

令和元年度  
大分県インバウンド観光動態調査報告書  
(2018年度)

2019年11月29日

**NAVITIME**

株式会社ナビタイムジャパン

### (1) 分析の目的

日本一を誇る温泉や、くじゅう、由布・鶴見岳、豊後水道などの豊かな自然とそこから生まれる豊かな食、地方では珍しい千年前から残る寺院や磨崖仏などの史跡群、古城や石橋などの石の構造物、杵築、臼杵などの風趣豊かな城下町、日田祇園やきつね踊り、神楽といった伝統文化など、多彩な観光資源を有する本県には、近年、国内からだけでなく、海外からも多くの観光客が訪れるようになってきている。

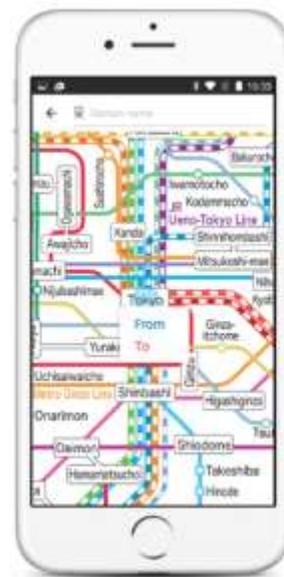
しかしながら、観光客一人当たりの観光消費額は低水準にとどまっていることから推測すれば、温泉目的に来県した観光客が、こうした観光資源を回遊しているとは言い難い状況にある。目前に迫ったラグビーワールドカップでは、本県において5試合が開催されることになっており、これまで本県を訪れることの少なかった欧米豪の国々の人々が、多数来県する見込みである。様々な調査によれば、こうした国々の人々はアジアの人々に比較して、日本の歴史や文化に関心が高い傾向にあると言われており、ラグビーの観戦のみならず県内を観光目的で周遊することも予測される。

そこで、欧米豪を中心とした海外からの来県者が、実際にどのような場所を訪問しているかのデータを把握し、対面調査等、その他のマーケティング調査結果と組み合わせて活用することにより、今後の本県の誘客戦略の緻密化や観光商品の造成に役立てることを目的とする。

### (2) 分析の手法

本分析では、(株)ナビタイムジャパンが提供するアプリ『Japan travel by NAVITIME』を用い、利用規約・プライバシーポリシーへの同意を得られた利用者から取得した利用者属性(「国・地域」および「訪日回数」)、移動実績(GPS)を統計化・匿名処理し、動態分析を実施した。

なお、移動実績(GPS)データは、アプリの初回起動後、2分間に1回の頻度で取得され、携帯端末に蓄積され、その後、一定のタイミングでサーバへ送信し、統計化・匿名処理を施した上で利用した。



#### 主な機能

- ・ルート案内 (Japan Rail Pass対応)
- ・スポット検索  
(Free Wi-Fi/ATM/観光スポット/他)
- ・旅行記事の紹介
- ・旅行プランの作成

**(3) 用語の定義**

動態分析で使用する用語を以下に示す。

用語	定義
GPS	Global Positioning System (全地球測位システム)
滞在者	<ul style="list-style-type: none"><li>・同一1kmメッシュ内で、連続して30分以上の測位が確認されたユーザ数</li><li>・匿名処理の関係により、サンプル数が3人以上のメッシュのみ表示</li></ul>
滞在地	同一1kmメッシュ内に30分以上、連続でGPSが測位されたエリア
旅程	入国日から出国日までの延べ日数
入国日	GPSデータが日本国内で初めて測位された日
出国日	GPSデータが日本国内で最後に測位された日
入国空港	入国日に最初に測位された空港
出国空港	出国日に最後に測位された空港
欧米豪	以下17カ国： オーストラリア、ベルギー、カナダ、スイス、ドイツ、スペイン、フィンランド、フランス、イギリス、アイルランド、イタリア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ロシア連邦、アメリカ合衆国、スウェーデン
アジア	以下13カ国： アラブ首長国連邦、中華人民共和国、香港、インドネシア、インド、大韓民国、マカオ、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、台湾、ベトナム

用語	定義
九州地方滞在者	分析対象期間中、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県に滞在したユーザ
大分県滞在者	分析対象期間中、大分県に滞在したユーザ
全国	分析対象期間中、全国に滞在したユーザ
ゴールデンルート	訪日外国人旅行者に人気の定番ルート 東京・箱根・富士山・名古屋・京都・大阪を周遊する
相関	同じ人が、旅程中に滞在先として選択する2つの市区町村の組み合わせ
宿泊地	23:00～翌2:59の間、最後に滞在された市区町村



## ■ データ集計期間

○2018年度1年間

2018年4月1日～2019年3月31日

## ■ 集計対象ユーザ

次の地域で、滞在判定のあったアプリ利用者

- ・大分県            ・別府市
- ・九州地方        ・由布市
- ・全国             ・大分市

## ■ サンプル数

大分滞在者       : 3,256人  
 うち欧米豪     : 593人  
 うちアジア     : 2,401人  
 その他         : 262人

九州滞在者     : 14,194人  
 うち欧米豪     : 3,328人  
 うちアジア     : 9,628人  
 その他         : 1,598人

全国            250,558人  
 うち欧米豪     : 79,118人  
 うちアジア     : 145,846人  
 その他         : 25,594人

大分滞在者       : 3,256人  
 うちイギリス    : 51人  
 うちオーストラリア : 95人  
 うち韓国         : 1,165人  
 うち香港        : 437人

大分滞在者中  
 別府市滞在者   : 1,813人  
 うち欧米豪     : 443人  
 うちアジア     : 1,177人  
 うちイギリス    : 31人  
 うちオーストラリア : 63人  
 うち韓国         : 570人  
 うち香港        : 217人

大分滞在者中  
 由布市滞在者   : 1,706人  
 うち欧米豪     : 133人  
 うちアジア     : 1,513人  
 うちイギリス    : 10人  
 うちオーストラリア : 31人  
 うち韓国         : 757人  
 うち香港        : 311人

大分滞在者中  
 大分市滞在者   : 446人  
 うち欧米豪     : 90人  
 うちアジア     : 332人  
 うちイギリス    : 14人  
 うちオーストラリア : 18人  
 うち韓国         : 117人  
 うち香港        : 73人

2018年度（2018/4/1～2018/3/31）1年間で、日本国内に滞在した訪日外国人は250,558人であり、そのうち、九州地方には全体の約5.7%にあたる14,194人が滞在し、大分県には全体の約1.3%にあたる3,256人が滞在した。

▼2018年度 日本に滞在した訪日外国人の滞在先都道府県

順位	都道府県	滞在者数	割合	順位	都道府県	滞在者数	割合
1	東京都	152,708	60.9%	24	新潟県	2,457	1.0%
2	大阪府	74,061	29.6%	25	宮城県	2,432	1.0%
3	京都府	65,487	26.1%	26	茨城県	2,409	1.0%
4	千葉県	42,324	16.9%	27	滋賀県	2,388	1.0%
5	神奈川県	33,115	13.2%	28	富山県	2,365	0.9%
6	奈良県	16,445	6.6%	29	長崎県	2,362	0.9%
7	広島県	16,267	6.5%	30	香川県	2,105	0.8%
8	山梨県	15,086	6.0%	31	熊本県	2,044	0.8%
9	兵庫県	14,632	5.8%	32	三重県	2,033	0.8%
10	愛知県	11,531	4.6%	33	鹿児島県	1,812	0.7%
11	北海道	10,352	4.1%	34	青森県	1,558	0.6%
12	福岡県	9,794	3.9%	35	山口県	1,338	0.5%
13	静岡県	9,139	3.6%	36	宮崎県	1,325	0.5%
14	長野県	8,936	3.6%	37	佐賀県	1,090	0.4%
15	岐阜県	8,621	3.4%	38	山形県	995	0.4%
16	埼玉県	7,386	2.9%	39	愛媛県	953	0.4%
17	栃木県	6,808	2.7%	40	福島県	921	0.4%
18	石川県	6,768	2.7%	41	岩手県	867	0.3%
19	和歌山県	3,812	1.5%	42	鳥取県	721	0.3%
20	岡山県	3,668	1.5%	43	秋田県	720	0.3%
21	大分県	3,256	1.3%	44	徳島県	634	0.3%
22	沖縄県	3,221	1.3%	45	福井県	501	0.2%
23	群馬県	2,717	1.1%	46	島根県	501	0.2%
				47	高知県	432	0.2%

：大分県      ：九州地方の他県

2018年度（2018/4/1～2018/3/31）1年間で、九州に滞在した訪日外国人は日本滞在者の約5.7%の14,194人であった。

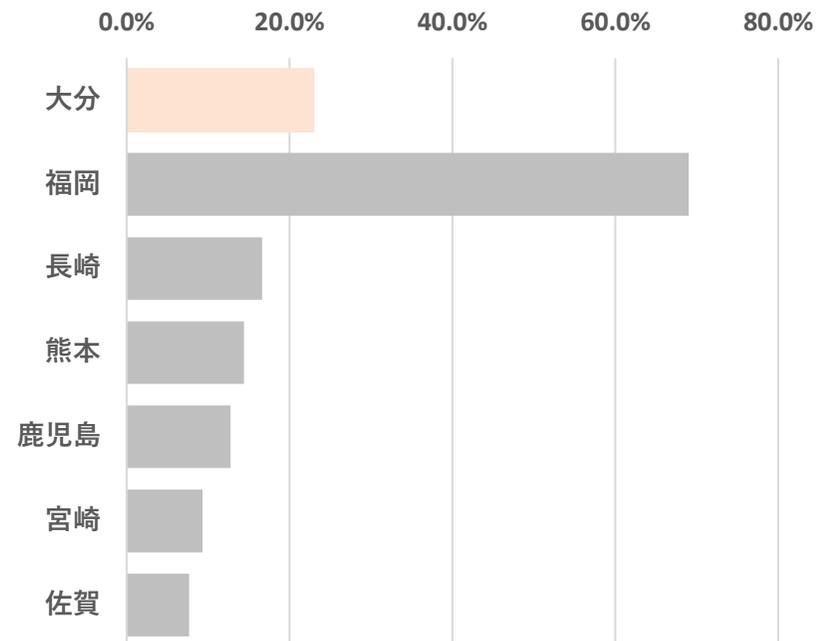
九州地方では、福岡県が最も滞在者が多く、九州地方滞在者の約7割が滞在していた。

また、大分県は福岡県に次いで2番目に滞在者が多く、九州地方滞在者の約5分の1にあたる、3,256人が滞在していた。

▼九州地方に滞在した訪日外国人の県別滞在先

順位	県名	人数	割合
-	九州滞在者数	14,194	100.0%
1	福岡県	9,794	69.0%
2	大分県	3,256	22.9%
3	長崎県	2,362	16.6%
4	熊本県	2,044	14.4%
5	鹿児島県	1,812	12.8%
6	宮崎県	1,325	9.3%
7	佐賀県	1,090	7.7%

▼九州地方に滞在した訪日外国人の県別滞在先の割合



2018年度（2018/4/1～2018/3/31）1年間で、大分県に滞在した3,256人のうち、約8割の2,595人は九州他県にも滞在が見られた。

また、大分県滞在者の約7割は福岡県にも滞在しており、他県と比較して突出して多く、次いで熊本県（約23.8%）、東京都（約17.9%）と続いている。また、九州地方の他6県は上位10位内に入っている。

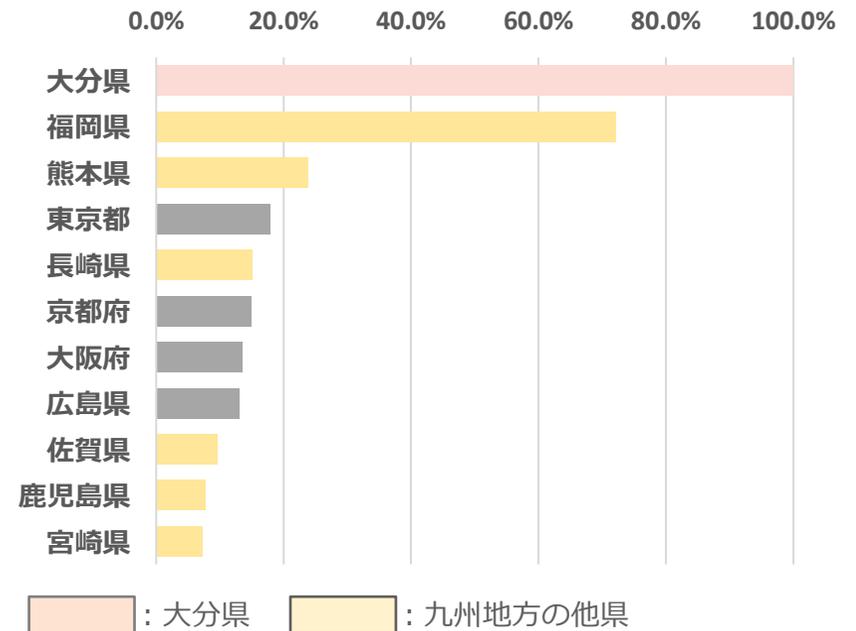
## ▼大分県滞在者のその他滞在先

順位	都道府県	滞在者数	割合
-	大分県	3,256	100.0%
1	福岡県	2,349	72.1%
2	熊本県	775	23.8%
3	東京都	582	17.9%
4	長崎県	492	15.1%
5	京都府	483	14.8%
6	大阪府	442	13.6%
7	広島県	424	13.0%
8	佐賀県	313	9.6%
9	鹿児島県	254	7.8%
10	宮崎県	234	7.2%
11	兵庫県	199	6.1%
12	山口県	198	6.1%
13	神奈川県	170	5.2%
14	奈良県	155	4.8%
15	千葉県	148	4.5%
16	岡山県	105	3.2%
17	岐阜県	105	3.2%
18	愛知県	98	3.0%
19	長野県	96	2.9%
20	山梨県	76	2.3%
21	石川県	76	2.3%
22	北海道	71	2.2%
23	静岡県	68	2.1%

順位	都道府県	滞在者数	割合
24	栃木県	63	1.9%
25	和歌山県	62	1.9%
26	香川県	59	1.8%
27	沖縄県	58	1.8%
28	愛媛県	57	1.8%
29	宮城県	43	1.3%
30	滋賀県	29	0.9%
31	富山県	26	0.8%
32	埼玉県	24	0.7%
33	青森県	23	0.7%
34	徳島県	22	0.7%
35	高知県	22	0.7%
36	鳥取県	20	0.6%
37	島根県	20	0.6%
38	三重県	18	0.6%
39	秋田県	16	0.5%
40	新潟県	15	0.5%
41	山形県	15	0.5%
42	岩手県	13	0.4%
43	茨城県	12	0.4%
44	群馬県	12	0.4%
45	福井県	11	0.3%
46	福島県	9	0.3%

：大分県   ：九州地方の他県

## ▼大分滞在者のその他滞在先上位10



大分県滞在外者の滞在先上位10市区町村は、すべて九州地方内の市区町村であった。

大分県滞在外者の半数以上が訪れる市町村は、県外では福岡市博多区が最も多く、県内では別府市と由布市であった。

別府市と由布市は、温泉地への訪問と推察され（後述）、

福岡市博多区は、訪問および福岡空港利用者であると推察される（後述）。

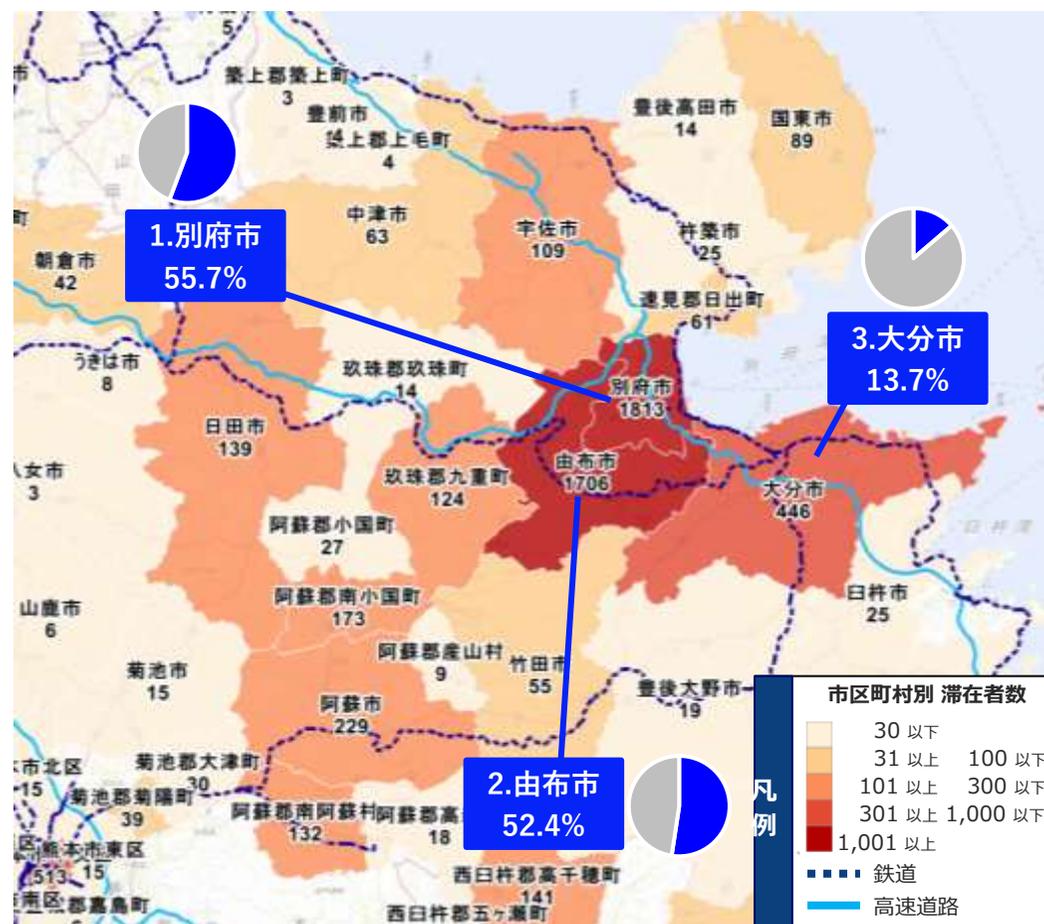
#### ▼大分県滞在外者の市区町村別滞在外者

順位	都道府県	市町村名	滞在外者数	割合
1	福岡県	福岡市博多区	1,926	59.2%
2	大分県	別府市	1,813	55.7%
3	大分県	由布市	1,706	52.4%
4	福岡県	福岡市中央区	1,455	44.7%
5	福岡県	太宰府市	583	17.9%
6	熊本県	熊本市中央区	513	15.8%
7	大分県	大分市	446	13.7%
8	福岡県	福岡市早良区	427	13.1%
9	長崎県	長崎市	388	11.9%
10	福岡県	北九州市小倉北区	338	10.4%
11	広島県	広島市中区	330	10.1%
12	京都府	京都市中京区	274	8.4%
13	東京都	台東区	262	8.0%
14	京都府	京都市下京区	261	8.0%
15	大阪府	大阪市中央区	243	7.5%
16	東京都	中央区	242	7.4%
17	東京都	新宿区	238	7.3%
18	京都府	京都市東山区	231	7.1%
19	熊本県	阿蘇市	229	7.0%
20	鹿児島県	鹿児島市	228	7.0%

大分県 九州地方の他県

#### ▼大分県滞在外者の市区町村別滞在外者

（グラフは大分県内の滞在先上位3市と県滞在外者に占める割合）



大分県滞在者の約60.3%が、7日以内の旅程を組んでおり、これは九州滞在者や全国と比較して5ポイント程度高い。

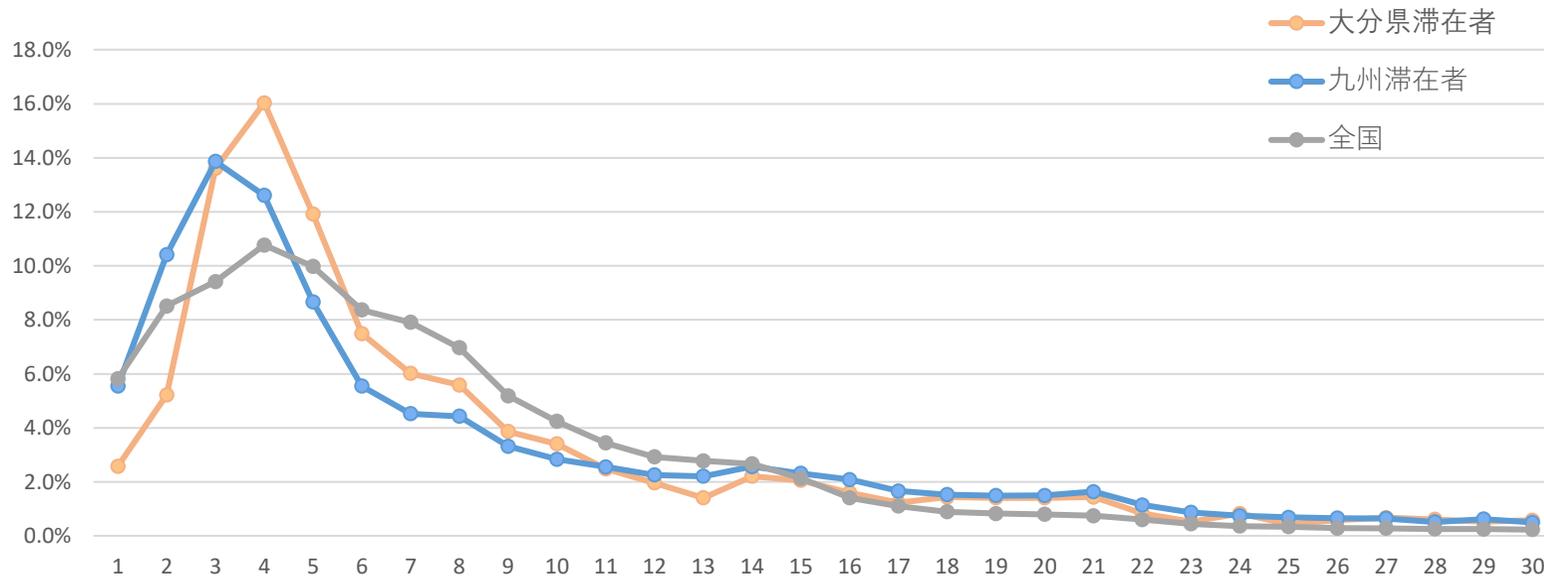
また、大分県もしくは九州地方での滞在者は、15日以上旅程である割合が全国と比較してそれぞれ5.2ポイント、7.6ポイント高い。

このことから、大分県は7日以内の短期旅程もしくは15以上の長期旅程の中で訪れられている。

#### ▼旅程別人数と割合

旅程	大分滞在者			九州滞在者			全国		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	84	2.6%	2.6%	787	5.5%	5.5%	14,586	5.8%	5.8%
2~7日	1,963	60.3%	62.9%	7,895	55.6%	61.2%	137,689	55.0%	60.8%
8~14日	682	20.9%	83.8%	2,865	20.2%	81.4%	70,688	28.2%	89.0%
15~30日	527	16.2%	100.0%	2,647	18.6%	100.0%	27,595	11.0%	100.0%

#### ▼旅程の比較（グラフ）



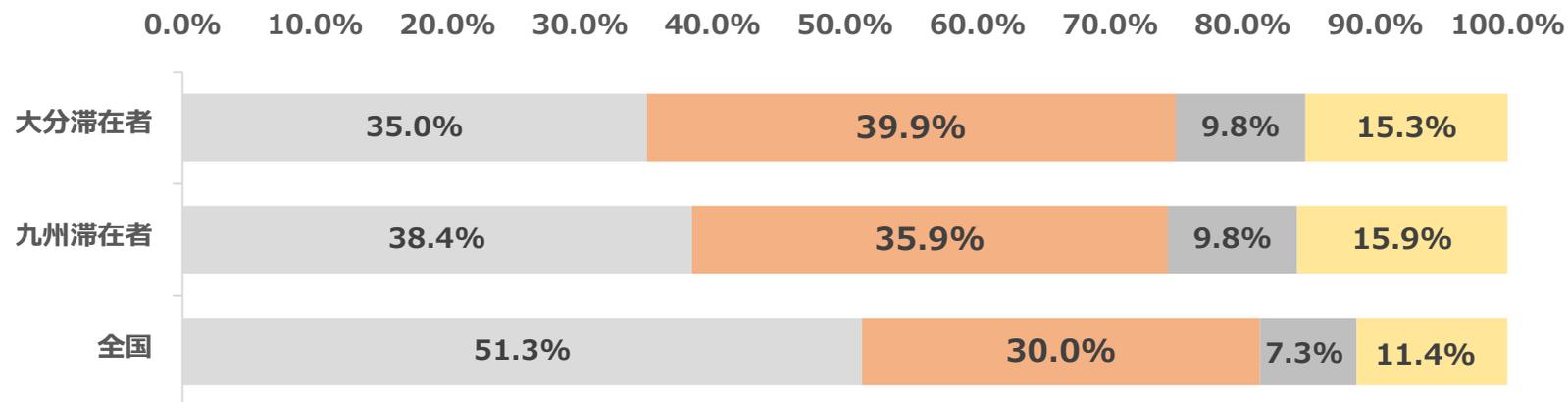
大分県滞在外者は、全国と比較して初訪日者が16.3ポイントも低く、訪日回数2～5回のリピーター割合が9.9ポイント高い。また、九州地方滞在外者と比較しても、初訪日者が3.4ポイント低く、訪日回数2～5回のリピーター割合が4.0ポイント高い。訪日回数が6回以上の旅行者は、大分県が25.1%、九州地方が25.7%と全国の18.7%よりも約6.4～7ポイント高い。

## ▼訪日回数の比較

訪日回数	大分滞在外者		九州滞在外者		全国	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初訪日	1,141	35.0%	5,456	38.4%	128,509	51.3%
2～5回	1,299	39.9%	5,096	35.9%	75,243	30.0%
6～9回	319	9.8%	1,386	9.8%	18,242	7.3%
10回以上	497	15.3%	2,251	15.9%	28,490	11.4%
不明	0	0.0%	5	0.0%	74	0.0%
総数	3,256	100.0%	14,194	100.0%	250,558	100.0%

## ▼訪日回数の比較

■ 初回 ■ 2～5回目 ■ 6～9回目 ■ 10回以上



大分県滞在外者の約3分の2にあたる65.8%は福岡空港から入国しており、次いで成田空港（9.5%）、羽田空港（5.3%）、北九州空港（4.7%）となっている。また、大分空港利用は6番目で3.9%の利用となっており、九州地方の空港では、福岡空港、北九州空港に次いで3番目である。大分県滞在外者の入国が多い上位3空港の順位は比率に差は見られるものの、九州地方滞在外者と同様であった。一方で、全国で44.7%と最多入国である成田空港国際空港の利用者は、大分県滞在外者では9.5%、九州地方滞在外者でも14.1%と約1割程度であった。

## ▼入国空港別ランキング

順位	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者			全国		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	福岡空港	696	65.8%	1	2,018	49.8%	5	2,085	3.0%
2	成田国際空港	100	9.5%	2	570	14.1%	1	30,797	44.7%
3	東京国際空港	56	5.3%	3	360	8.9%	3	14,040	20.4%
4	北九州空港	50	4.7%	7	134	3.3%	10	144	0.2%
5	関西国際空港	49	4.6%	5	231	5.7%	2	15,793	22.9%
6	大分空港	41	3.9%	10	42	1.0%	20	44	0.1%
7	熊本空港	20	1.9%	8	70	1.7%	17	70	0.1%
8	佐賀空港	13	1.2%	9	46	1.1%	19	46	0.1%
9	鹿児島空港	10	0.9%	6	183	4.5%	9	185	0.3%
10	新千歳空港	7	0.7%	13	27	0.7%	4	2,236	3.2%
11	那覇空港	5	0.5%	14	16	0.4%	7	598	0.9%
12	宮崎空港	4	0.4%	4	263	6.5%	8	264	0.4%
13	中部国際空港	4	0.4%	11	33	0.8%	6	1,623	2.4%
14	長崎空港	2	0.2%	11	33	0.8%	21	35	0.1%
15	広島空港	1	0.1%	15	6	0.1%	14	98	0.1%
—	その他	—	—	—	18	0.4%	—	786	1.1%
—	合計	1,058	100.0%	—	4,050	100.0%	—	68,844	100.0%

大分県滞在者の出国空港は、入国空港同様、福岡空港利用が全体の約3分の2を占めており、上位3空港の順は比率に差は見られるものの、九州地方滞在者と同様であった。全国で利用者が最多であった成田空港利用者は、大分県滞在者では9.8%、九州地方滞在者では14.9%と約1割程度であった。入国空港と比較し、利用する空港およびその割合に大きな差は見られなかった。

## ▼出国空港別

順位	出国空港	大分滞在者		九州滞在者			全国		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	福岡空港	1,021	66.3%	1	2,902	52.1%	4	2,957	3.9%
2	成田国際空港	151	9.8%	2	830	14.9%	1	34,219	45.3%
3	東京国際空港	87	5.6%	3	454	8.1%	3	15,265	20.2%
4	関西国際空港	74	4.8%	4	279	5.0%	2	16,274	21.5%
5	北九州空港	68	4.4%	7	188	3.4%	11	199	0.3%
6	大分空港	51	3.3%	10	51	0.9%	16	52	0.1%
7	熊本空港	24	1.6%	8	87	1.6%	14	90	0.1%
8	佐賀空港	19	1.2%	9	78	1.4%	15	78	0.1%
9	鹿児島空港	13	0.8%	6	247	4.4%	10	251	0.3%
10	中部国際空港	9	0.6%	11	40	0.7%	6	1,797	2.4%
11	新千歳空港	7	0.5%	13	28	0.5%	5	2,169	2.9%
12	那覇空港	7	0.5%	15	26	0.5%	7	816	1.1%
13	長崎空港	4	0.3%	11	40	0.7%	17	40	0.1%
14	宮崎空港	3	0.2%	5	277	5.0%	9	278	0.4%
15	大阪国際空港	1	0.1%	17	8	0.1%	12	171	0.2%
16	広島空港	1	0.1%	16	13	0.2%	13	145	0.2%
—	その他	—	—	14	27	0.5%	8	762	1.0%
—	合計	1,540	100.0%	—	5,575	100.0%	—	75,563	100.0%

大分県滞在外者の入国空港上位6空港を対象に、出国空港の組み合わせを以下に示す。

上位6空港すべてにおいて、入国空港と同じ空港が出国でも最も利用されており、その割合が最も多い福岡空港は92.9%、

次いで、北九州空港では85.3%となっている。また、大分空港は、出国が大分空港である割合が56.0%、

次いで、福岡空港が28.0%とこの2空港で全体の約84.0%を占める。北九州および大分空港から入国した場合には、関東および関西地方の空港を利用する旅客はほとんど見受けられず、首都圏の空港を利用した旅客の出国空港の上位には首都圏の空港が確認された。

### ▼入国空港と出国空港の組み合わせランキング

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	443	92.9%
		2	関西国際空港	12	2.5%
		3	東京国際空港	4	0.8%
		—	その他	18	3.8%
		—	不明	219	—
		—	合計	696	—
2	成田国際空港	1	成田国際空港	38	66.7%
		2	東京国際空港	8	14.0%
		3	福岡空港	5	8.8%
		—	その他	6	10.5%
		—	不明	43	—
		—	合計	100	—
3	東京国際空港	1	東京国際空港	14	51.9%
		2	福岡空港	4	14.8%
		2	関西国際空港	4	14.8%
		—	その他	5	18.5%
		—	不明	29	—
		—	合計	56	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
4	北九州空港	1	北九州空港	29	85.3%
		2	福岡空港	3	8.8%
		3	大分空港	1	2.9%
		—	その他	1	2.9%
		—	不明	16	—
		—	合計	50	—
5	関西国際空港	1	関西国際空港	12	42.9%
		2	成田国際空港	6	21.4%
		2	福岡空港	6	21.4%
		—	その他	4	14.3%
		—	不明	21	—
		—	合計	49	—
6	大分空港	1	大分空港	14	56.0%
		2	福岡空港	7	28.0%
		3	熊本空港	1	4.0%
		—	その他	3	12.0%
		—	不明	16	—
		—	合計	41	—

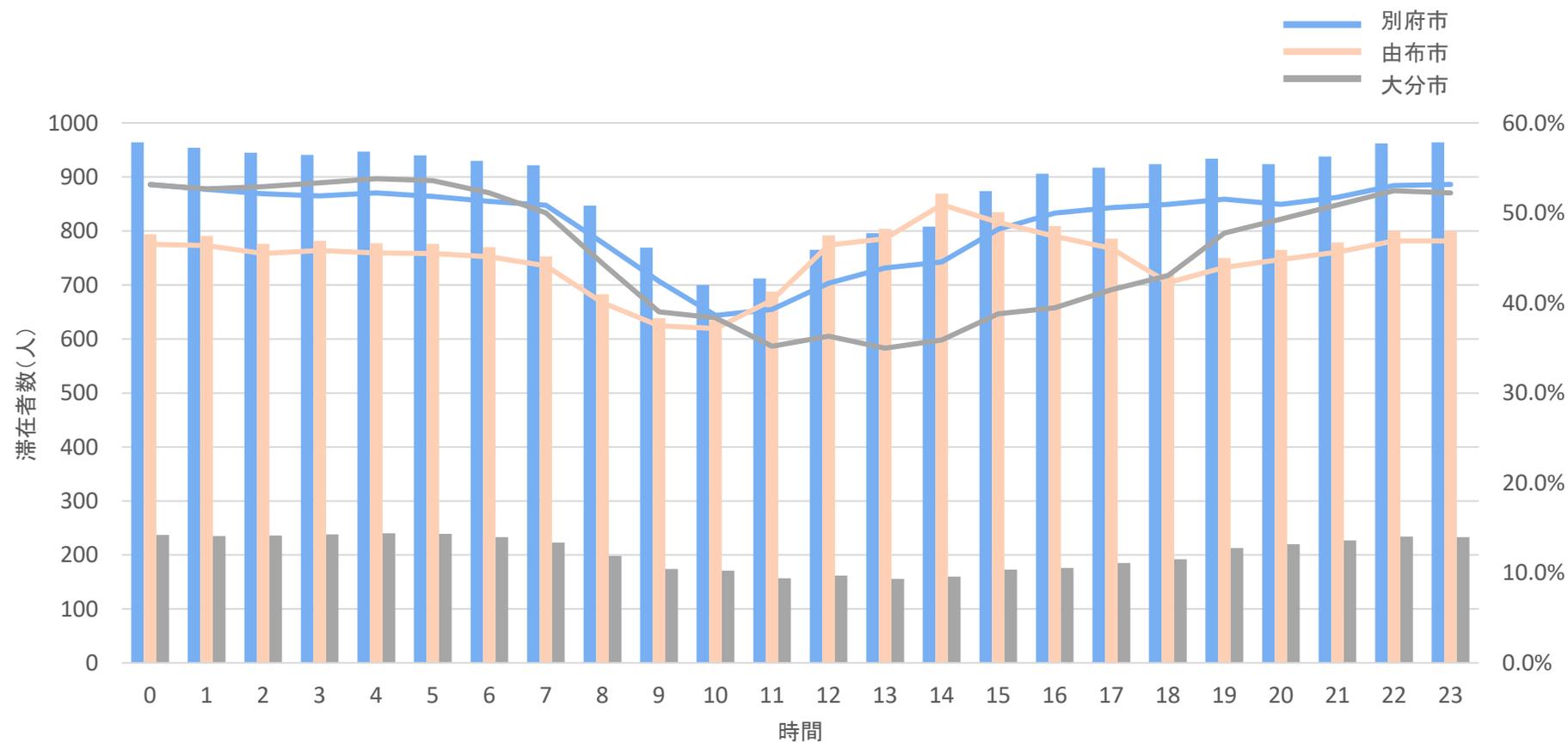
別府市の滞在外者は、12時から15時の昼間に増加する傾向にあった。

別府市に宿泊した旅行者は、8時から10時にかけて以降他市町村へ移動しており、14時以降別府市へ宿泊目的で移動してきた旅行者がいたことが考えられる。

由布市の滞在外者は、10時以降から14時にかけて増加する傾向にあった。

18時に由布市に滞在していた旅行者はそのまま宿泊している可能性が示唆された。

大分市滞在外者は14時以降増加する傾向にあり、宿泊目的での利用と考えられた。



観光施設や、観光資源の所在する1kmメッシュの滞在外者数のランキングを以下に示す。

由布市と別府市内の観光スポットが上位を占めた一方で、日田市や中津市、玖珠郡などの大分県北部のほか臼杵市、豊後大野市などの大分県南部のメッシュ内にも滞在していた。

順位	観光地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	1,108	34.0%
1	ゆふいんビール	由布市	1,108	34.0%
3	竹瓦小路	別府市	1,097	33.7%
3	別府別院	別府市	1,097	33.7%
5	湯の坪街道	由布市	904	27.8%
6	白池地獄	別府市	665	20.4%
6	火売神社	別府市	665	20.4%
8	金鱗湖	由布市	329	10.1%
8	別府湯けむり展望台	別府市	329	10.1%
10	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いカ館	大分市	266	8.2%
11	八幡竈門神社社務所	別府市	255	7.8%
12	宮地獄神社	別府市	193	5.9%
13	湯布院川上付近	由布市	86	2.6%
14	霊泉寺	別府市	70	2.1%
15	グローバルタワー	別府市	49	1.5%
16	豆田町	日田市	43	1.3%
17	鶴見岳	別府市	41	1.3%
18	別府湾SA 展望広場	別府市	39	1.2%
19	ゆふいん文学の森	由布市	37	1.1%
20	高野山高野寺	別府市	32	1.0%

順位	観光地名	市町村	滞在外者数	割合
21	原次郎左衛門の味噌醤油蔵	日田市	30	0.9%
21	鶴見岳展望台	別府市	30	0.9%
23	大光院	別府市	28	0.9%
24	佛光寺	由布市	23	0.7%
25	竹田キリシタン研究所・資料館	竹田市	20	0.6%
26	咸宜園跡	日田市	17	0.5%
26	湯平温泉石畳	由布市	17	0.5%
28	サッポロビール九州日田工場	日田市	15	0.5%
28	臼杵城跡(臼杵公園)	臼杵市	15	0.5%
28	さくらの園	別府市	15	0.5%
31	歴史の小径・大原八幡宮	日田市	14	0.4%
32	久家の大蔵・旧臼杵藩主 稲葉家下屋敷	臼杵市	11	0.3%
32	小手川酒造	臼杵市	11	0.3%
34	緒方宮迫石仏	豊後大野市	10	0.3%
34	酢屋の坂・大原邸・北台武家屋敷 南台武家屋敷	杵築市	10	0.3%
36	阿蘇神社	杵築市	9	0.3%
36	福澤記念館	中津市	9	0.3%
38	やまなみハイウェイ	玖珠郡九重町	8	0.2%
39	おおくぼ台梅園	日田市	7	0.2%
39	宝泉寺温泉郷	玖珠郡九重町	7	0.2%

□: 別府市、由布市以外の市町村内のスポット

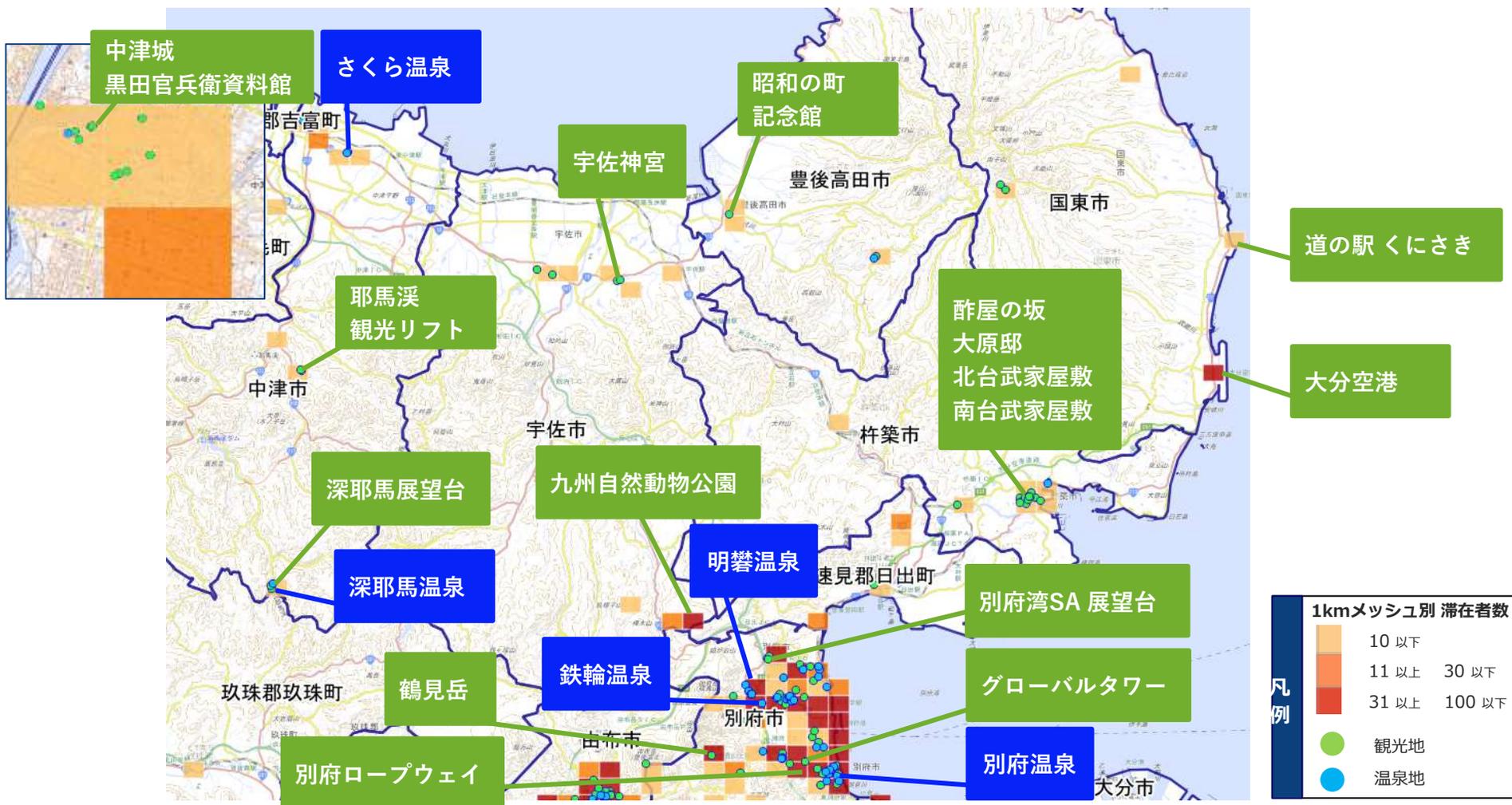
温泉地の所在する1kmメッシュの滞在外者数のランキングを以下に示す。

由布市と別府市内の温泉地が上位を占めた一方で、玖珠郡の九酔溪温泉、日田市の日田温泉や天ヶ瀬温泉、琴平温泉、中津市のさくら温泉や深耶馬温泉、豊後高田市内の富貴寺温泉など大分県北部に所在する温泉地を含むメッシュにも滞在していた。

順位	温泉地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	由布院温泉	由布市	1,108	34.0%
2	別府温泉	別府市	1,097	33.7%
3	別府地獄めぐり・みゆきの湯 (海地獄・べっぴん鬼石の湯)	別府市	665	20.4%
4	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	329	10.1%
4	鉄輪温泉	別府市	329	10.1%
6	大分市内温泉	大分市	266	8.2%
7	ゆとりろ別府	別府市	255	7.8%
8	田の湯温泉	別府市	193	5.9%
9	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	134	4.1%
10	観海寺温泉	別府市	70	2.1%
11	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	53	1.6%
11	明礬温泉（別府八湯）	別府市	53	1.6%
13	さわやかハートビーム明礬	別府市	33	1.0%
14	浜脇温泉（別府八湯）	別府市	32	1.0%
15	日田温泉	日田市	30	0.9%
16	日名子天降石温泉	別府市	29	0.9%
17	天ヶ瀬温泉	日田市	20	0.6%
18	湯平温泉	由布市	17	0.5%
18	豊の国健康ランド	大分市	17	0.5%
18	新川天然温泉 Sama Sama	大分市	17	0.5%

順位	温泉地名	市町村	滞在外者数	割合
18	亀川温泉（別府八湯）	別府市	17	0.5%
22	競輪温泉	別府市	10	0.3%
23	堀田温泉	別府市	9	0.3%
24	さくら温泉	中津市	8	0.2%
25	生竜温泉 家族風呂 七福	玖珠郡九重町	7	0.2%
25	汐湯	中津市	7	0.2%
27	琴平温泉	日田市	5	0.2%
27	九酔溪温泉つれづれ	玖珠郡九重町	5	0.2%
29	新湊温泉・神崎温泉 天海の湯	大分市	5	0.2%
29	日帰り温泉 此花温泉	別府市	5	0.2%
31	瀬の本温泉	玖珠郡九重町	3	0.1%
31	柴石温泉	別府市	3	0.1%
31	深耶馬温泉	中津市	3	0.1%
31	JAいこいの村 いこいのゆ	杵築市	3	0.1%
31	富貴寺温泉	豊後高田市	3	0.1%
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

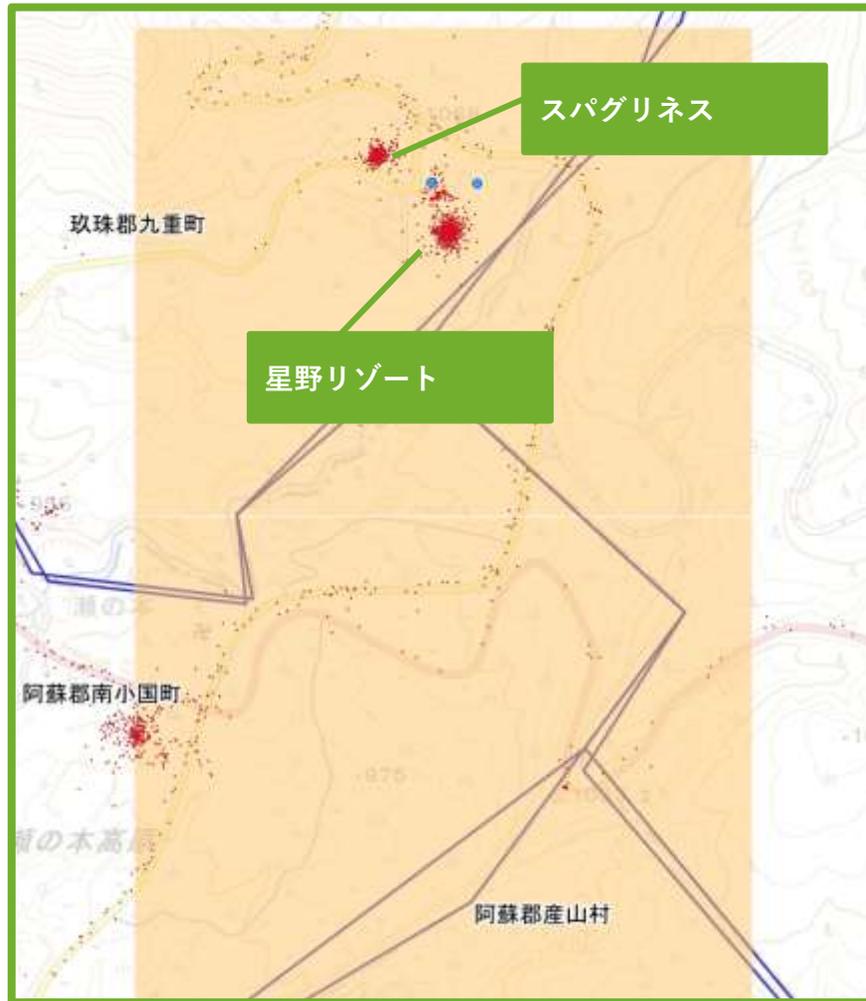
国東市、豊後高田市、宇佐市、中津市、杵築市、別府市を含む大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P35,36のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。豊後高田市から中津市にかけての国道10号沿いでの滞在者は宇佐神宮など道路沿いのスポットに立ち寄っていたと考えられた。また、鶴見岳や深耶馬展望台、グローバルタワーなど標高の高く、景観を望める場所で滞在をしていた。中津市や杵築市の歴史的建造物系のスポットが並ぶメッシュでも滞在が確認された。



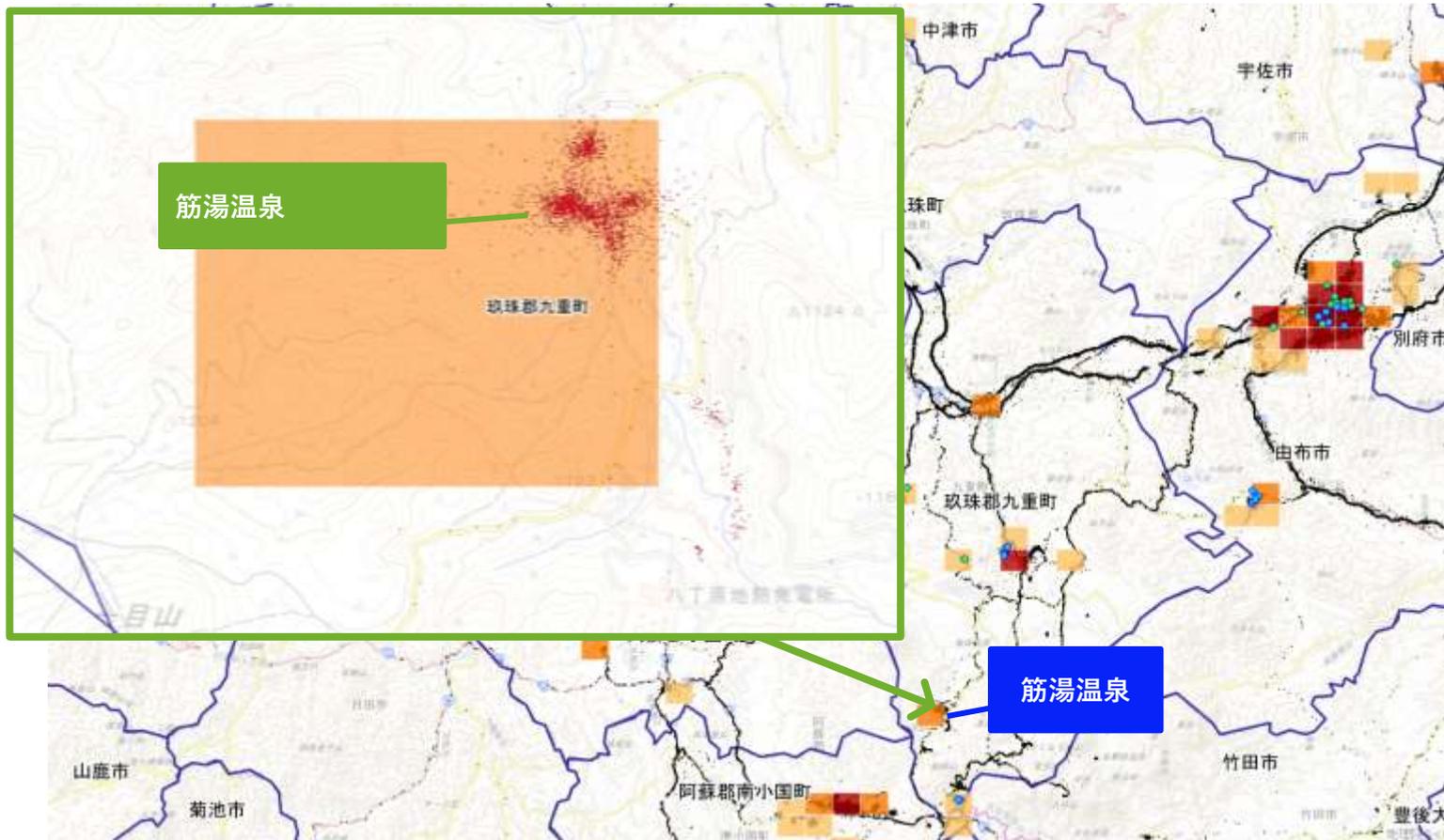
由布市、玖珠郡、日田市を含む大分県中部を含む大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P35,36のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。由布市では、由布院温泉や金鱗湖が所在する1kmメッシュに滞在していた。玖珠郡では九酔溪温泉や、やまなみハイウェイを含むメッシュに滞在していた。日田市では城下町である豆田町を含むメッシュや、その周辺の日田温泉、琴平温泉のあるメッシュに滞在していた。



玖珠郡九重町と南小国町が隣接している1kmメッシュ内では、星野リゾートやスパグリネスなどの宿泊施設に滞在していた。

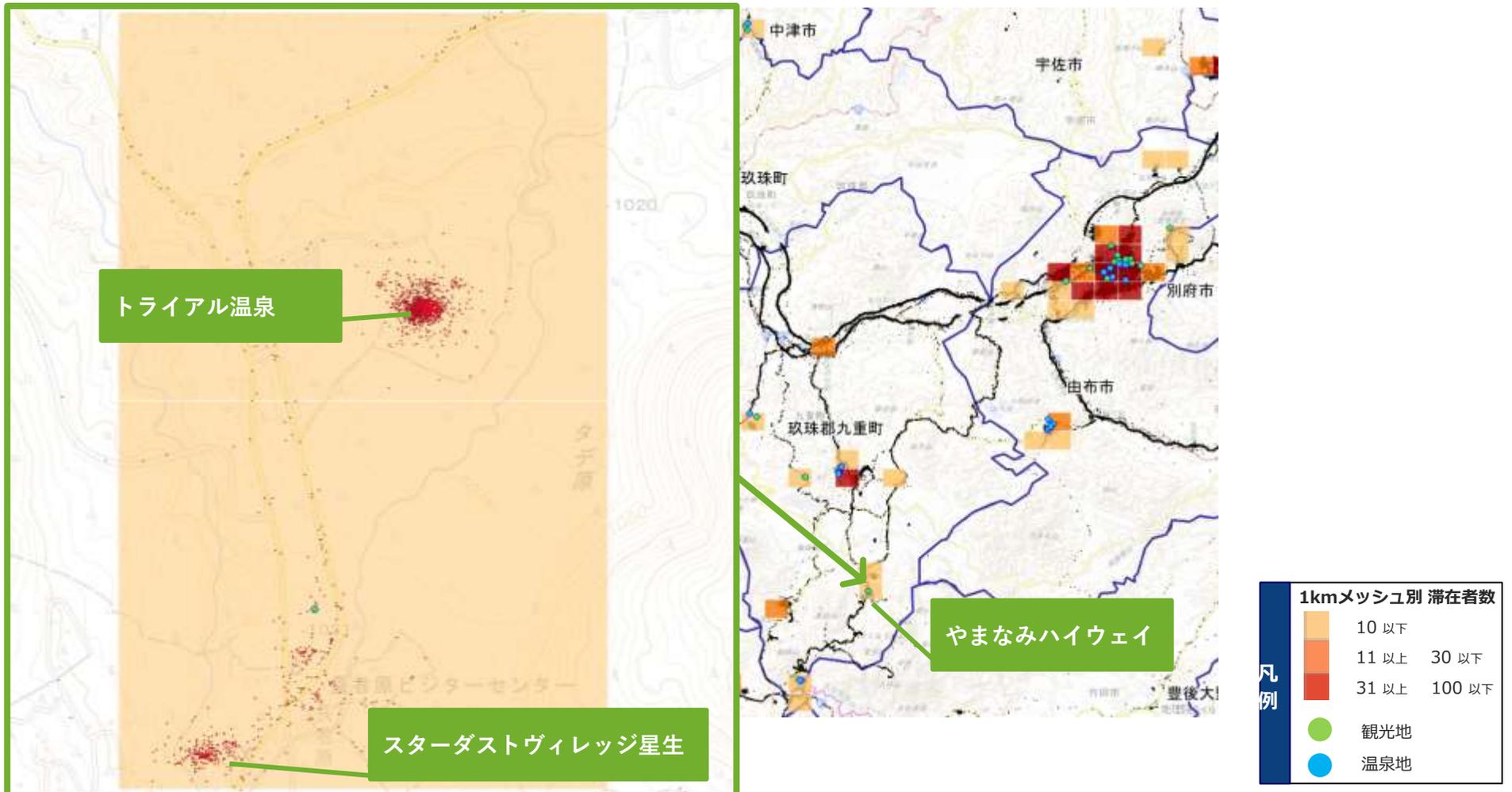


筋湯温泉を含む1kmメッシュ内では、筋湯温泉街での滞在が確認された。

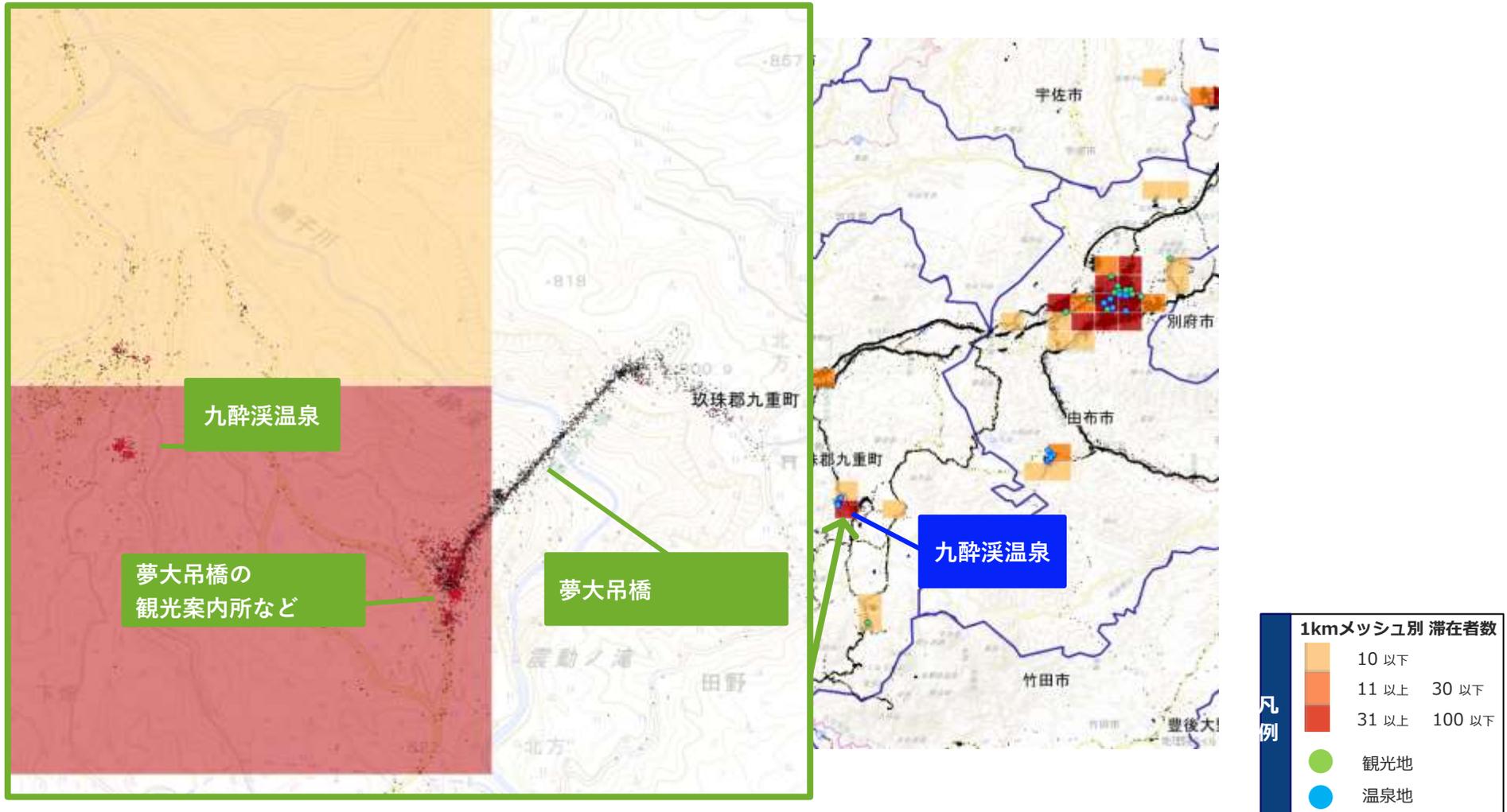


1kmメッシュ別 滞在者数	
10 以下	
11 以上 30 以下	
31 以上 100 以下	
● 観光地	
● 温泉地	

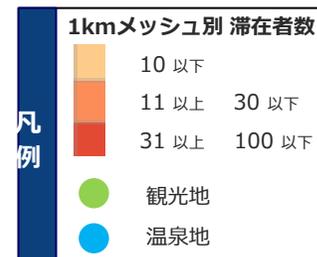
やまなみハイウェイを含む1kmメッシュ内では、トリアル温泉や、スターダストヴィレッジ星生などの温泉施設や宿泊施設で滞在が確認された。



九酔溪温泉を含む1kmメッシュ内では、夢大吊橋を通るアクティビティを行っている滞在者が確認された。  
そのほか、九酔溪温泉周辺での滞在も確認された。



町田バーネット牧場を含む1kmメッシュ内では、町田バーネット牧場に滞在していることが確認された。



国道387号線上に位置する1kmメッシュ内では、宝泉寺温泉付近での滞在が確認された。



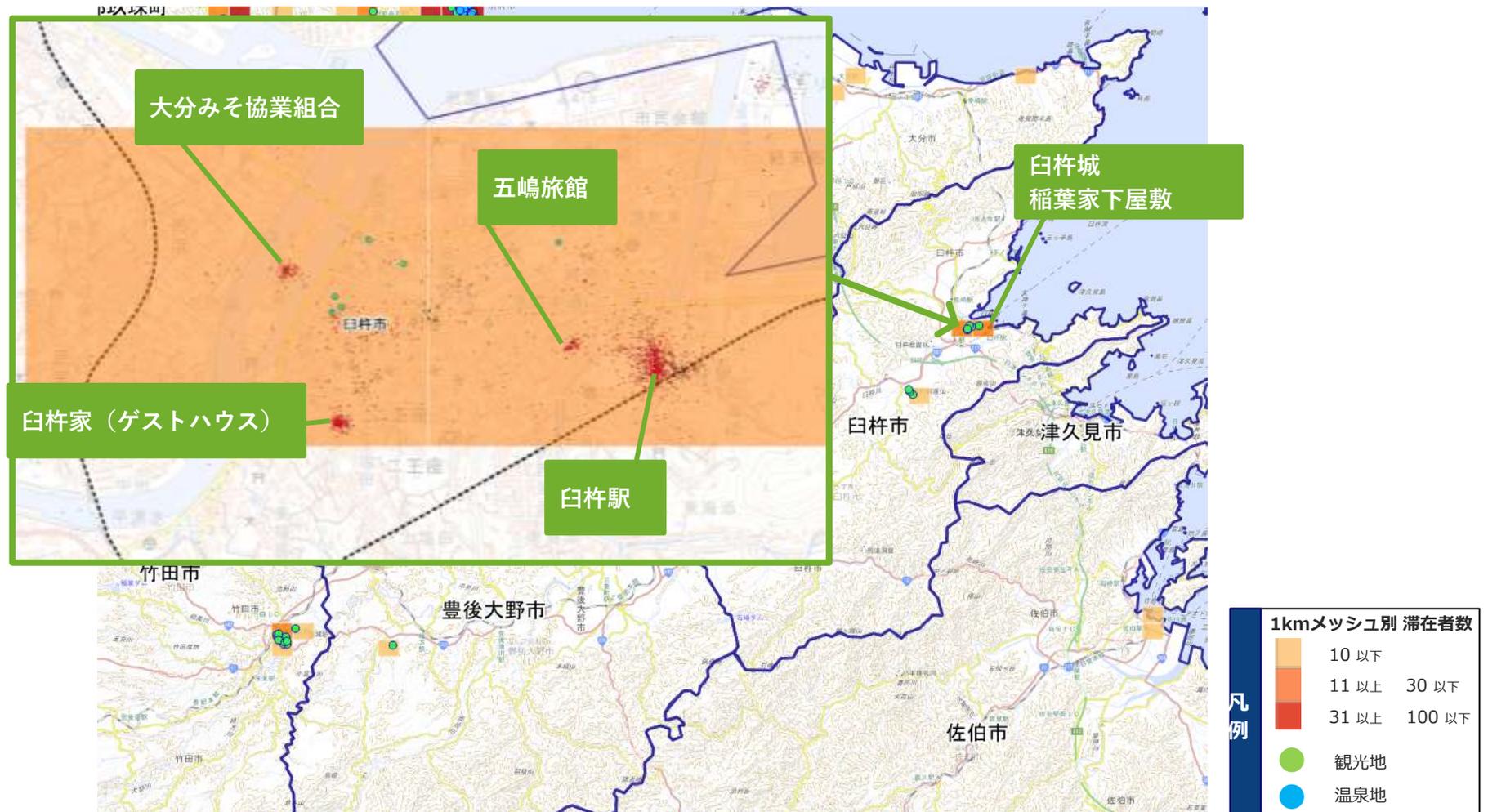
玖珠郡九重町の北部に位置する1kmメッシュ内では、豊後中村駅での滞在が確認された。



大分市、竹田市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、佐伯市を含む大分県南部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P35,36のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。臼杵市は国宝の臼杵磨崖仏や金剛力士立像のあるメッシュに、豊後大野市は原尻の滝や緒方宮迫石仏などを含むメッシュに滞在していた。大分県南部では、文化財や歴史的建造物の所在するメッシュに滞在していた。



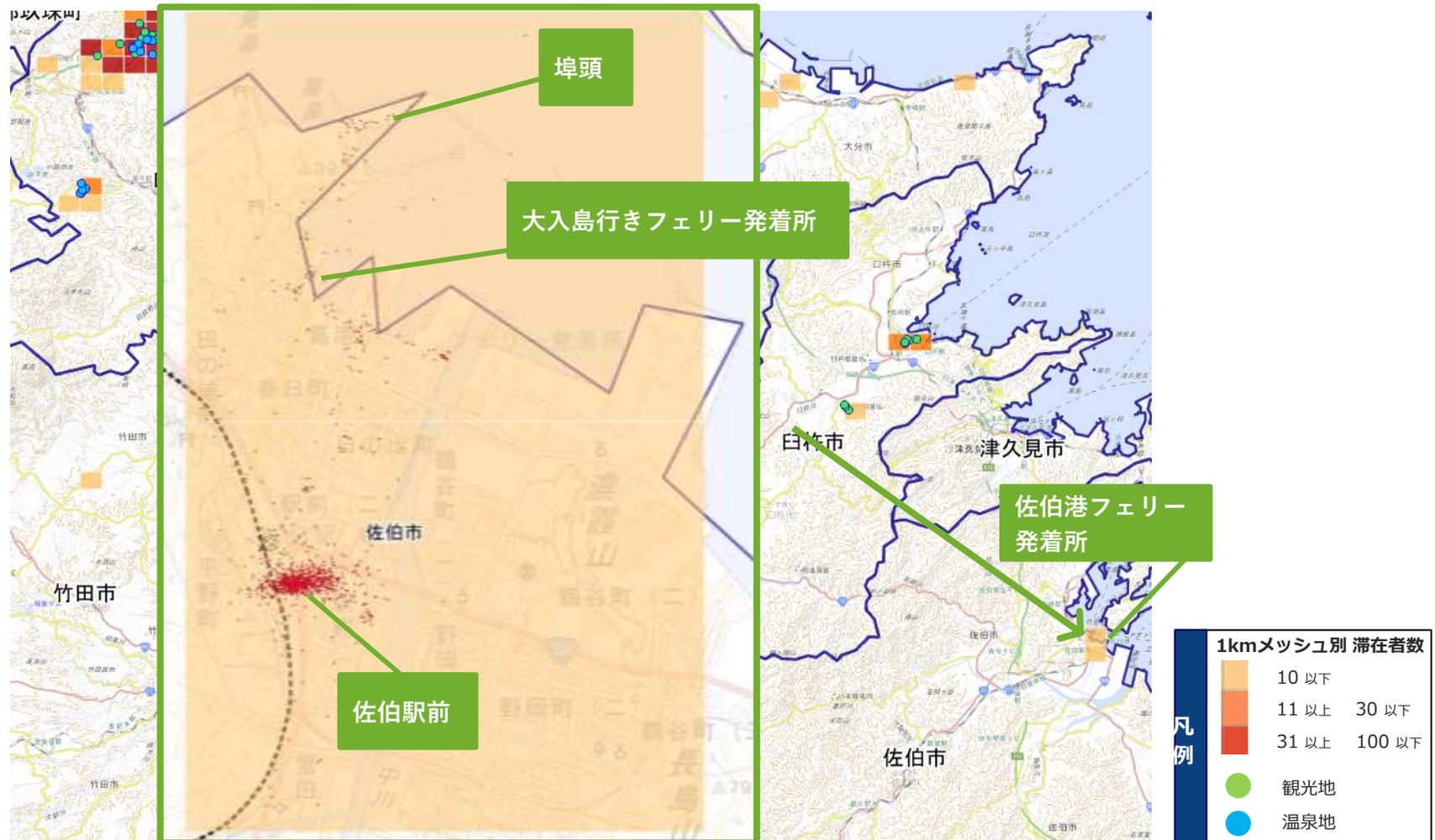
臼杵城と稲葉家下屋敷のスポットを含む1kmメッシュ内では、  
臼杵駅周辺やホテルのほか、大分みそ協業組合付近のスポットに滞在していた。



臼杵磨崖仏や金剛力士像の所在を含む1kmメッシュ内では、臼杵石仏や臼杵磨崖仏周辺で滞在が確認された。



佐伯港フェリー発着所を含む1kmメッシュ内では、佐伯駅前での滞在に加えて、大入島行きフェリーが発着する港や、埠頭などで滞在者が確認された。

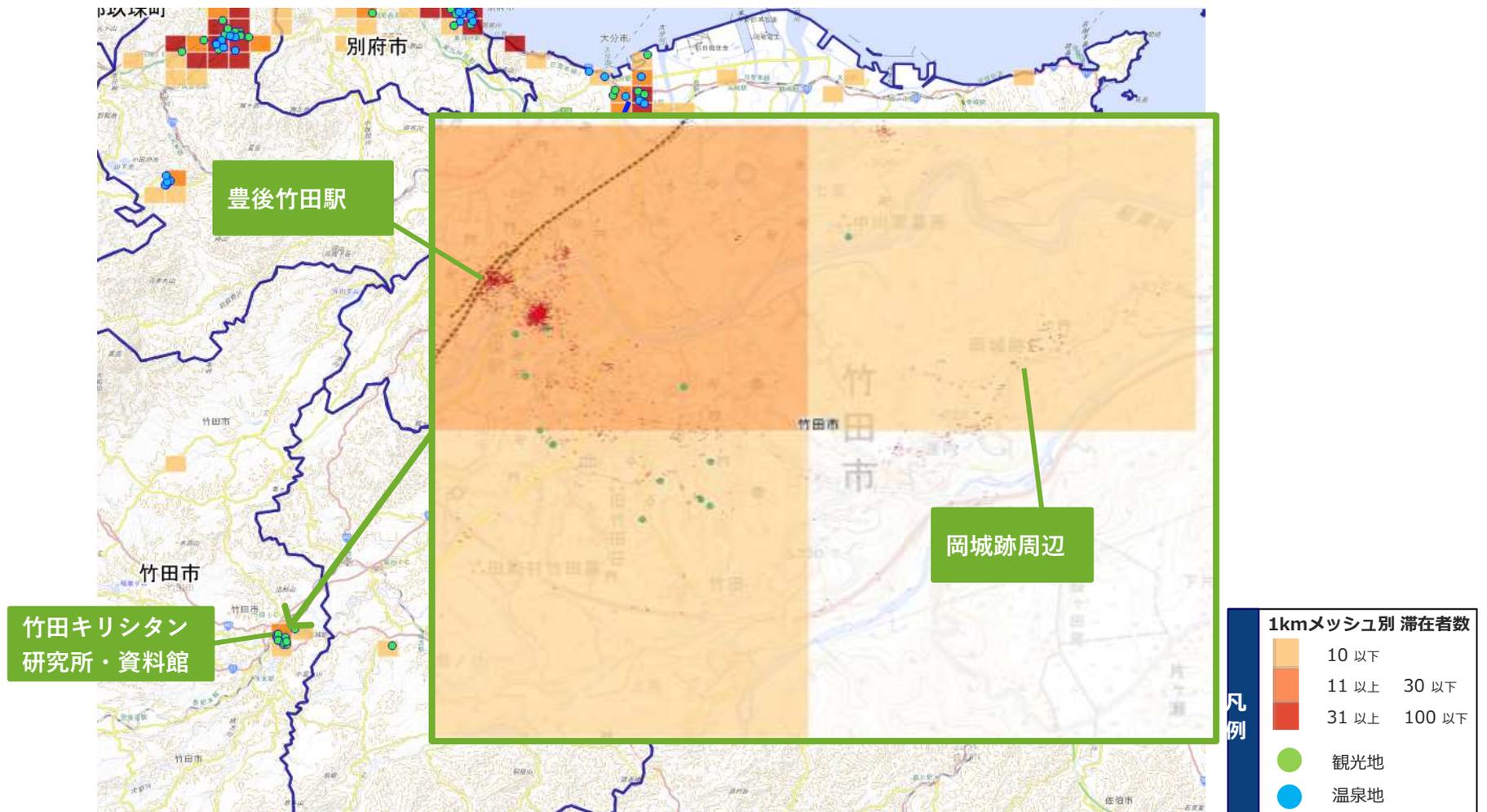


豊後大野市の原尻の滝や、緒方宮迫石仏を含む1kmメッシュ内では、原尻の滝や、道の駅周辺で滞在が確認された。



竹田キリシタン研究所や、資料館を含む1kmメッシュ内では、竹田駅前での滞在が確認された。

竹田市内で移動や滞在が確認されることから、街並み散策をしていることが推察された。



## 2.滞在分析

欧米豪、アジア別 滞在先都道府県（日本全国における滞在外者）

2018年度（2018/4/1～2018/3/31）1年間で、日本国内に滞在した訪日外国人（250,558人）のうち、欧米豪は79,118人（約31.6%）、アジアは145,846人（約58.2%）であった。

そのうち、九州地方に滞在した欧米豪は3,328人（欧米豪全数の約4.2%）であり、アジアは9,628人（アジア全数の約3.8%）、大分県に滞在した欧米豪は593人（九州地方滞在外者の欧米豪の約17.8%）、アジアは2,401人（九州地方滞在外者のアジアの約24.9%）であった。

## ▼欧米豪の滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
1	東京都	56,798	71.8%
2	京都府	29,509	37.3%
3	大阪府	23,090	29.2%
4	神奈川県	14,848	18.8%
5	千葉県	12,298	15.5%
6	広島県	9,667	12.2%
7	奈良県	7,638	9.7%
8	兵庫県	5,651	7.1%
9	山梨県	4,376	5.5%
10	長野県	3,704	4.7%
11	愛知県	3,569	4.5%
12	岐阜県	3,515	4.4%
13	石川県	3,284	4.2%
14	栃木県	2,731	3.5%
15	静岡県	2,635	3.3%
16	北海道	2,175	2.7%
17	福岡県	1,951	2.5%
18	和歌山県	1,936	2.4%
19	埼玉県	1,934	2.4%
20	岡山県	1,381	1.7%
21	沖縄県	1,196	1.5%
22	香川県	937	1.2%
23	宮城県	886	1.1%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

## ▼アジアの滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
24	長崎県	865	1.1%
25	滋賀県	772	1.0%
26	群馬県	683	0.9%
27	鹿児島県	637	0.8%
28	大分県	593	0.7%
29	新潟県	592	0.7%
30	茨城県	586	0.7%
31	富山県	574	0.7%
32	青森県	556	0.7%
33	三重県	542	0.7%
34	熊本県	525	0.7%
35	山口県	433	0.5%
36	愛媛県	371	0.5%
37	福島県	287	0.4%
38	山形県	272	0.3%
39	岩手県	269	0.3%
40	徳島県	246	0.3%
41	秋田県	238	0.3%
42	宮崎県	210	0.3%
43	島根県	199	0.3%
44	佐賀県	191	0.2%
45	鳥取県	187	0.2%
46	高知県	169	0.2%
47	福井県	157	0.2%

順位	都道府県	人数	割合
1	東京都	78,829	54.0%
2	大阪府	43,882	30.1%
3	京都府	26,929	18.5%
4	千葉県	25,830	17.7%
5	神奈川県	14,088	9.7%
6	山梨県	9,306	6.4%
7	北海道	7,556	5.2%
8	兵庫県	7,034	4.8%
9	福岡県	6,816	4.7%
10	愛知県	6,470	4.4%
11	奈良県	6,138	4.2%
12	静岡県	5,535	3.8%
13	埼玉県	4,441	3.0%
14	長野県	3,966	2.7%
15	岐阜県	3,695	2.5%
16	栃木県	2,856	2.0%
17	広島県	2,811	1.9%
18	大分県	2,401	1.6%
19	石川県	2,197	1.5%
20	新潟県	1,700	1.2%
21	沖縄県	1,670	1.1%
22	群馬県	1,668	1.1%
23	岡山県	1,640	1.1%

順位	都道府県	人数	割合
24	富山県	1,536	1.1%
25	茨城県	1,481	1.0%
26	滋賀県	1,336	0.9%
27	熊本県	1,322	0.9%
28	三重県	1,251	0.9%
29	宮城県	1,221	0.8%
30	長崎県	1,162	0.8%
31	和歌山県	1,058	0.7%
32	宮崎県	1,007	0.7%
33	鹿児島県	929	0.6%
34	青森県	860	0.6%
35	佐賀県	814	0.6%
36	香川県	794	0.5%
37	山口県	785	0.5%
38	山形県	641	0.4%
39	福島県	544	0.4%
40	岩手県	504	0.3%
41	鳥取県	462	0.3%
42	愛媛県	421	0.3%
43	秋田県	407	0.3%
44	徳島県	302	0.2%
45	福井県	250	0.2%
46	島根県	222	0.2%
47	高知県	201	0.1%

大分県滞在者の欧米豪の約半数が東京都および福岡県に滞在しており、次いで、京都府、広島県、大阪府と、いわゆるゴールデンルート上の都道府県の滞在割合が多くなっている。一方、アジアの滞在先は、福岡県が最も多く79.9%、次いで熊本県が25.1%、長崎県13.7%と九州他県の滞在割合が多くなっており、欧米豪とアジアの滞在先が異なっている傾向が見て取れた。

## ▼欧米豪の滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	593	100.0%
1	東京都	323	54.5%
2	福岡県	300	50.6%
3	京都府	271	45.7%
4	広島県	242	40.8%
5	大阪府	219	36.9%
6	熊本県	129	21.8%
7	兵庫県	118	19.9%
8	長崎県	112	18.9%
9	鹿児島県	104	17.5%
10	神奈川県	97	16.4%
11	奈良県	91	15.3%
12	千葉県	77	13.0%
13	愛知県	60	10.1%
14	宮崎県	60	10.1%
15	佐賀県	57	9.6%
16	岐阜県	56	9.4%
17	岡山県	54	9.1%
18	長野県	46	7.8%
19	山梨県	41	6.9%
20	静岡県	38	6.4%

## ▼アジアの滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	2,401	100.0%
1	福岡県	1,918	79.9%
2	熊本県	602	25.1%
3	長崎県	330	13.7%
4	佐賀県	243	10.1%
5	山口県	162	6.7%
6	宮崎県	149	6.2%
7	大阪府	122	5.1%
8	鹿児島県	114	4.7%
9	東京都	112	4.7%
10	京都府	72	3.0%
11	広島県	66	2.7%
12	兵庫県	39	1.6%
13	北海道	33	1.4%
14	岡山県	26	1.1%
15	神奈川県	26	1.1%
16	千葉県	26	1.1%
17	愛知県	21	0.9%
18	奈良県	20	0.8%
19	沖縄県	18	0.7%
20	静岡県	16	0.7%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

大分県滞在者の欧米豪の7割以上は別府市に滞在しており、次ぐ博多区の37.1%よりも37.6%も高く突出しており、大分県内では、別府市に次いで、由布市が22.4%、大分市が15.2%となっている。また、欧米豪は九州地方の他市区町村での滞在以外にも関西地方や東京都23区への滞在が多かった。一方で、アジアの滞在先上位20市区町村は、山口県の下関市を除いて、すべて九州地方内の市区町村であり、欧米豪と滞在先の傾向は異なっている。また大分県内の滞在先として、由布市が最も多く、次いで別府市となっており、欧米豪の訪問傾向と異なっている（考察後述）。

## ▼欧米豪の滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	滞在者数	割合
1	大分県	別府市	443	74.7%
2	福岡県	福岡市博多区	220	37.1%
3	広島県	広島市中区	175	29.5%
4	京都府	京都市中京区	155	26.1%
5	京都府	京都市下京区	155	26.1%
6	福岡県	福岡市中央区	155	26.1%
7	東京都	台東区	140	23.6%
8	東京都	新宿区	139	23.4%
9	東京都	中央区	138	23.3%
10	東京都	渋谷区	133	22.4%
11	大分県	由布市	133	22.4%
12	東京都	港区	127	21.4%
13	京都府	京都市東山区	126	21.2%
14	東京都	千代田区	122	20.6%
15	大阪府	大阪市中央区	118	19.9%
16	広島県	廿日市市	117	19.7%
17	長崎県	長崎市	101	17.0%
18	鹿児島県	鹿児島市	99	16.7%
19	大分県	大分市	90	15.2%
20	奈良県	奈良市	87	14.7%

■ : 大分県   ■ : 九州地方の他県

## ▼アジアの滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	人数	割合
1	福岡県	福岡市博多区	1,612	67.1%
2	大分県	由布市	1,513	63.0%
3	福岡県	福岡市中央区	1,235	51.4%
4	大分県	別府市	1,177	49.0%
5	福岡県	太宰府市	534	22.2%
6	熊本県	熊本市中央区	415	17.3%
7	福岡県	福岡市早良区	374	15.6%
8	大分県	大分市	332	13.8%
9	福岡県	北九州市小倉北区	265	11.0%
10	長崎県	長崎市	241	10.0%
11	福岡県	北九州市門司区	204	8.5%
12	熊本県	阿蘇市	166	6.9%
13	山口県	下関市	152	6.3%
14	熊本県	阿蘇郡南小国町	134	5.6%
15	長崎県	佐世保市	121	5.0%
16	福岡県	福岡市西区	120	5.0%
17	福岡県	福岡市東区	118	4.9%
18	大分県	日田市	113	4.7%
19	大分県	玖珠郡九重町	108	4.5%
20	鹿児島県	鹿児島市	99	4.1%

## 2.滞在分析

欧米豪、アジア別 滞在先市区町村（大分県滞在者）

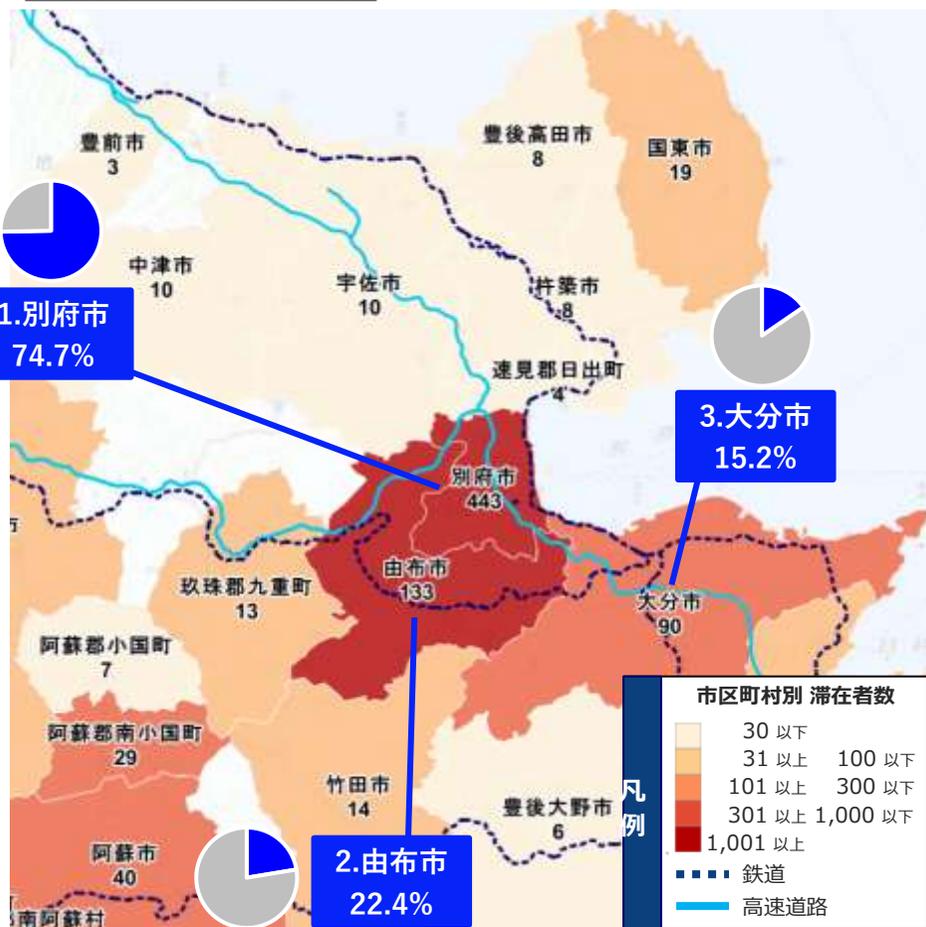
欧米豪、アジア別に大分県内の滞在者数および滞在者上位3市における大分県滞在者の訪問割合を下記に示す。

欧米豪の滞在者割合は、別府市が74.7%と最も多く、次いで由布市22.4%、大分市15.2%となっている。

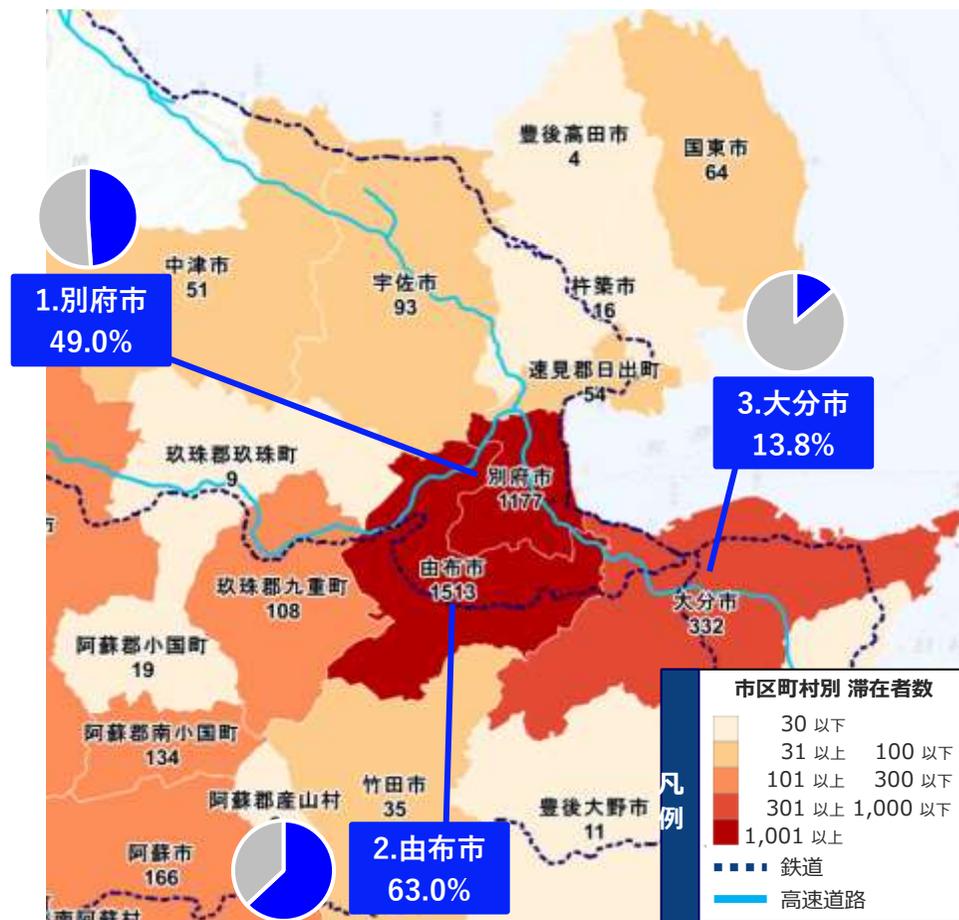
アジアの滞在者割合は、由布市が63.0%と最も多く、次いで別府市49.0%、大分市13.8%となっており、

欧米豪とアジアにおける別府市と由布市の訪問割合が異なっている。

▼欧米豪の滞在先市区町村



▼アジアの滞在先市区町村



欧米豪の大分県滞在者は、旅程15日以上が約49.4%と約半数程度おり、

日本全国の傾向と比較して31.0ポイント、九州地方とでは5.7ポイント高い。

欧米豪の大分県滞在者の62.6%が首都圏空港を利用して入国（後述）しており、欧米豪の滞在先都道府県（P14）が、ゴールデンルート上の都道府県滞在者の割合も多かったことから、首都圏、関西地方、中国地方の観光を経て、九州地方、大分県まで足を延ばしていると想定でき、旅程が長いと考えられる。

アジアの大分県滞在者は、旅程2～7日以内が75.0%と約4分の3を占め、

日本全国の傾向と比較して、8.7ポイント、九州地方とでは2.2ポイント高くなっている。

▼旅程（欧米豪）：大分県：593人、九州地方：3,328人、日本全国：79,118人

旅程長	大分滞在者			九州滞在者			全国		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	11	1.9%	1.9%	100	3.0%	3.0%	4,263	5.4%	5.4%
2～7日	97	16.4%	18.2%	722	21.7%	24.7%	31,204	39.4%	44.8%
8～14日	192	32.4%	50.6%	1,052	31.6%	56.3%	29,072	36.7%	81.6%
15～30日	293	49.4%	100.0%	1,454	43.7%	100.0%	14,579	18.4%	100.0%

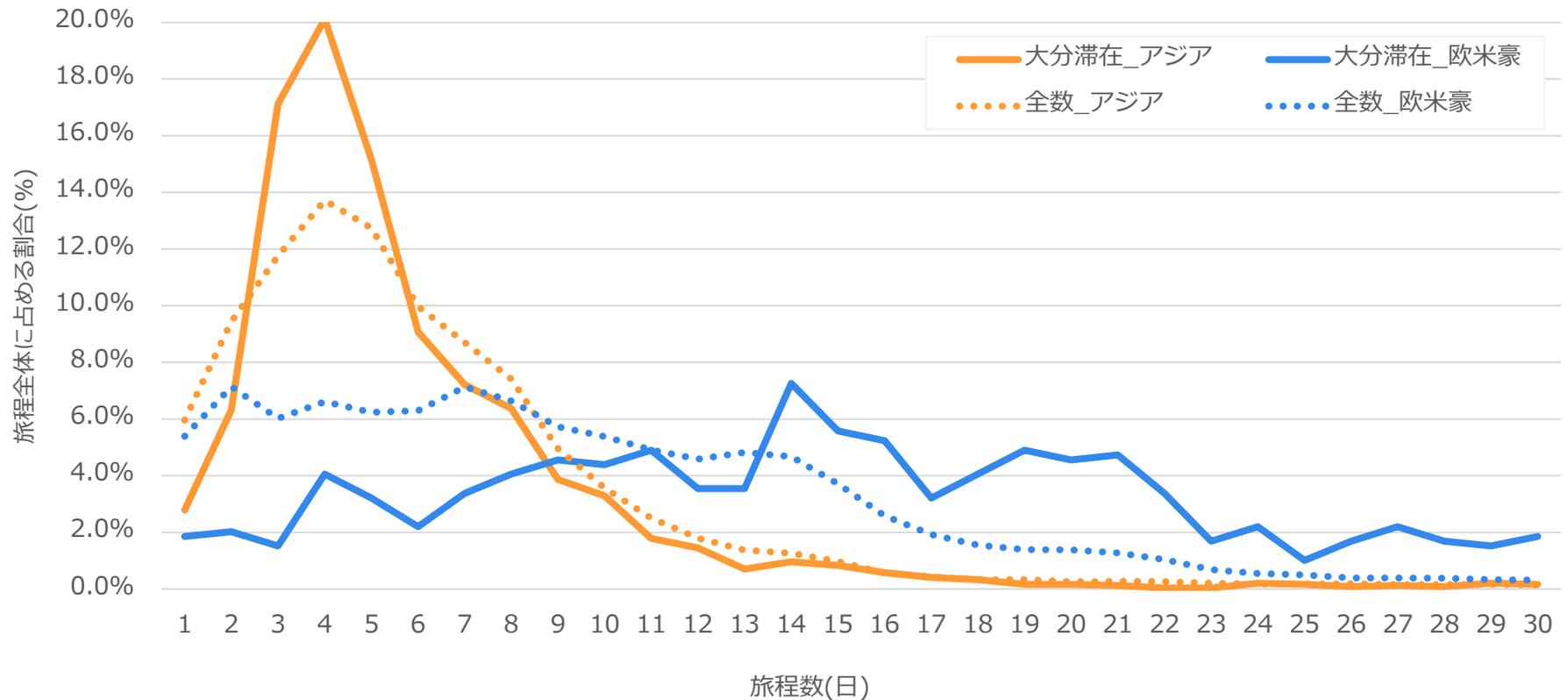
▼旅程（アジア）：大分県：2,401人、九州地方：9,628人、日本全国：145,846人

旅程長	大分滞在者			九州滞在者			全国		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	67	2.8%	2.8%	621	6.7%	6.7%	8,697	6.0%	6.0%
2～7日	1,801	75.0%	77.8%	6,745	72.8%	79.5%	96,735	66.3%	72.3%
8～14日	443	18.5%	96.3%	1,440	15.5%	95.0%	33,397	22.9%	95.2%
15～30日	90	3.7%	100.0%	462	5.0%	100.0%	7,017	4.8%	100.0%

欧米豪の大分滞在外者は、日本全国と比較して14日以上の長い旅程が多い。

アジアの大分滞在外者は、日本全国と比較して、3~5日の短い旅程が多い。

### ▼旅程



欧米豪の大分滞在者および九州滞在者の訪日回数別の人数割合は同程度であり、

日本全国と比較して初訪日者は10.0～13.1ポイント低く、2～5回の訪日回数の割合が7.7～12.9ポイント高い。

アジアの大分滞在者および九州滞在者の訪日回数別の人数割合も同程度であり、

日本全国と比較して、初訪日の割合が13.3ポイント低く、2～5回および10回以上の割合が、それぞれ4.5～6.5、4.6～6.0ポイント高い。

#### ▼訪日回数 欧米豪

訪日回数	大分滞在者		九州滞在者		全国	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初回	312	52.6%	1,855	55.7%	51,975	65.7%
2～5回	202	34.1%	962	28.9%	16,777	21.2%
6～9回	25	4.2%	185	5.6%	3,314	4.2%
10回以上	54	9.1%	326	9.8%	7,038	8.9%
不明	0	0.0%	0	0.0%	14	0.0%
総数	593	100.0%	3,328	100.0%	79,118	100.0%

#### ▼訪日回数 アジア

訪日回数	大分滞在者		九州滞在者		全国	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初回	653	27.2%	2,518	27.2%	59,024	40.5%
2～5回	1,040	43.3%	3,829	41.3%	53,703	36.8%
6～9回	285	11.9%	1,153	12.4%	14,137	9.7%
10回以上	423	17.6%	1,763	19.0%	18,925	13.0%
不明	0	0.0%	5	0.1%	57	0.0%
総数	2,401	100.0%	9,268	100.0%	145,846	100.0%

## 2.滞在分析

### 欧米豪、アジア別 入国空港（大分県、九州地方、全国滞在外者）

欧米豪の大分滞在外者の入国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港から62.6%、関西空港も含めると78.1%と約8割を占める。

また、九州滞在外者においても首都圏空港から入国する割合は66.7%であり、関西空港を含めると78.5%と約8割を占める。

大分滞在外者と九州滞在外者は同様の傾向であることから、首都圏および関西空港から入国し、九州地方へと周遊していると考えられる。

一方で、アジアの大分滞在外者の入国空港は福岡空港が77.0%と最も多く、九州地方内の空港を入国時に利用している割合は92.5%にのぼる。

p18の滞在先市区町村の傾向と併せると、大分滞在外者のアジアは、九州地方内の空港から入国し、九州地方内で周遊していると想定される。

また、大分県滞在外者と九州地方滞在外者での入国空港の2,3位の空港が異なることから、九州地方内の周遊には複数パターンがあることが想定される。

#### ▼入国空港 欧米豪

順	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	成田国際空港	56	39.4%	1	299	39.5%	1	9,321	52.3%
2	東京国際空港	33	23.2%	2	202	26.7%	2	5,352	30.0%
3	福岡空港	22	15.5%	3	114	15.1%	6	130	0.7%
4	関西国際空港	22	15.5%	4	93	12.3%	3	2,400	13.5%
5	新千歳空港	4	2.8%	5	9	1.2%	5	196	1.1%
6	中部国際空港	1	0.7%	7	8	1.1%	4	208	1.2%
7	佐賀空港	1	0.7%	14	1	0.1%	25	1	0.0%
8	北九州空港	1	0.7%	9	4	0.5%	14	4	0.0%
9	那覇空港	1	0.7%	10	3	0.4%	7	76	0.4%
10	鹿児島空港	1	0.7%	5	9	1.2%	10	11	0.1%
—	その他	—	—	—	15	2.0%	—	125	0.7%
—	合計	142	100.0%	—	757	100.0%	—	17,824	100.0%

#### ▼入国空港 アジア

順	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	福岡空港	650	77.0%	1	1,836	62.0%	5	1,881	4.1%
2	北九州空港	46	5.5%	4	122	4.1%	10	132	0.3%
3	大分空港	41	4.9%	10	42	1.4%	20	43	0.1%
4	関西国際空港	21	2.5%	6	116	3.9%	2	12,745	27.6%
5	熊本空港	20	2.4%	8	67	2.3%	16	67	0.1%
6	成田国際空港	17	2.0%	4	122	4.1%	1	18,504	40.1%
7	東京国際空港	16	1.9%	7	100	3.4%	3	7,716	16.7%
8	佐賀空港	11	1.3%	9	44	1.5%	19	44	0.1%
9	鹿児島空港	8	0.9%	3	171	5.8%	9	171	0.4%
10	宮崎空港	4	0.5%	2	256	8.6%	8	257	0.6%
—	その他	10	1.2%	—	87	2.9%	—	4,581	9.9%
—	合計	844	100.0%	—	2,963	100.0%	—	46,141	100.0%

■ : 九州地方所在の空港 ■ : 首都圏空港および関西国際空港

## 2.滞在分析

欧米豪、アジア別 出国空港（大分県、九州地方、全国滞在者）

欧米豪の大分滞在者の出国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港で58.7%、関西空港も含めると72.6%と約7割を占める。

また、九州滞在者においても首都圏空港から入国する割合は64.7%であり、関西空港を含めると75.7%と約8割を占める。大分滞在者と九州滞在者は同様の傾向であり、先述の入国空港の傾向と併せると、首都圏および関西空港から入国し、九州地方を周遊した後に再び首都圏や関西に戻り帰国していると考えられる。

一方で、アジアの大分滞在者の出国空港は福岡空港が78.5%と最も多く、九州内の空港を出国時に利用している割合は91.9%にのぼる。p18の滞在先市区町村の傾向ならびに入国空港の傾向と併せると、大分滞在者のアジアは、九州地方内の空港から入国し、九州地方内で周遊した後、九州地方内の空港を利用して出国していると考えられる。

### ▼出国空港 欧米豪

### ▼出国空港 アジア

順	入国空港	大分滞在者		九州滞在者			全国		
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	成田国際空港	86	37.4%	1	444	40.1%	1	10,120	51.7%
2	東京国際空港	49	21.3%	2	272	24.6%	2	5,899	30.2%
3	福岡空港	49	21.3%	3	193	17.5%	5	202	1.0%
4	関西国際空港	32	13.9%	4	122	11.0%	3	2,567	13.1%
5	大分空港	4	1.7%	11	4	0.4%	15	5	0.0%
6	那覇空港	3	1.3%	8	10	0.9%	7	105	0.5%
7	中部国際空港	2	0.9%	5	15	1.4%	4	242	1.2%
8	佐賀空港	1	0.4%	14	2	0.2%	23	2	0.0%
9	宮崎空港	1	0.4%	9	6	0.5%	14	6	0.0%
10	新千歳空港	1	0.4%	6	11	1.0%	6	187	1.0%
—	その他	2	0.9%	—	27	2.4%	—	224	1.1%
—	合計	230	100.0%	—	1,106	100.0%	—	19,559	100.0%

順	入国空港	大分滞在者		九州滞在者			全国		
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	福岡空港	942	78.5%	1	2,611	65.3%	4	2,653	5.3%
2	北九州空港	65	5.4%	4	178	4.5%	10	189	0.4%
3	大分空港	45	3.8%	10	45	1.1%	19	45	0.1%
4	関西国際空港	36	3.0%	6	123	3.1%	2	12,930	25.7%
5	熊本空港	23	1.9%	8	81	2.0%	16	82	0.2%
6	成田国際空港	21	1.8%	5	160	4.0%	1	20,707	41.2%
7	東京国際空港	19	1.6%	7	109	2.7%	3	8,169	16.3%
8	佐賀空港	17	1.4%	9	74	1.9%	17	74	0.1%
9	鹿児島空港	11	0.9%	3	233	5.8%	9	236	0.5%
10	新千歳空港	5	0.4%	13	15	0.4%	5	1,934	3.8%
—	その他	16	1.3%	—	368	9.2%	—	3,227	6.4%
—	合計	1,200	100.0%	—	3,997	100.0%	—	50,246	100.0%

■ : 九州地方所在の空港 ■ : 首都圏空港および関西国際空港

※アジアの九州滞在者の入国空港第2位は、「宮崎空港」  
（人数：262人、割合：6.6%）表中のその他に含まれる

## 2.滞在分析

### 欧米豪 入国空港と出国空港ランキング比較（大分県、九州地方、全国滞在外者）

入国空港：大分滞在外者の入国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港から62.6%、関西空港も含めると78.1%と約8割を占める。

また、九州滞在外者においても首都圏空港から入国する割合は66.7%であり、関西空港を含めると78.5%と約8割を占める。

出国空港：大分滞在外者の出国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港で58.7%、関西空港も含めると72.6%と約7割を占める。

また、九州滞在外者においても首都圏空港から入国する割合は64.7%であり、関西空港を含めると75.7%と約8割を占める。

#### ▼入国空港 欧米豪

#### ▼出国空港 欧米豪

		大分滞在外者		九州滞在外者		全国				大分滞在外者		九州滞在外者		全国					
順	入国空港	人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合	順	出国空港	人数	割合	順	人数	割合			
1	成田国際空港	56	39.4%	1	299	39.5%	1	9,321	52.3%	1	成田国際空港	86	37.4%	1	444	40.1%	1	10,120	51.7%
2	東京国際空港	33	23.2%	2	202	26.7%	2	5,352	30.0%	2	東京国際空港	49	21.3%	2	272	24.6%	2	5,899	30.2%
3	福岡空港	22	15.5%	3	114	15.1%	6	130	0.7%	3	福岡空港	49	21.3%	3	193	17.5%	5	202	1.0%
4	関西国際空港	22	15.5%	4	93	12.3%	3	2,400	13.5%	4	関西国際空港	32	13.9%	4	122	11.0%	3	2,567	13.1%
5	新千歳空港	4	2.8%	5	9	1.2%	5	196	1.1%	5	大分空港	4	1.7%	11	4	0.4%	15	5	0.0%
6	中部国際空港	1	0.7%	7	8	1.1%	4	208	1.2%	6	那覇空港	3	1.3%	8	10	0.9%	7	105	0.5%
7	佐賀空港	1	0.7%	14	1	0.1%	25	1	0.0%	7	中部国際空港	2	0.9%	5	15	1.4%	4	242	1.2%
8	北九州空港	1	0.7%	9	4	0.5%	14	4	0.0%	8	佐賀空港	1	0.4%	14	2	0.2%	23	2	0.0%
9	那覇空港	1	0.7%	10	3	0.4%	7	76	0.4%	9	宮崎空港	1	0.4%	9	6	0.5%	14	6	0.0%
10	鹿児島空港	1	0.7%	5	9	1.2%	10	11	0.1%	10	新千歳空港	1	0.4%	6	11	1.0%	6	187	1.0%
—	その他	—	—	—	15	2.0%	—	125	0.7%	—	その他	2	0.9%	—	27	2.4%	—	224	1.1%
—	合計	142	100.0%	—	757	100.0%	—	17,824	100.0%	—	合計	230	100.0%	—	1,106	100.0%	—	19,559	100.0%

■：九州地方所在の空港 ■：首都圏空港および関西国際空港

2.滞在分析

アジア 入国空港と出国空港ランキング比較（大分県、九州地方、全国滞在者）

大分滞在者の入国空港は福岡空港が77.0%と最も多く、九州地方内の空港を入国時に利用している割合は92.5%にのぼる。

九州滞在者の入国空港は福岡空港が62.0%と最も多い。次いで宮崎空港8.6%、鹿児島空港5.8%と続くが、大分県滞在者の傾向と異なる。

大分滞在者の出国空港は福岡空港が78.5%と最も多く、九州内の空港を出国時に利用している割合は91.9%にのぼる。

九州滞在者の出国空港は福岡空港が65.3%と最も多い。次いで宮崎空港6.6%、鹿児島空港5.8%と続くが、大分県滞在者の傾向と異なる。

これらのことから九州地方滞在者には、大分県に滞在する、ないしはその他の九州地方周遊のパターンがあると推察できる。

▼入国空港 アジア

▼出国空港 アジア

		大分滞在者		九州滞在者		全国				大分滞在者		九州滞在者		全国					
順	入国空港	人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合	順	出国空港	人数	割合	順	人数	割合			
1	福岡空港	650	77.0%	1	1,836	62.0%	5	1,881	4.1%	1	福岡空港	942	78.5%	1	2,611	65.3%	4	2,653	5.3%
2	北九州空港	46	5.5%	4	122	4.1%	10	132	0.3%	2	北九州空港	65	5.4%	4	178	4.5%	10	189	0.4%
3	大分空港	41	4.9%	10	42	1.4%	20	43	0.1%	3	大分空港	45	3.8%	10	45	1.1%	19	45	0.1%
4	関西国際空港	21	2.5%	6	116	3.9%	2	12,745	27.6%	4	関西国際空港	36	3.0%	6	123	3.1%	2	12,930	25.7%
5	熊本空港	20	2.4%	8	67	2.3%	16	67	0.1%	5	熊本空港	23	1.9%	8	81	2.0%	16	82	0.2%
6	成田国際空港	17	2.0%	4	122	4.1%	1	18,504	40.1%	6	成田国際空港	21	1.8%	5	160	4.0%	1	20,707	41.2%
7	東京国際空港	16	1.9%	7	100	3.4%	3	7,716	16.7%	7	東京国際空港	19	1.6%	7	109	2.7%	3	8,169	16.3%
8	佐賀空港	11	1.3%	9	44	1.5%	19	44	0.1%	8	佐賀空港	17	1.4%	9	74	1.9%	17	74	0.1%
9	鹿児島空港	8	0.9%	3	171	5.8%	9	171	0.4%	9	鹿児島空港	11	0.9%	3	233	5.8%	9	236	0.5%
10	宮崎空港	4	0.5%	2	256	8.6%	8	257	0.6%	10	新千歳空港	5	0.4%	13	15	0.4%	5	1,934	3.8%
—	その他	10	1.2%	—	87	2.9%	—	4,581	9.9%	—	その他	16	1.3%	—	368	9.2%	—	3,227	6.4%
—	合計	844	100.0%	—	2,963	100.0%	—	46,141	100.0%	—	合計	1,200	100.0%	—	3,997	100.0%	—	50,246	100.0%

※アジアの九州滞在者の入国空港第2位は、「宮崎空港」  
（人数：262人、割合：6.6%）表中のその他に含まれる

■：九州地方所在の空港 ■：首都圏空港および関西国際空港

欧米豪の入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンがいずれの空港でも最も多く、61.5～84.6%となっている。

大分滞在者がもっとも多く利用する成田空港では、出国の78.1%が首都圏空港を利用しており、関西空港も併せると87.5%を占める。

一方で、入国空港が福岡空港の場合は、出国時の首都圏空港利用が確認されなかった。また、関西空港も7.7%であった。

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	成田国際空港	1	成田国際空港	21	65.6%
		2	東京国際空港	4	12.5%
		3	関西国際空港	3	9.4%
		—	その他	4	12.5%
		—	不明	24	—
		—	合計	56	—
2	東京国際空港	1	東京国際空港	10	62.5%
		2	福岡空港	2	12.5%
		3	成田国際空港	2	12.5%
		—	その他	2	12.5%
		—	不明	17	—
		—	合計	33	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	福岡空港	1	福岡空港	11	84.6%
		2	関西国際空港	1	7.7%
		3	佐賀空港	1	7.7%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	9	—
		—	合計	22	—
4	関西国際空港	1	関西国際空港	8	61.5%
		2	東京国際空港	2	15.4%
		3	福岡空港	2	15.4%
		—	その他	1	7.7%
		—	不明	9	—
		—	合計	22	—

アジアの入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンがいずれの空港でも最も多く、44.4～92.9%となっており、特に福岡空港利用者の92.9%は出国時にも福岡空港を利用している。

サンプル数は少ないが関西国際空港が入国空港の場合は、関西から九州方面まで足を延ばす周遊ルートをとる旅行者もいることが分かった。

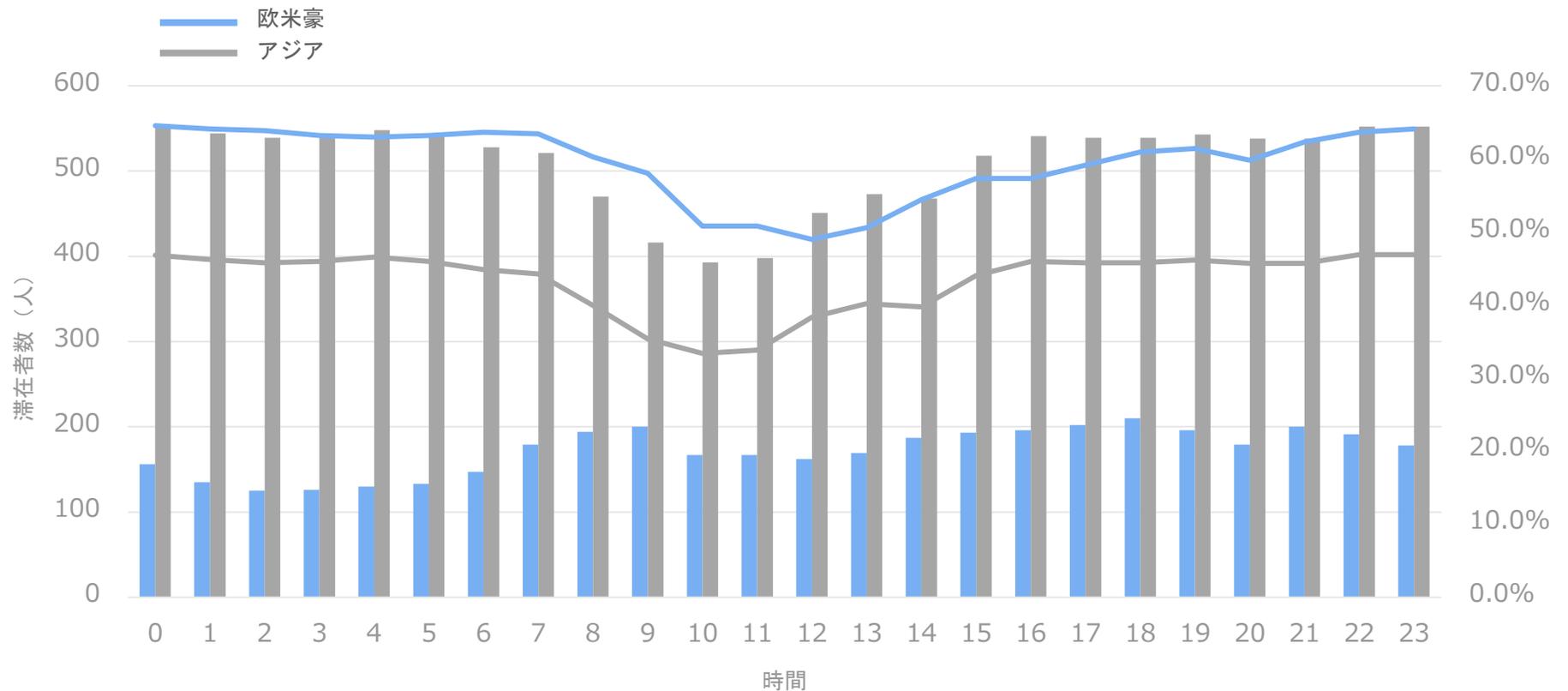
順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合	順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	417	92.9%	3	大分空港	1	大分空港	14	56.0%
		2	関西国際空港	11	2.4%			2	福岡空港	7	28.0%
		3	東京国際空港	4	0.9%			3	佐賀空港	1	4.0%
		—	その他	17	3.8%			—	その他	3	12.0%
		—	不明	201	—			—	不明	16	—
		—	合計	650	—			—	合計	41	—
2	北九州空港	1	北九州空港	28	84.8%	4	関西国際空港	1	関西国際空港	4	44.4%
		2	福岡空港	3	9.1%			2	福岡空港	3	33.3%
		3	大分空港	1	3.0%			3	北九州空港	1	11.1%
		—	その他	1	3.0%			—	その他	1	11.1%
		—	不明	13	—			—	不明	12	—
		—	合計	46	—			—	合計	21	—

欧米豪とアジアの別府市滞在者は、7時から9時に減少し、13時以降増加していた。

早朝の減少は、別府市に宿泊した旅行者が他市町村へ移動したことが考えられる。

別府市に滞在した欧米豪の60%近くが12時以降、別府市に滞在し続ける傾向にあり、宿泊目的での滞在の可能性が示唆された。

別府市に滞在したアジアの50%近くが、15時以降別府市に滞在し続けていた。



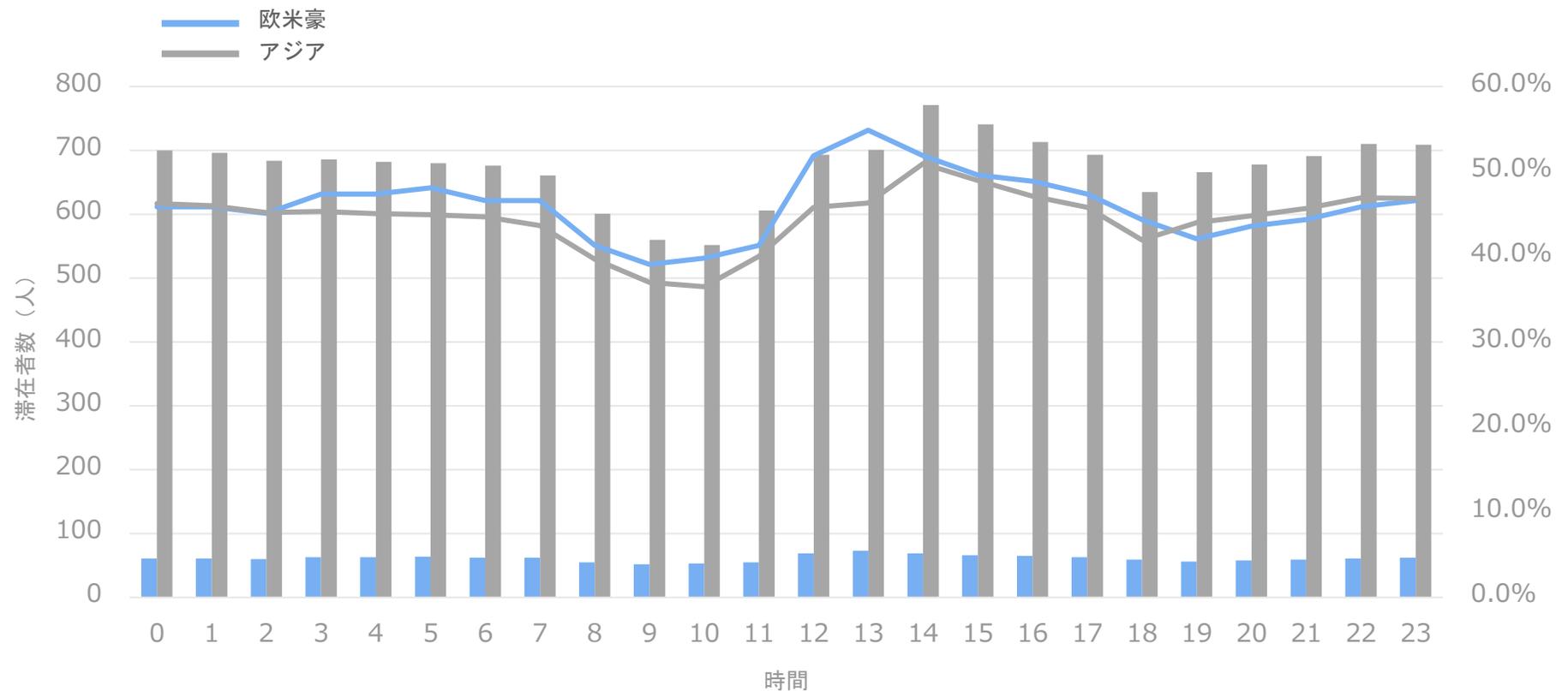
欧米豪の由布市滞在者は、7時から10時にかけて減少し、12時以降増加していた。

早朝の減少は、由布市に宿泊した旅行者が他市町村へ移動したことが考えられる。

由布市に滞在した欧米豪の50%近くが13時以降、由布市に滞在し続ける傾向にあり、宿泊目的での滞在の可能性が示唆された。

由布市に滞在したアジアの50%近くが、15時以降別府市に滞在し続けていた。

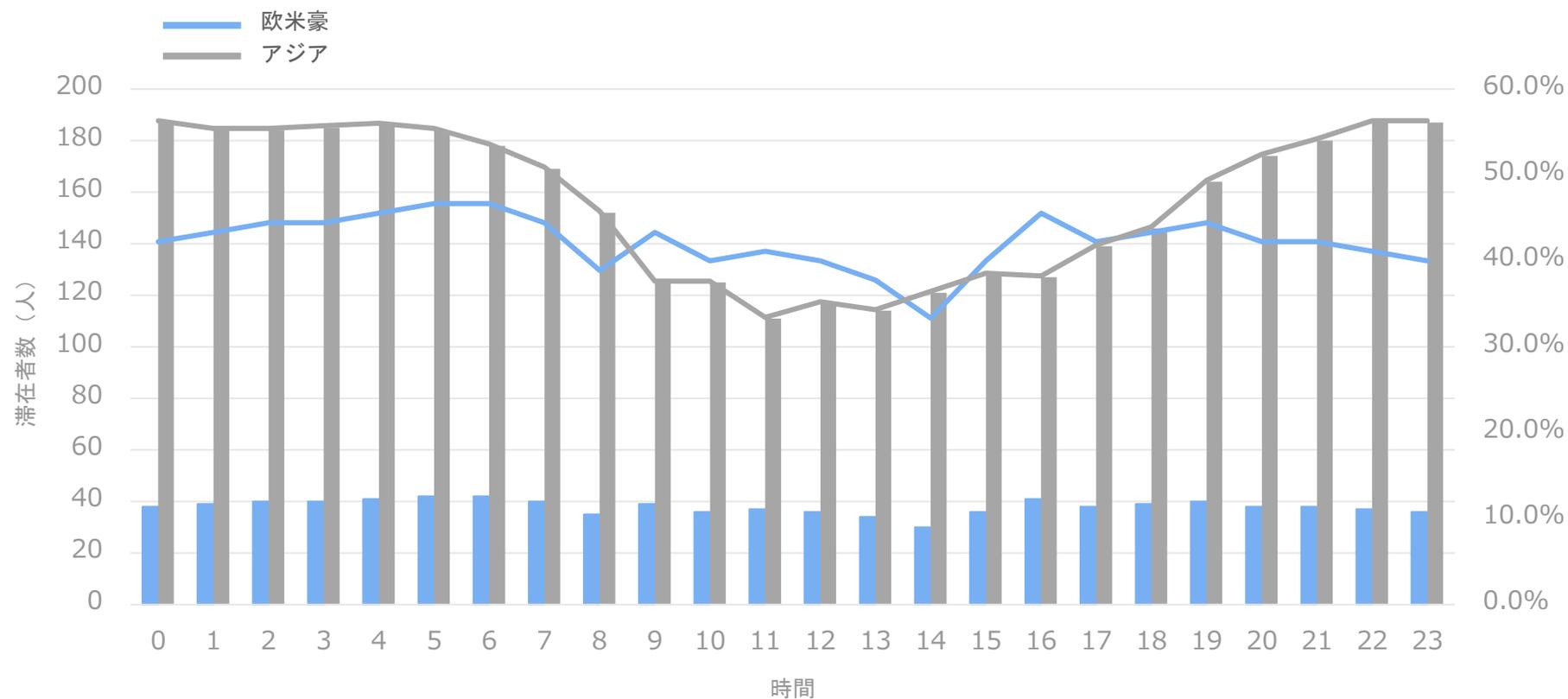
欧米豪、アジア共に15時以降由布市に滞在する場合は、宿泊目的での訪問の可能性が考えられた。



欧米豪の大分市滞在者は、アジアと比較して10時から13時にかけて大分市に滞在している傾向が高かった。

14時以降大分市に滞在する場合は、宿泊目的で滞在している可能性が示唆された。

アジアは7時から9時の早朝に減少し、17時以降の夕方に増加することから宿泊目的での利用が考えられた。



別府市、由布市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞在外者数は全数と同様にランキング上位を占めた。またp36の全数と異なり、欧米豪は別府市、由布市内の観光地の順で滞在外者が多かった。別府市と由布市内の観光地以外では、歴史的建造物や文化財を含むメッシュを含む臼杵市内に滞在していた。

順位	観光地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	315	53.1%
2	別府別院	別府市	315	53.1%
3	白池地獄	別府市	128	21.6%
4	火売神社	別府市	128	21.6%
5	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	91	15.3%
6	ゆふいんビール	由布市	91	15.3%
7	別府湯けむり展望台	別府市	85	14.3%
8	八幡竈門神社社務所	別府市	82	13.8%
9	湯の坪街道	由布市	64	10.8%
10	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いカ館	大分市	51	8.6%
11	宮地獄神社	別府市	44	7.4%
12	金鱗湖	由布市	23	3.9%
13	鶴見岳	別府市	15	2.5%
14	霊泉寺	別府市	13	2.2%
15	高野山高野寺	別府市	11	1.9%
16	グローバルター	別府市	10	1.7%
17	大光院	別府市	8	1.3%
18	竹田キリシタン研究所・資料館	竹田市	7	1.2%
19	鶴見岳展望台	別府市	7	1.2%
20	別府湾SA 展望広場	別府市	7	1.2%

順位	観光地名	市町村	滞在外者数	割合
21	湯布院川上付近	由布市	6	1.0%
22	臼杵城跡(臼杵公園)	臼杵市	5	0.8%
23	原次郎左衛門の味噌醤油蔵	日田市	4	0.7%
24	臼杵磨崖仏・最上菩薩尊最上寺	臼杵市	4	0.7%
25	久家の大蔵・旧臼杵藩主 稲葉家下屋敷	臼杵市	4	0.7%
26	小手川酒造	臼杵市	4	0.7%
27	咸宜園跡	日田市	3	0.5%
28	大分県立先哲史料館・安養寺	大分市	3	0.5%
29	八幡朝見神社	別府市	3	0.5%
30	鍋山	別府市	3	0.5%
31	温泉神社	別府市	3	0.5%
32	阿蘇神社	杵築市	3	0.5%
33	富貴寺	豊後高田市	3	0.5%
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

□: 別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

別府市、由布市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞在外者数は全数と同様に多い傾向にあった。

欧米豪と傾向が異なり、由布市内の観光地を含むメッシュでの滞在が最多であった。別府市と由布市内の観光地以外では、日田市や杵築市など城下町内のメッシュでの滞在が多かった。

順位	観光地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	985	41.0%
2	ゆふいんビル	由布市	985	41.0%
3	湯の坪街道	由布市	804	33.5%
4	竹瓦小路	別府市	639	26.6%
5	別府別院	別府市	639	26.6%
6	白池地獄	別府市	478	19.9%
7	火売神社	別府市	478	19.9%
8	金鱗湖	由布市	300	12.5%
9	別府湯けむり展望台	別府市	210	8.7%
10	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤い館	大分市	204	8.5%
11	八幡竈門神社社務所	別府市	139	5.8%
12	宮地獄神社	別府市	128	5.3%
13	湯布院川上付近	由布市	76	3.2%
14	霊泉寺	別府市	54	2.2%
15	豆田町	日田市	39	1.6%
16	グローバルター	別府市	37	1.5%
17	ゆふいん文学の森	由布市	34	1.4%
18	別府湾SA 展望広場	別府市	29	1.2%
19	原次郎左衛門の味噌醤油蔵	日田市	24	1.0%
20	鶴見岳	別府市	22	0.9%

順位	観光地名	市町村	滞在外者数	割合
21	鶴見岳展望台	別府市	20	0.8%
22	佛光寺	由布市	19	0.8%
23	大光院	別府市	17	0.7%
24	高野山高野寺	別府市	17	0.7%
25	湯平温泉石畳	由布市	15	0.6%
26	大分県立先哲史料館・安養寺	大分市	14	0.6%
27	サポビル九州日田工場	日田市	13	0.5%
28	咸宜園跡	日田市	13	0.5%
29	歴史の小径・大原八幡宮	日田市	12	0.5%
30	さくらの園	別府市	12	0.5%
31	竹田キリシタン研究所・資料館	竹田市	10	0.4%
32	臼杵城跡(臼杵公園)	臼杵市	10	0.4%
33	太陽の家歴史資料館	別府市	9	0.4%
34	福澤諭吉旧居・福澤記念館・普門院	中津市	9	0.4%
35	酢屋の坂・大原邸・北台武家屋敷 南台武家屋敷	杵築市	8	0.3%
36	緒方宮迫石仏	豊後大野市	7	0.3%
37	松屋寺	速見郡日出町	7	0.3%
38	中津城・黒田官兵衛資料館・中津祇園(上祇園)	中津市	7	0.3%
39	おおくぼ台梅園	日田市	6	0.2%
40	やまなみハイウェイ	玖珠郡九重町	6	0.2%

：別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

欧米豪の滞在外者のうち、53.0%は別府温泉の所在するメッシュに滞在しており、別府市内の温泉を含むメッシュでの滞在がアジアと比較して目立った。別府市、由布市、大分市内の温泉地以外では、日田市内の日田温泉や玖珠郡内の九酔溪温泉を含むメッシュで滞在していた。

アジアの滞在外者のうち、41.0%は由布院温泉の所在するメッシュに滞在していた。九酔溪温泉や日田温泉を含むメッシュの利用が欧米豪よりも高い点で特徴的であった。

#### ▼欧米豪の温泉地ランキング

順位	温泉地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	別府温泉	別府市	315	53.1%
2	別府地獄めぐり (海地獄・べっふ鬼石の湯)	別府市	128	21.6%
3	由布院温泉	由布市	91	15.3%
4	鉄輪温泉	別府市	85	14.3%
5	ゆとりろ別府	別府市	82	13.8%
6	大分市内温泉	大分市	51	8.6%
7	田の湯温泉	別府市	44	7.4%
8	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	28	4.7%
9	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	23	3.9%
10	観海寺温泉	別府市	13	2.2%
11	日名子天降石温泉	別府市	12	2.0%
12	さわやかハートビ°ア明礬	別府市	12	2.0%
13	浜脇温泉(別府八湯)	別府市	11	1.9%
14	明礬温泉(別府八湯)	別府市	10	1.7%
15	亀川温泉(別府八湯)	別府市	6	1.0%
16	日田温泉	日田市	4	0.7%
17	堀田温泉	別府市	4	0.7%
18	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	3	0.5%
19	豊の国健康ランド	大分市	3	0.5%
20	日帰り温泉 此花温泉	別府市	3	0.5%

#### ▼アジアの温泉地ランキング

順位	温泉地名	市町村	滞在外者数	割合
1	由布院温泉	由布市	985	41.0%
2	別府温泉	別府市	639	26.6%
3	別府地獄めぐり (海地獄・べっふ鬼石の湯)	別府市	478	19.9%
4	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	300	12.5%
5	鉄輪温泉	別府市	210	8.7%
6	大分市内温泉	大分市	204	8.5%
7	ゆとりろ別府	別府市	139	5.8%
8	田の湯温泉	別府市	128	5.3%
9	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	102	4.2%
10	観海寺温泉	別府市	54	2.2%
11	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	49	2.0%
12	明礬温泉(別府八湯)	別府市	39	1.6%
13	日田温泉	日田市	24	1.0%
14	さわやかハートビ°ア明礬	別府市	19	0.8%
15	天ヶ瀬温泉	日田市	18	0.7%
16	浜脇温泉(別府八湯)	別府市	17	0.7%
17	湯平温泉	由布市	15	0.6%
18	豊の国健康ランド	大分市	14	0.6%
19	日名子天降石温泉	別府市	14	0.6%
20	新川天然温泉 Sama Sama	大分市	13	0.5%

：別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

国東市、豊後高田市、宇佐市、中津市、杵築市、別府市を含む大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。別府市内での滞在は、温泉の利用以外にハーモニーランドなどのテーマパークや、鶴見岳登山もしくはロープウェイ利用による自然体験を含む可能性が考えられた。また、豊後高田市の富貴寺や富貴寺温泉を含むメッシュでの滞在は欧米豪のみで確認された。



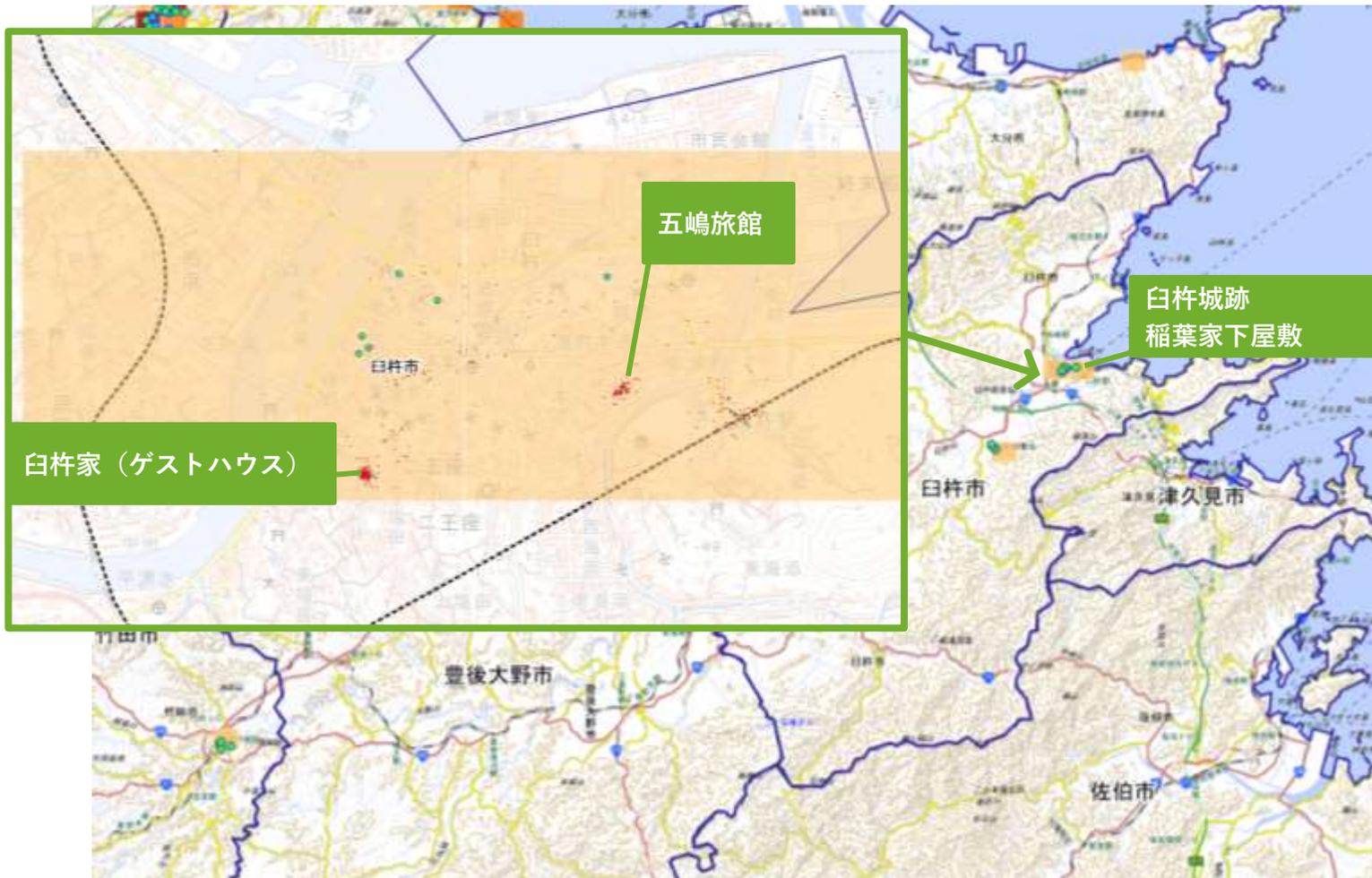
由布市、玖珠郡、日田市を含む大分県中部を含む大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。由布市では、由布院温泉や金鱗湖が所在する1kmメッシュでの滞在が顕著であった。玖珠郡では九酔溪温泉を含むメッシュに滞在していた。日田市では城下町の豆田町を含むメッシュと、日田温泉を含むメッシュに滞在者がいた。



九酔溪温泉を含む1kmメッシュ内では、夢大吊橋でのアクティビティを目的として、滞在していることが推察された。



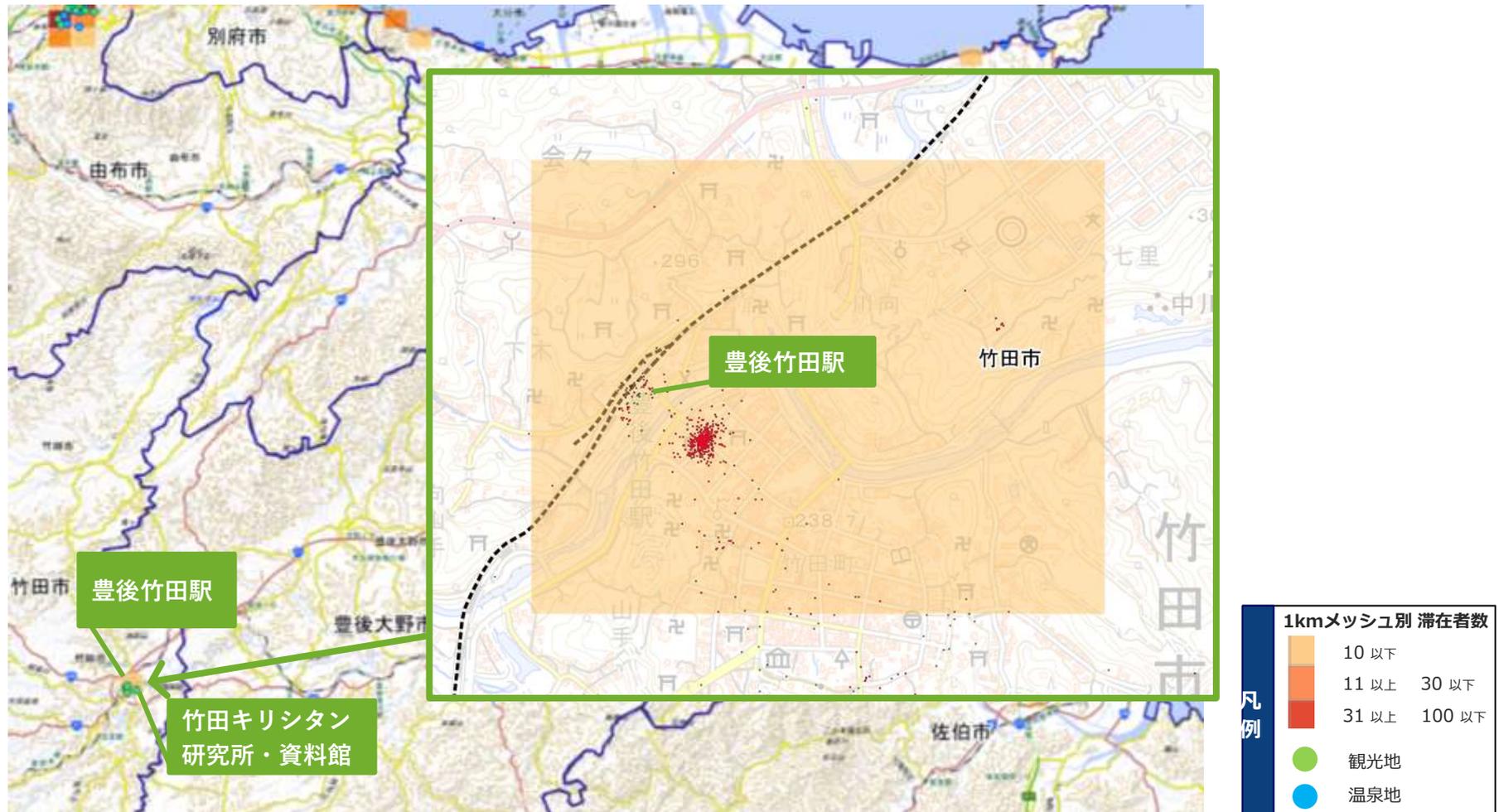
臼杵城跡や稲葉家下屋敷を含む1kmメッシュ内では、五嶋旅館や臼杵家などの宿泊施設近くで、滞在者が確認された。



臼杵磨崖仏を含む1kmメッシュ内では、臼杵石仏や臼杵磨崖仏のスポット周辺に滞在者がいたことが確認された。



竹田キリシタン研究所や、資料館を含む1kmメッシュ内では、豊後竹田駅前での滞在が確認された。  
竹田市内で移動や滞在が確認されることから、街並み散策をしていることが推察された。



大分市、竹田市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、佐伯市を含む大分県南部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。臼杵市は国宝の臼杵磨崖仏や金剛力士立像のあるメッシュや、臼杵城跡を含むメッシュに滞在していた。また、大分市内では道の駅を含むメッシュに滞在していた。



国東市、豊後高田市、宇佐市、中津市、杵築市、別府市を含む大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P41のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。豊後高田市から中津市にかけての国道10号沿いの滞在者は、宇佐神宮など道路沿いのスポットに立ち寄ったと考えられた。別府市内の滞在は、温泉利用以外にハーモニーランドなどのテーマパークや、鶴見岳登山などの自然体験を含む可能性が考えられた。また、中津市の深耶馬展望台と深耶馬温泉を含むメッシュの利用はアジアにのみ確認された。



由布市、玖珠郡、日田市を含む大分県中部を含む大分県中部での滞在傾向を、

観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。

由布市は、由布院温泉や金鱗湖、道の駅ゆふいんを含む1kmメッシュに滞在していた。

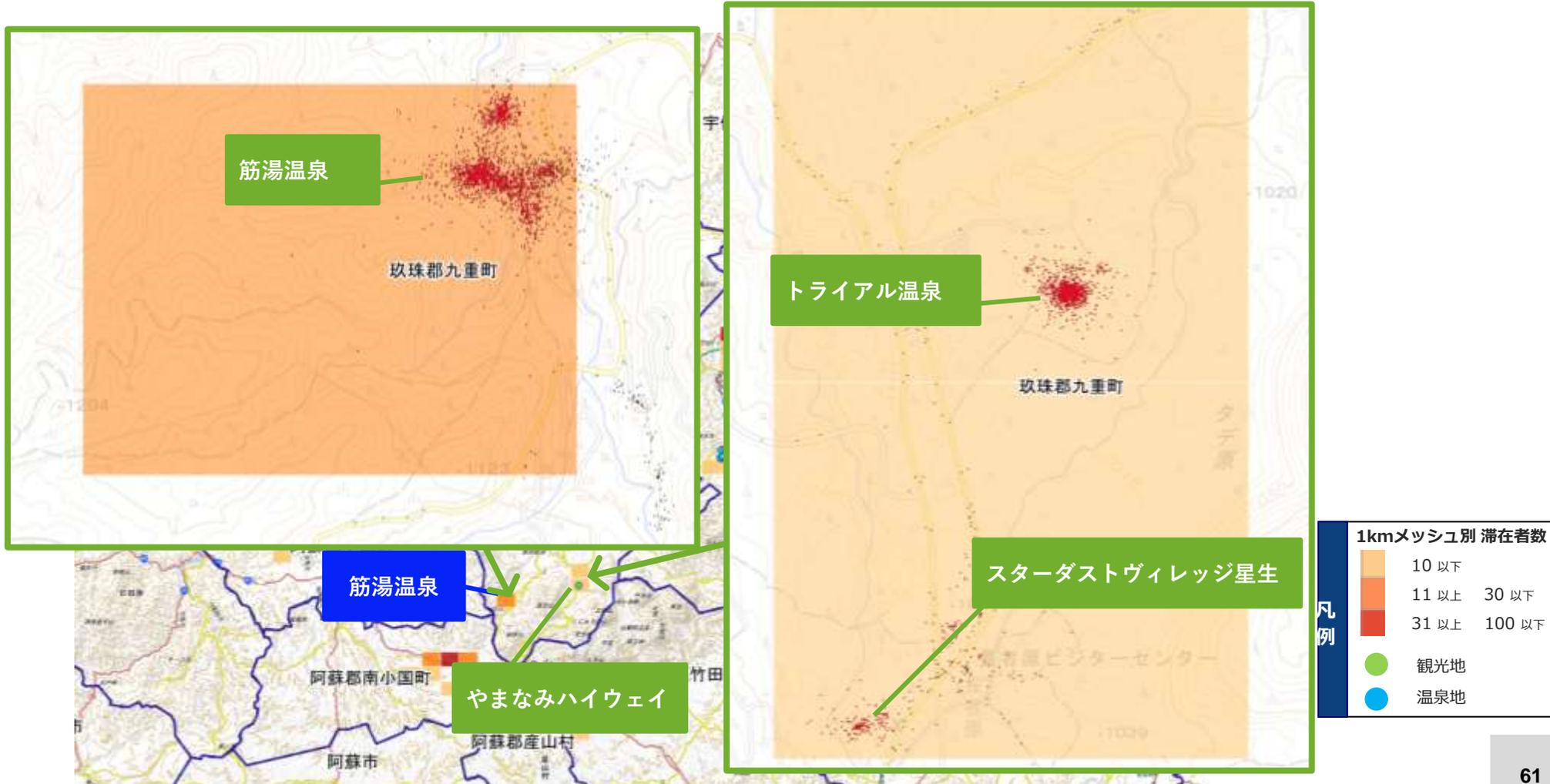
玖珠郡では、九酔溪温泉や、やまなみハイウェイを含むメッシュに滞在しており、欧米豪よりも滞在者が確認されたメッシュ数が多かった。

日田市では城下町の豆田町を含むメッシュのほか、天ヶ瀬温泉やサッポロビール九州日田工場を含むメッシュにも滞在していた。

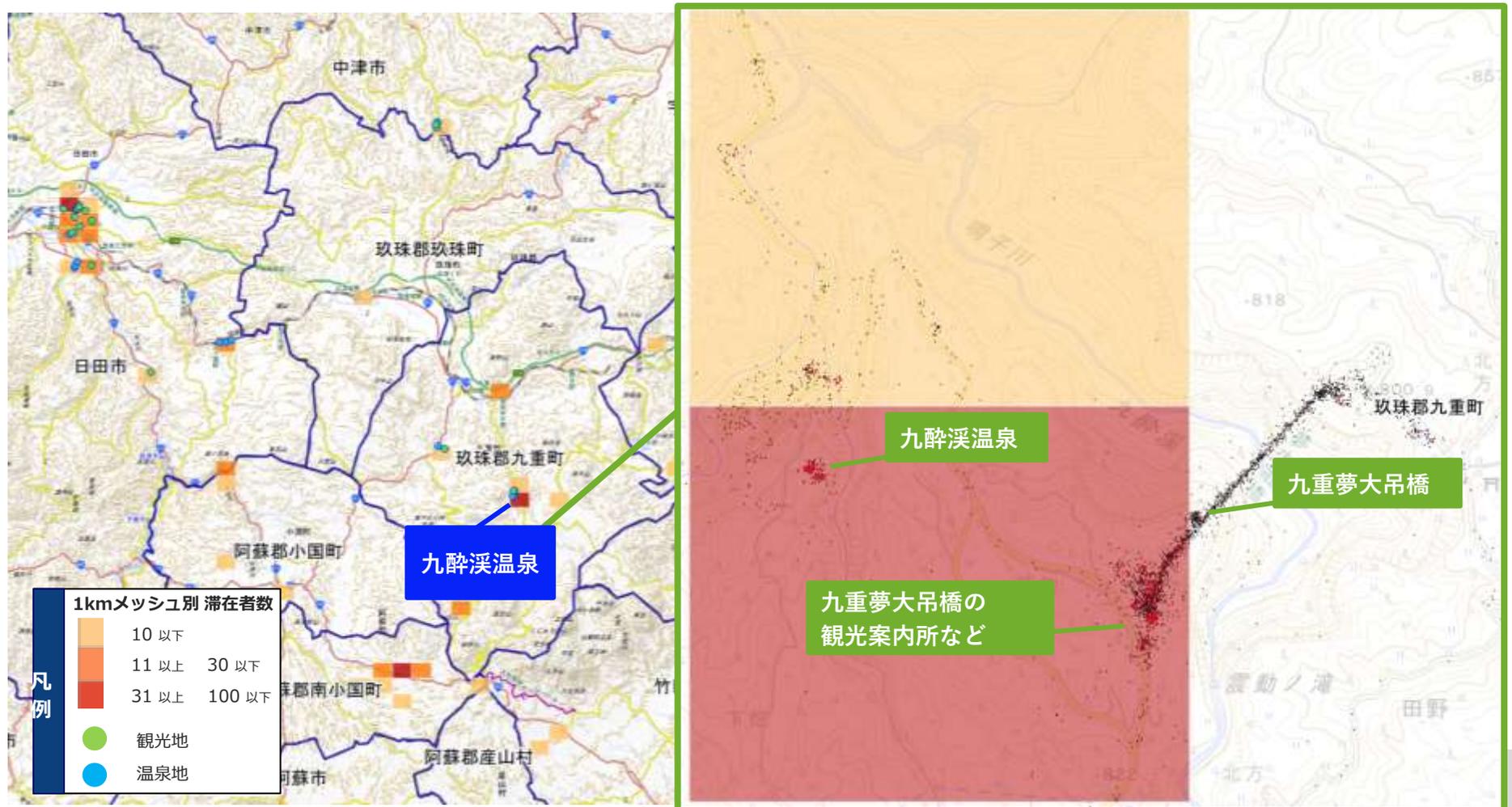


筋湯温泉とやまなみハイウェイを含む1kmメッシュ内では、

筋湯温泉街での滞在や、トリアル温泉、スターダストヴィレッジ星生などの宿泊施設での滞在が確認された。

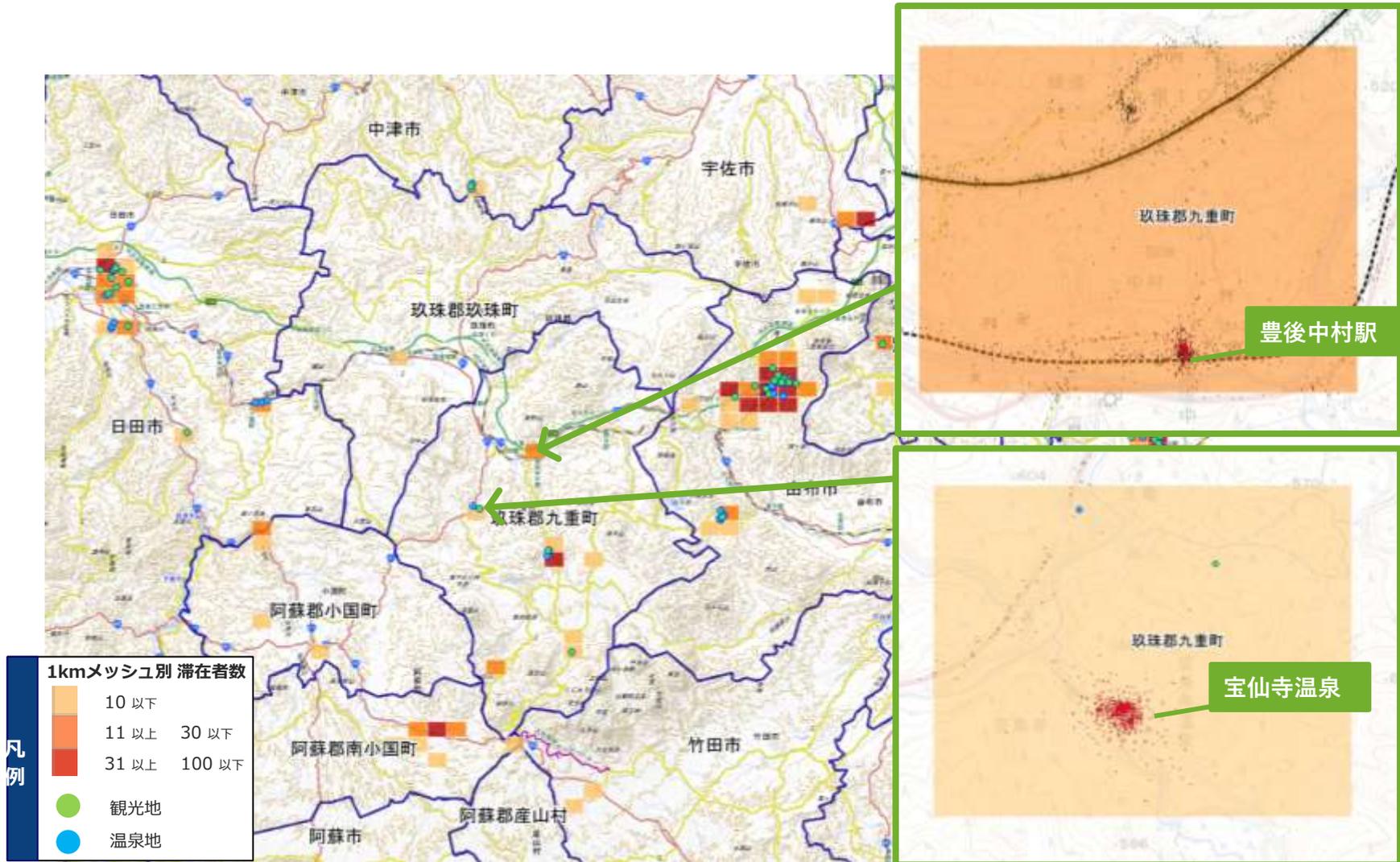


九酔溪温泉を含む1kmメッシュ内では、九酔溪温泉付近での滞在のほか、九重夢大吊橋でアクティビティを目的とした、滞在や移動が確認された。



玖珠郡九重町の北部に位置する1kmメッシュ内では、豊後中村駅での滞在が確認された。

また、国道387号線上に位置する1kmメッシュ内では、宝泉寺温泉付近での滞在が確認された。



大分市、竹田市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、佐伯市を含む大分県南部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。臼杵市内では臼杵城跡を含むメッシュに滞在していた。また、豊後大野市の原尻の滝や緒方宮迫石仏のあるメッシュに滞在していた。



豊後竹田駅や竹田キリシタン研究所・資料館を含む1kmメッシュ内では、豊後竹田駅前での滞在が確認された。

また、原尻の滝や緒方宮迫石仏を含む1kmメッシュ内では、原尻の滝付近での滞在が確認された。



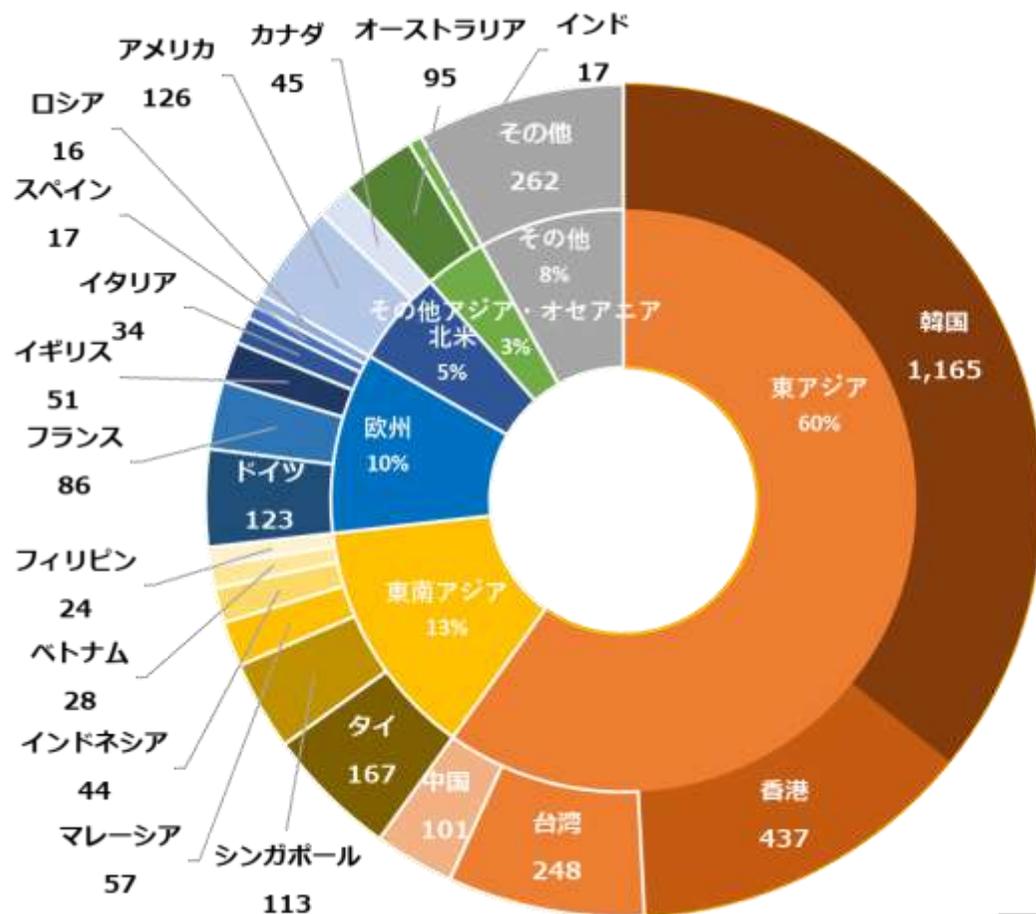
2018年度の大分県内滞在者の国籍構成は、欧米豪が15.0%、アジアが73.0%であり、

韓国をはじめとする東アジアが全体の約60.0%を占めていた。

欧米豪はエリアは欧州が10.0%と最多であり、上位10位内にアメリカ、ドイツ、オーストラリア、フランスが含まれた。

アジアは韓国が35.8%、香港が13.4%であり、2カ国で大分県滞在者数の50%近くを占めていた。

順	国籍	エリア	ユーザー数	割合
1	韓国	東アジア	1,165	35.8%
2	香港	東アジア	437	13.4%
3	台湾	東アジア	248	7.6%
4	タイ	東南アジア	167	5.1%
5	アメリカ	北アメリカ	126	3.9%
6	ドイツ	西ヨーロッパ	123	3.8%
7	シンガポール	東南アジア	113	3.5%
8	中国	東アジア	101	3.1%
9	オーストラリア	オセアニア	95	2.9%
10	フランス	西ヨーロッパ	86	2.6%
11	マレーシア	東南アジア	57	1.8%
12	イギリス	西ヨーロッパ	51	1.6%
13	カナダ	北アメリカ	45	1.4%
14	インドネシア	東南アジア	44	1.4%
15	イタリア	西ヨーロッパ	34	1.0%
16	ベトナム	東南アジア	28	0.9%
17	フィリピン	東南アジア	24	0.7%
18	スペイン	西ヨーロッパ	17	0.5%
19	インド	南アジア	17	0.5%
20	ロシア	ロシア	16	0.5%
21	その他	その他	262	8.0%
合計	—	—	3,256	—



大分県滞在者に滞在したイギリス人の4割以上が東京都および福岡県に、1/3以上が京都府、広島県に滞在していた。

オーストラリア人は半数以上が東京都と福岡県に滞在していた。イギリス、オーストラリア共に1/4以上が熊本県に滞在、また数は少ないが、岐阜県や長野県などの中部地方にも滞在する特徴があった。韓国および香港は約80%が福岡県に、本州以北の県での滞在割合はイギリスやオーストラリアと比較して、小さかった。

## ▼イギリス

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	51	—
1	東京都	23	45.1%
2	福岡県	21	41.2%
3	京都府	20	39.2%
4	広島県	17	33.3%
5	大阪府	14	27.5%
6	熊本県	13	25.5%
7	長崎県	10	19.6%
8	宮崎県	9	17.6%
9	兵庫県	9	17.6%
10	鹿児島県	8	15.7%
11	愛知県	8	15.7%
12	奈良県	7	13.7%
13	長野県	6	11.8%
14	岐阜県	6	11.8%
15	神奈川県	6	11.8%
16	千葉県	5	9.8%
17	岡山県	5	9.8%
18	佐賀県	4	7.8%
19	石川県	4	7.8%
20	愛媛県	4	7.8%

## ▼オーストラリア

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	95	—
1	東京都	52	54.7%
2	福岡県	50	52.6%
3	広島県	40	42.1%
4	大阪府	37	38.9%
5	京都府	33	34.7%
6	熊本県	25	26.3%
7	長崎県	17	17.9%
8	兵庫県	16	16.8%
9	鹿児島県	16	16.8%
10	神奈川県	15	15.8%
11	千葉県	12	12.6%
12	佐賀県	12	12.6%
13	長野県	11	11.6%
14	奈良県	9	9.5%
15	宮崎県	9	9.5%
16	岡山県	8	8.4%
17	岐阜県	8	8.4%
18	山梨県	8	8.4%
19	愛媛県	7	7.4%
20	北海道	7	7.4%

## ▼韓国

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	1,165	—
1	福岡県	924	79.3%
2	熊本県	147	12.6%
3	長崎県	85	7.3%
4	佐賀県	70	6.0%
5	山口県	57	4.9%
6	東京都	30	2.6%
7	大阪府	27	2.3%
8	宮崎県	20	1.7%
9	京都府	18	1.5%
10	鹿児島県	15	1.3%
11	北海道	13	1.1%
12	千葉県	10	0.9%
13	兵庫県	9	0.8%
14	静岡県	7	0.6%
15	愛知県	7	0.6%
16	神奈川県	6	0.5%
17	広島県	6	0.5%
18	沖縄県	5	0.4%
19	岡山県	5	0.4%
20	石川県	4	0.3%

## ▼香港

順位	都道府県	人数	割合
—	大分県	437	—
1	福岡県	380	87.0%
2	熊本県	150	34.3%
3	佐賀県	72	16.5%
4	長崎県	63	14.4%
5	山口県	54	12.4%
6	宮崎県	42	9.6%
7	鹿児島県	32	7.3%
8	大阪府	10	2.3%
9	広島県	7	1.6%
10	北海道	6	1.4%
11	東京都	6	1.4%
12	京都府	4	0.9%
13	香川県	3	0.7%
14	岡山県	3	0.7%
15	青森県	3	0.7%
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—
—	—	—	—

大分県 : 九州地方の他県

イギリスおよびオーストラリア滞在者の60%以上が別府市に滞在していた。

一方で、大分県内の滞在先として、イギリスは1/4以上が大分市に滞在し、オーストラリアは32.6%が由布市に滞在していた。

オーストラリアと比較し、イギリスは鹿児島県や宮崎県など九州南部市町村での滞在が上位20位内に含まれた。

#### ▼イギリスの滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	滞在者数	割合
1	大分県	別府市	31	60.8%
2	福岡県	福岡市博多区	17	33.3%
3	大分県	大分市	14	27.5%
4	広島県	広島市中区	12	23.5%
5	東京都	新宿区	11	21.6%
6	東京都	港区	11	21.6%
7	京都府	京都市中京区	11	21.6%
8	福岡県	福岡市中央区	11	21.6%
9	京都府	京都市下京区	11	21.6%
10	長崎県	長崎市	10	19.6%
11	京都府	京都市東山区	10	19.6%
12	広島県	廿日市市	10	19.6%
13	大分県	由布市	10	19.6%
14	京都府	京都市右京区	9	17.6%
15	奈良県	奈良市	7	13.7%
16	鹿児島県	鹿児島市	7	13.7%
17	東京都	千代田区	7	13.7%
18	京都府	京都市北区	6	11.8%
19	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	6	11.8%
20	東京都	中央区	6	11.8%

#### ▼オーストラリアの滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	人数	割合
1	大分県	別府市	63	66.3%
2	福岡県	福岡市博多区	38	40.0%
3	広島県	広島市中区	32	33.7%
4	大分県	由布市	31	32.6%
5	東京都	新宿区	26	27.4%
6	福岡県	福岡市中央区	25	26.3%
7	東京都	渋谷区	25	26.3%
8	大阪府	大阪市中央区	24	25.3%
9	東京都	台東区	24	25.3%
10	東京都	中央区	22	23.2%
11	広島県	廿日市市	21	22.1%
12	東京都	千代田区	20	21.1%
13	大阪府	大阪市北区	20	21.1%
14	大分県	大分市	18	18.9%
15	京都府	京都市下京区	18	18.9%
16	長崎県	長崎市	17	17.9%
17	京都府	京都市中京区	17	17.9%
18	東京都	港区	16	16.8%
19	熊本県	阿蘇市	14	14.7%
20	京都府	京都市東山区	14	14.7%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

韓国および香港滞在者の7割近くが由布市に、5割近くが別府市に滞在していた。

韓国滞在者は大分市に次ぎ日田市と国東市で滞在した点で、香港の大分県内滞在先市区町村の上位構成が異なった。

また、韓国および香港ともに九州以外の滞在先上位市区町村は、山口県下関市以外で確認されなかった。

## ▼韓国の滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	滞在者数	割合
1	大分県	由布市	757	65.0%
2	福岡県	福岡市博多区	751	64.5%
3	福岡県	福岡市中央区	635	54.5%
4	大分県	別府市	570	48.9%
5	福岡県	福岡市早良区	287	24.6%
6	福岡県	太宰府市	276	23.7%
7	大分県	大分市	117	10.0%
8	福岡県	北九州市小倉北区	116	10.0%
9	福岡県	北九州市門司区	77	6.6%
10	大分県	日田市	73	6.3%
11	熊本県	熊本市中央区	58	5.0%
12	熊本県	阿蘇郡南小国町	57	4.9%
13	長崎県	長崎市	57	4.9%
14	山口県	下関市	55	4.7%
15	大分県	国東市	54	4.6%
16	福岡県	福岡市東区	40	3.4%
17	大分県	玖珠郡九重町	39	3.3%
18	大分県	宇佐市	38	3.3%
19	長崎県	佐世保市	35	3.0%
20	熊本県	阿蘇市	33	2.8%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

## ▼香港の滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	人数	割合
1	福岡県	福岡市博多区	338	77.3%
2	大分県	由布市	311	71.2%
3	福岡県	福岡市中央区	242	55.4%
4	大分県	別府市	217	49.7%
5	熊本県	熊本市中央区	118	27.0%
6	福岡県	太宰府市	85	19.5%
7	大分県	大分市	73	16.7%
8	福岡県	福岡市西区	61	14.0%
9	福岡県	北九州市小倉北区	55	12.6%
10	福岡県	北九州市門司区	54	12.4%
11	山口県	下関市	53	12.1%
12	長崎県	長崎市	42	9.6%
13	熊本県	阿蘇市	41	9.4%
14	佐賀県	鳥栖市	35	8.0%
15	大分県	玖珠郡九重町	31	7.1%
16	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	30	6.9%
17	大分県	宇佐市	29	6.6%
18	鹿児島県	鹿児島市	27	6.2%
19	長崎県	佐世保市	26	5.9%
20	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	25	5.7%

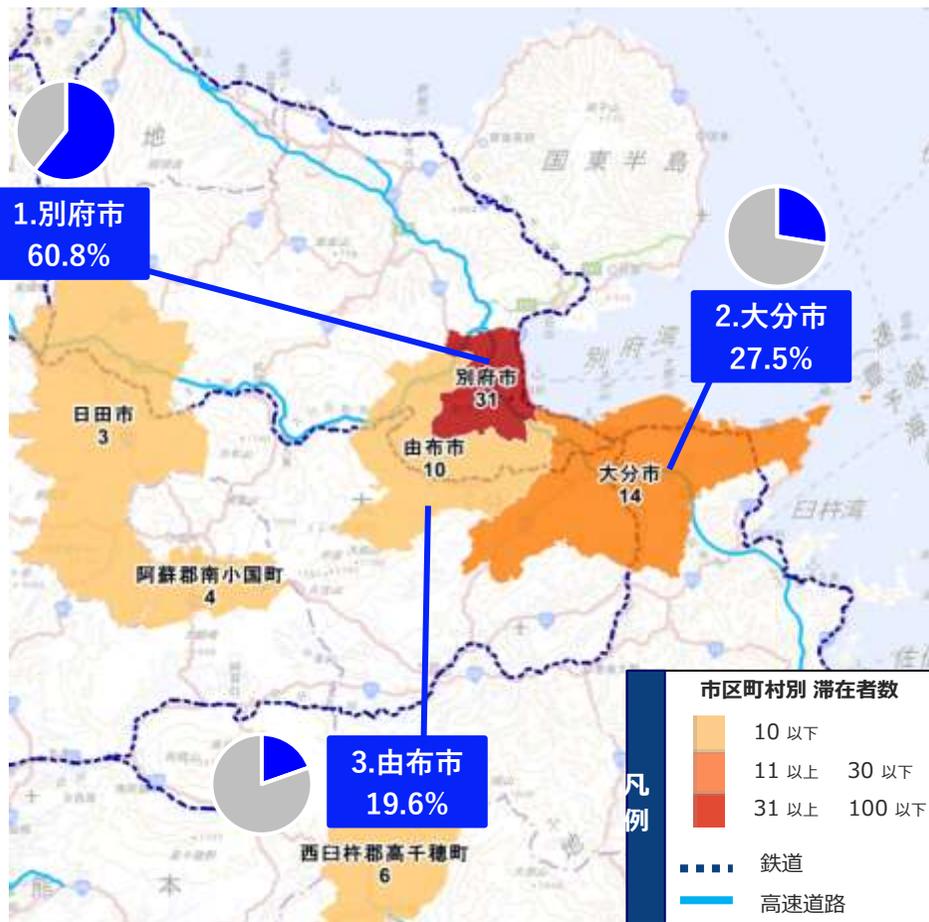
イギリス、オーストラリアの大分県内での滞在外者数および滞在外者上位3市における大分県滞在外者の訪問割合を下記に示す。

イギリスの滞在外者割合は、別府市が60.8%と最も多く、次いで大分市27.5%、由布市19.6%となっている。

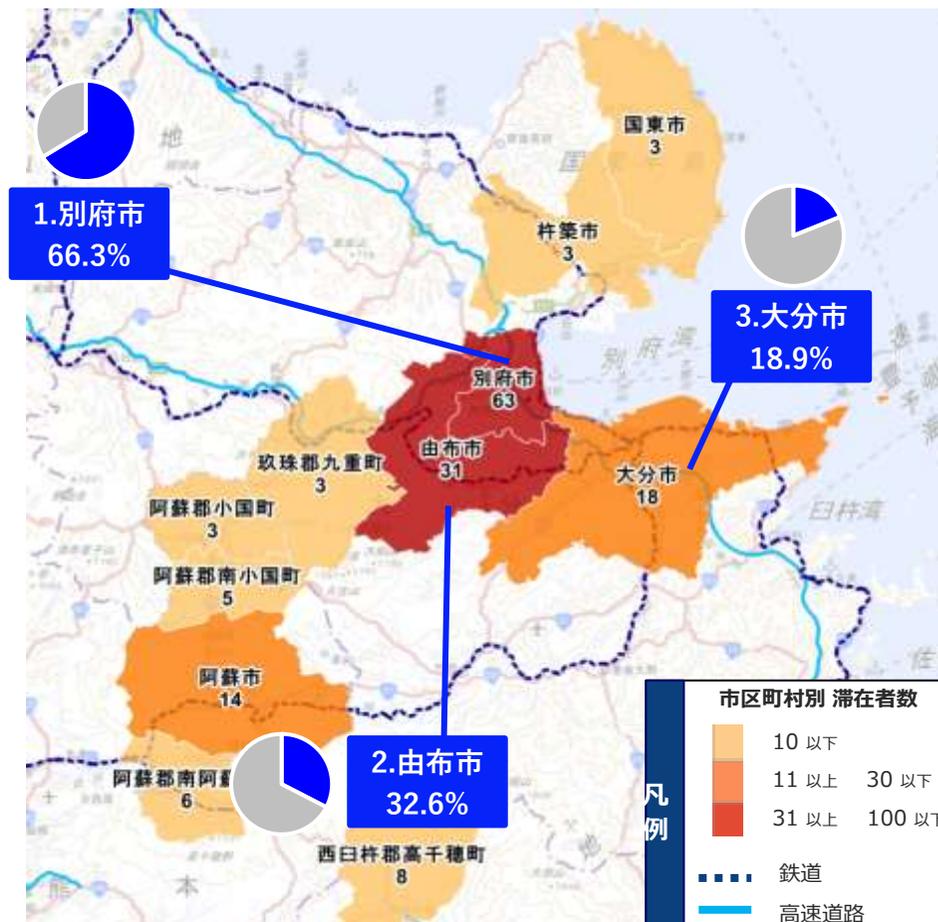
オーストラリアの滞在外者割合は、別府市が66.3%と最も多く、次いで由布市32.6%、大分市18.9%となっており、

イギリスとオーストラリアにおける大分市と由布市の訪問割合が異なる傾向を示した。

▼イギリスの滞在先市区町村



▼オーストラリアの滞在先市区町村



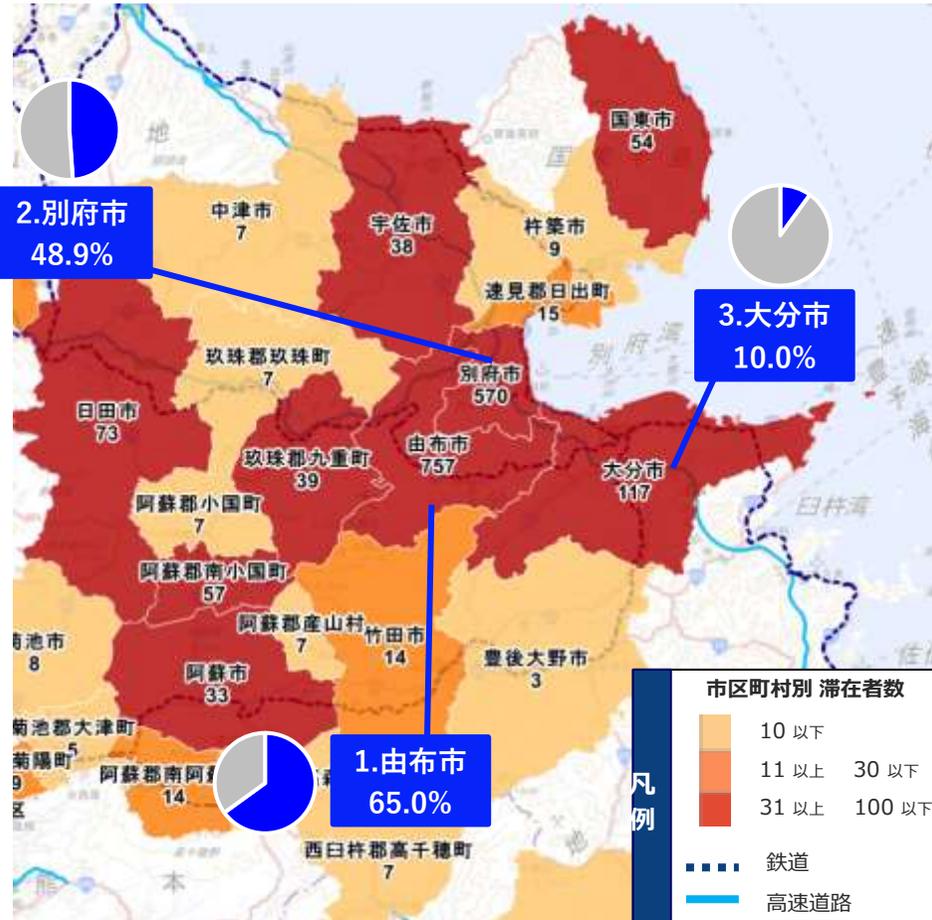
韓国、香港の大分県内での滞在外者数および滞在外者上位3市における大分県滞在外者の訪問割合を下記に示す。

韓国の滞在外者割合は、由布市が65.0%と最も多く、次いで別府市48.9%、大分市10.0%となっている。

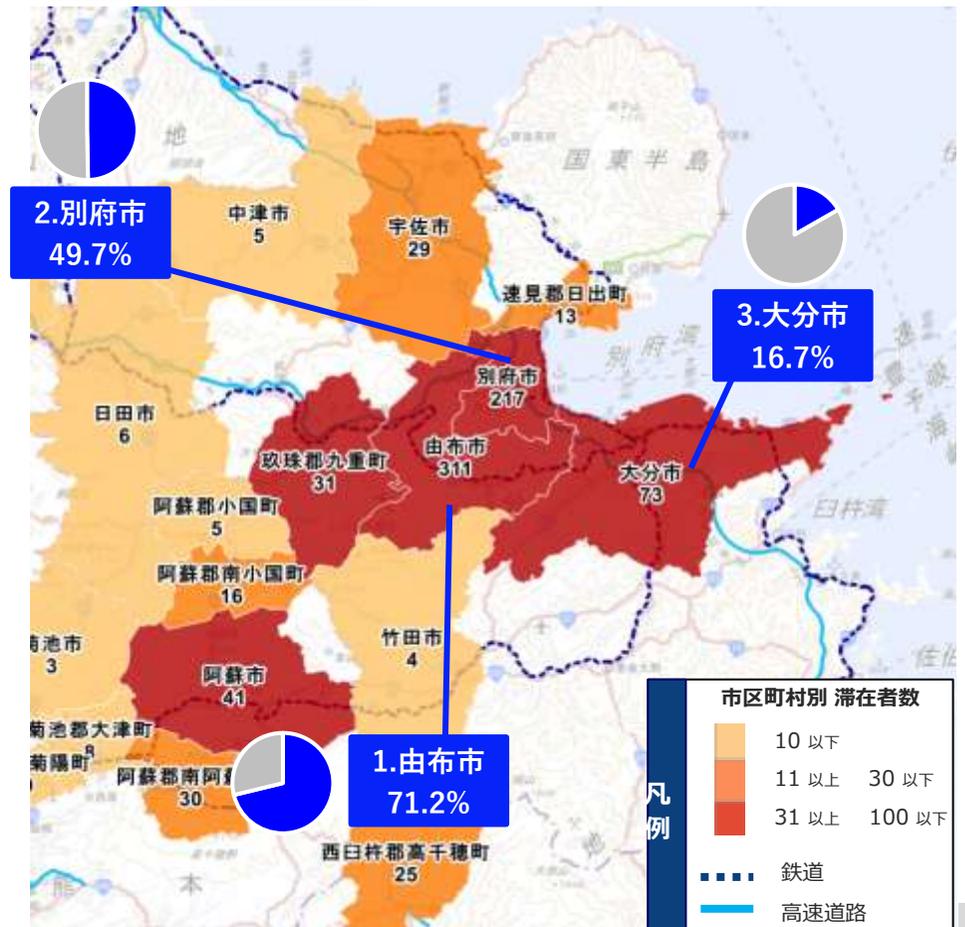
香港の滞在外者割合は、由布市が71.2%と最も多く、次いで別府市49.7%、大分市16.7%となっており、

韓国と香港における別府市、由布市、大分市の訪問割合の傾向は近似していた。

▼韓国の滞在先市区町村



▼香港の滞在先市区町村



イギリスとオーストラリア滞在外者の40%以上が15日以上旅程を組んでおり、特にオーストラリアで8日以上長期旅程を組む傾向が強かった。一方で、韓国と香港滞在外者は7日以下の旅程を組む割合が高く、韓国では89.5%、香港は72.5%であった。

p31、p32の滞在先市町村との関係から、イギリスとオーストラリア滞在外者の半数以上が8日以上30日以下の長期旅程で全国を広域的に周遊し、韓国と香港滞在外者は7日以下の旅程で、九州内を旅行していると推察された。

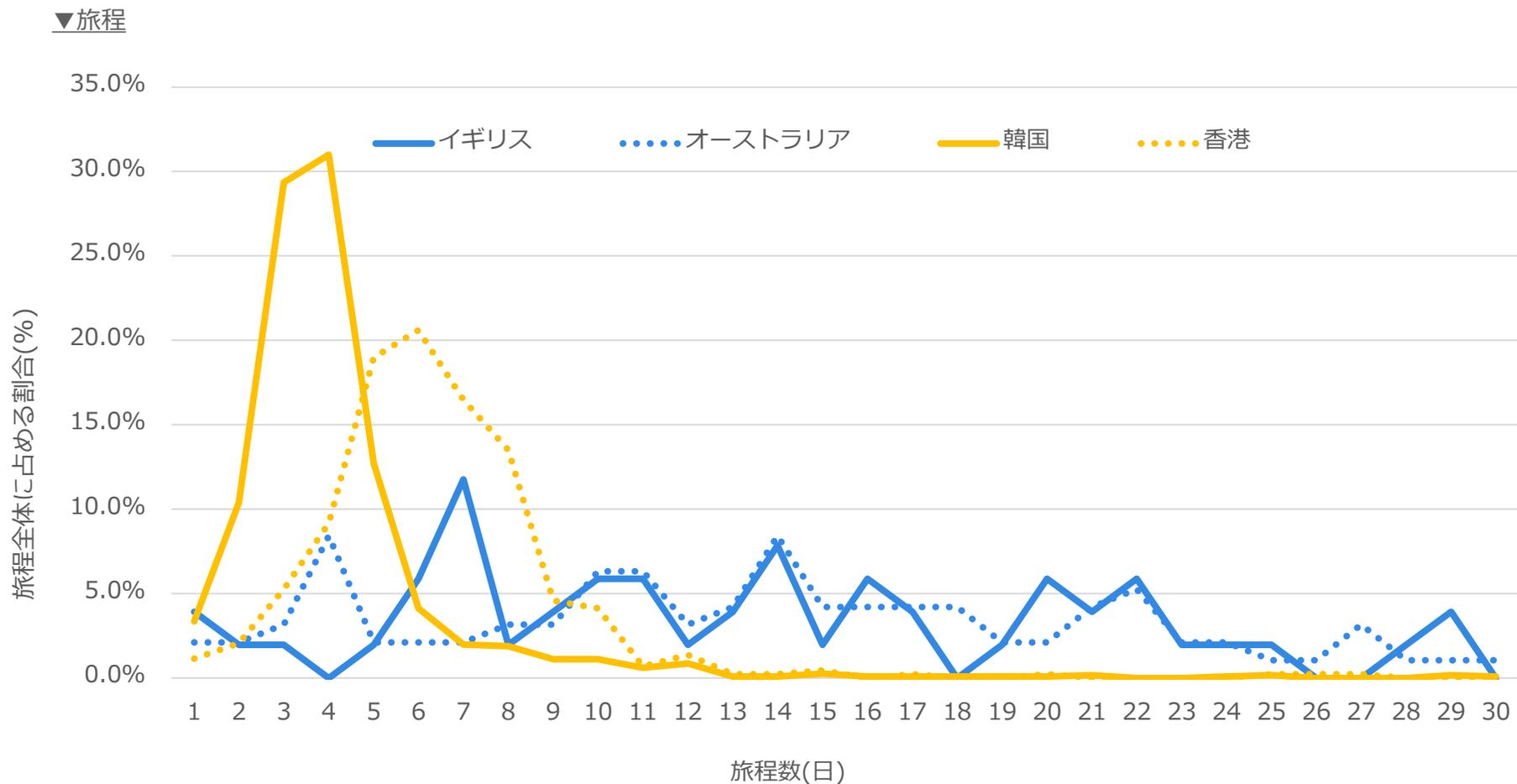
▼旅程（国籍別）イギリス：51人、オーストラリア：95人、韓国：1,165人、香港：437人

旅程長	イギリス			オーストラリア			韓国			香港		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	2	3.9%	3.9%	2	2.1%	2.1%	39	3.3%	3.3%	5	1.1%	1.1%
2~7日	12	23.5%	27.5%	19	20.0%	22.1%	1,043	89.5%	92.9%	317	72.5%	73.7%
8~14日	16	31.4%	58.8%	33	34.7%	56.8%	67	5.8%	98.6%	108	24.7%	98.4%
15~30日	21	41.2%	100.0%	41	43.2%	100.0%	16	1.4%	100.0%	7	1.6%	100.0%

イギリスとオーストラリアの大分滞在外者は、韓国、香港と比較して14日以上長い旅程が多い。

韓国と香港の大分滞在外者は、7日以下の短い旅程が多い。

特に韓国は3,4日前後の旅程を組む割合が高く、香港は5,6日前後の旅程を組む割合が高い。



イギリスは45.1%、オーストラリアは48.4%が初訪日と最多であり、2~8ポイント差で2~5回目の割合が高かった。

一方、韓国と香港は2回目以上の占める割合が最も高かったが、初訪日割合は18.4~28.8と差分が大きくあった。

訪日回数が10回以上の割合が韓国は14.1%、香港は1/4以上の25.4%とリピーター割合がイギリス、オーストラリアよりも高いことが伺えた。

▼訪日回数 欧米豪

訪日回数	イギリス		オーストラリア		韓国		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初回	23	45.1%	46	48.4%	411	35.3%	55	12.6%
2~5回	22	43.1%	38	40.0%	509	43.7%	181	41.4%
6~9回	2	3.9%	1	1.1%	81	7.0%	90	20.6%
10回以上	4	7.8%	10	10.5%	164	14.1%	111	25.4%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	51	100.0%	95	100.0%	1,165	100.0%	437	100.0%

イギリス、オーストラリアは東京国際空港、成田空港、関西空港、福岡空港の利用が共通していた。

大分空港および、九州他県の空港利用は確認されなかった。

福岡空港は、韓国の72.8%、香港の90.6%によって、入国時に利用されていた。

## ▼入国空港 国籍別

順位	入国空港	イギリス		オーストラリア			韓国			香港		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	東京国際空港	4	40.0%	5	1	3.6%	7	4	0.9%	4	1	0.7%
2	福岡空港	3	30.0%	3	5	17.9%	1	329	72.8%	1	135	90.6%
3	関西国際空港	2	20.0%	2	7	25.0%	5	9	2.0%	4	1	0.7%
4	成田国際空港	1	10.0%	1	12	42.9%	7	4	0.9%	—	0	0.0%
5	宮崎空港	0	0.0%	—	0	0.0%	7	4	0.9%	—	0	0.0%
6	熊本空港	0	0.0%	—	0	0.0%	4	11	2.4%	2	6	4.0%
7	広島空港	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	4	1	0.7%
8	佐賀空港	0	0.0%	—	0	0.0%	6	7	1.5%	—	0	0.0%
9	鹿児島空港	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	3	5	3.4%
10	新千歳空港	0	0.0%	4	3	10.7%	10	1	0.2%	—	0	0.0%
その他	—	0	0.0%	その他	0	0.0%	その他	83	18.4%	その他	0	0.0%
合計	—	10	100.0%	合計	28	100.0%	合計	452	100.0%	合計	149	100.0%

イギリス、オーストラリアは東京国際空港、成田空港、関西空港、福岡空港の利用が共通していた。

入国空港では九州内の空港利用として福岡空港以外の利用は見られなかったが、出国時には大分空港や宮崎空港などを利用していた。

イギリス、オーストラリアは入国時は首都圏空港や関西空港を主に使い、出国時には九州内、もしくは再び首都圏空港や関西空港を利用する2パターンが存在すると推察された。一方、韓国は75.9%、香港は89.8%と、入国時同様に福岡空港の利用が最多であった。

## ▼出国空港 国籍別

順位	入国空港	イギリス		オーストラリア			韓国			香港		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	成田国際空港	6	31.6%	1	14	29.2%	5	8	1.3%	—	0	0.0%
2	福岡空港	6	31.6%	2	13	27.1%	1	485	75.9%	1	193	89.8%
3	関西国際空港	4	21.1%	4	8	16.7%	6	6	0.9%	4	3	1.4%
4	東京国際空港	2	10.5%	3	11	22.9%	8	1	0.2%	4	3	1.4%
5	大分空港	1	5.3%	5	1	2.1%	2	45	7.0%	—	0	0.0%
6	宮崎空港	0	0.0%	5	1	2.1%	7	2	0.3%	—	0	0.0%
7	熊本空港	0	0.0%	—	0	0.0%	4	12	1.9%	3	7	3.3%
8	佐賀空港	0	0.0%	—	0	0.0%	3	13	2.0%	—	0	0.0%
9	鹿児島空港	0	0.0%	—	0	0.0%	8	1	0.2%	2	8	3.7%
10	新千歳空港	0	0.0%	—	0	0.0%	7	5	0.8%	—	0	0.0%
その他	—	—	—	その他	—	—	その他	61	9.5%	その他	1	0.5%
合計	—	19	100.0%	合計	48	100.0%	合計	639	100.0%	合計	215	100.0%

九州地方所在の空港 : 首都圏空港および関西国際空港

イギリスとオーストラリアの入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンが顕著だが、  
関西空港から入国し、福岡空港から出国する場合も確認できた。

#### ▼入出空港組み合わせ イギリス

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	東京国際空港	1	東京国際空港	1	25.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	—	—
		—	不明	3	75.0%
		—	合計	4	—
2	福岡空港	1	福岡空港	2	66.7%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	不明	1	33.3%
		—	その他	0	0.0%
		—	合計	3	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	関西国際空港	1	関西国際空港	2	100.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	不明	0	0.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	合計	2	—
4	成田国際空港	1	関西国際空港	1	100.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	不明	0	0.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	合計	1	—

#### ▼入出空港組み合わせ オーストラリア

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	成田国際空港	1	成田国際空港	4	33.3%
		2	宮崎空港	1	8.3%
		3	関西国際空港	1	8.3%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	6	50.0%
		—	合計	12	—
2	関西国際空港	1	福岡空港	2	66.7%
		—	不明	1	33.3%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	合計	3	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	福岡空港	1	福岡空港	4	80.0%
		—	不明	1	20.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	合計	5	—
4	新千歳空港	1	福岡空港	1	33.3%
		1	東京国際空港	1	33.3%
		1	関西国際空港	1	33.3%
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	合計	3	—

2.滞在分析 | 国籍別 入国空港と出国空港の組み合わせ（大分県滞在者 韓国、香港）

韓国と香港の入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

韓国、香港ともに、入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンが顕著であった。

入国時に福岡空港を利用した韓国の66.3%が出国時にも福岡空港を利用したが、香港は31.9%に留まった。

▼入出空港組み合わせ 韓国

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	218	66.3%
		2	成田国際空港	3	0.9%
		3	関西国際空港	2	0.6%
		—	その他	8	2.4%
		—	不明	98	29.8%
		—	合計	329	—
2	北九州空港	1	北九州空港	25	61.0%
		2	福岡空港	2	4.9%
		3	関西国際空港	1	2.4%
		—	その他	1	2.4%
		—	不明	12	29.3%
		—	合計	41	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	大分空港	1	大分空港	14	35.0%
		2	福岡空港	7	17.5%
		3	熊本空港	1	2.5%
		—	その他	3	7.5%
		—	不明	15	37.5%
		—	合計	40	—
		4	熊本空港	1	熊本空港
2	福岡空港			1	9.1%
—	—			—	—
—	その他			—	—
—	不明			3	27.3%
—	合計			11	—

▼入出空港組み合わせ 香港

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	43	31.9%
		2	熊本空港	2	1.5%
		3	鹿児島空港	2	1.5%
		—	その他	1	0.7%
		—	不明	87	64.4%
		—	合計	135	—
2	熊本空港	1	熊本空港	3	50.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	3	50.0%
		—	合計	6	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	鹿児島空港	1	福岡空港	2	40.0%
		2	鹿児島空港	2	40.0%
		3	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	1	20.0%
		—	合計	5	—
		4	東京国際空港	—	不明
—	合計			1	—
関西国際空港	—		不明	1	100.0%
	—		合計	1	—
広島空港	—		不明	1	100.0%
	—		合計	1	—

イギリス、オーストラリア共に、別府市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞在外者数が多い傾向にあった。

両者とも、竹瓦小路と別府別院を含むメッシュでの滞在が最多であった。

イギリス人滞在外者は、別府市内の観光地を含むメッシュに最大41.2%滞在し、由布市内のメッシュでは最大17.6%であった。

一方オーストラリア人滞在外者は、別府市内メッシュに最大45.3%滞在し、由布市内メッシュでは最大23.2%滞在した。

#### ▼イギリスの観光地ランキング

順位	観光地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	21	41.2%
1	別府別院	別府市	21	41.2%
3	別府湯けむり展望台	別府市	11	21.6%
4	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いが館	大分市	9	17.6%
4	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	9	17.6%
4	ゆふいんビル	由布市	9	17.6%
7	白池地獄	別府市	7	13.7%
7	火売神社	別府市	7	13.7%
9	湯の坪街道	由布市	6	11.8%
10	八幡竈門神社社務所	別府市	4	7.8%
11	金鱗湖	由布市	3	5.9%
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

#### ▼オーストラリアの観光地ランキング

順位	観光地名	市町村	滞在外者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	43	45.3%
1	別府別院	別府市	43	45.3%
3	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	22	23.2%
3	ゆふいんビル	由布市	22	23.2%
5	白池地獄	別府市	17	17.9%
5	火売神社	別府市	17	17.9%
7	湯の坪街道	由布市	14	14.7%
8	八幡竈門神社社務所	別府市	12	12.6%
9	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いが館	大分市	11	11.6%
9	別府湯けむり展望台	別府市	11	11.6%
10	宮地獄神社	別府市	10	10.5%
11	金鱗湖	由布市	4	4.2%
12	グローバルタワー	別府市	3	3.2%
12	鶴見岳	別府市	3	3.2%
12	霊泉寺	別府市	3	3.2%
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

：別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

韓国、香港ともに由布市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞在者数が多い傾向にあった。

韓国は、由布市内の観光地を含むメッシュに最大39.7%滞在し、別府市内のメッシュでは最大25.0%であった。

香港は、由布市内のメッシュに最大49.0%と半数近くが滞在しており、別府市内のメッシュには最大28.1%が滞在した。

また韓国は、上位20位内に別府市や由布市以外に日田市が含まれた。

#### ▼韓国の観光地ランキング

順位	観光地名	市区町村	滞在者数	割合
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	463	39.7%
1	ゆふいんビル	由布市	463	39.7%
3	湯の坪街道	由布市	444	38.1%
4	白池地獄	別府市	291	25.0%
4	火売神社	別府市	291	25.0%
6	竹瓦小路	別府市	283	24.3%
6	別府別院	別府市	283	24.3%
8	金鱗湖	由布市	145	12.4%
9	別府湯けむり展望台	別府市	109	9.4%
10	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いガ館	大分市	72	6.2%
11	宮地獄神社	別府市	57	4.9%
12	湯布院川上付近	由布市	44	3.8%
13	霊泉寺	別府市	38	3.3%
14	豆田町	日田市	26	2.2%
14	グローバルタワー	別府市	26	2.2%
16	八幡電門神社社務所	別府市	22	1.9%
17	原次郎左衛門の味噌醤油蔵	日田市	19	1.6%
18	ゆふいん文学の森	由布市	11	0.9%
18	鶴見岳展望台	別府市	11	0.9%
20	サポビル九州日田工場	日田市	10	0.9%

#### ▼香港の観光地ランキング

順位	観光地名	市町村	滞在者数	割合
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	214	49.0%
1	ゆふいんビル	由布市	214	49.0%
3	湯の坪街道	由布市	138	31.6%
4	竹瓦小路	別府市	123	28.1%
4	別府別院	別府市	123	28.1%
6	白池地獄	別府市	78	17.8%
6	火売神社	別府市	78	17.8%
8	金鱗湖	由布市	62	14.2%
9	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いガ館	大分市	49	11.2%
10	八幡電門神社社務所	別府市	48	11.0%
11	別府湯けむり展望台	別府市	42	9.6%
12	宮地獄神社	別府市	27	6.2%
13	ゆふいん文学の森	由布市	16	3.7%
13	湯布院川上付近	由布市	16	3.7%
15	佛光寺	由布市	9	2.1%
15	霊泉寺	別府市	9	2.1%
17	グローバルタワー	別府市	7	1.6%
17	別府湾SA 展望広場	別府市	7	1.6%
19	湯平温泉石畳	由布市	5	1.1%
20	鶴見岳展望台	別府市	4	0.9%

：別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット



韓国、香港ともに由布院温泉が所在する1kmメッシュ内の滞在者数が最多であった。韓国は由布院温泉の所在するメッシュに39.7%、別府温泉を含むメッシュに24.3%が滞在していた。香港は、由布院温泉のあるメッシュに49.0%、別府温泉を含むメッシュに28.1%が滞在していた。

韓国は香港と比較して、日田市内の日田温泉、天ヶ瀬温泉、琴平温泉を含むメッシュに滞在していた。

九酔溪温泉を含むメッシュ内での滞在は、韓国よりも香港で3.8ポイント高かった。

## ▼韓国の温泉地ランキング

順位	温泉地名	市区町村	滞在者数	割合
1	由布院温泉	由布市	463	39.7%
2	別府地獄めぐり (海地獄・べっぷ鬼石の湯)	別府市	291	25.0%
3	別府温泉	別府市	283	24.3%
4	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	145	12.4%
5	鉄輪温泉	別府市	109	9.4%
6	大分市内温泉	大分市	72	6.2%
7	田の湯温泉	別府市	57	4.9%
8	観海寺温泉	別府市	38	3.3%
9	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	24	2.1%
10	ゆとりろ別府	別府市	22	1.9%
11	日田温泉	日田市	19	1.6%
12	明礬温泉(別府八湯)	別府市	17	1.5%
13	天ヶ瀬温泉	日田市	16	1.4%
14	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	10	0.9%
14	浜脇温泉(別府八湯)	別府市	10	0.9%
16	湯平温泉	由布市	8	0.7%
16	新川天然温泉 Sama Sama	大分市	8	0.7%
18	豊の国健康ランド	大分市	6	0.5%
19	琴平温泉	日田市	5	0.4%
19	さわやかカルビ <sup>®</sup> ア明礬	別府市	5	0.4%

## ▼香港の温泉地ランキング

順位	温泉地名	市町村	滞在者数	割合
1	由布院温泉	由布市	214	49.0%
2	別府温泉	別府市	123	28.1%
3	別府地獄めぐり (海地獄・べっぷ鬼石の湯)	別府市	78	17.8%
4	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	62	14.2%
5	大分市内温泉	大分市	49	11.2%
6	ゆとりろ別府	別府市	48	11.0%
7	鉄輪温泉	別府市	42	9.6%
8	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	28	6.4%
9	田の湯温泉	別府市	27	6.2%
10	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	21	4.8%
11	観海寺温泉	別府市	9	2.1%
12	明礬温泉(別府八湯)	別府市	6	1.4%
13	湯平温泉	由布市	5	1.1%
14	さわやかカルビ <sup>®</sup> ア明礬	別府市	4	0.9%
14	競輪温泉	別府市	4	0.9%
14	亀川温泉(別府八湯)	別府市	4	0.9%
17	九酔溪温泉つれづれ	玖珠郡九重町	3	0.7%
17	豊の国健康ランド	大分市	3	0.7%
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

：別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

イギリス人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む大分県内での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。

別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。

また由布市内では、由布院温泉や金鱗湖付近に滞在し、大分市内では大分駅や市内の温泉を含むメッシュに滞在していた。

宇和島運輸フェリー発着所を含むメッシュでの滞在から、別府、愛媛（八幡浜市）間の移動にフェリーが利用されている可能性が考えられた。



オーストラリア人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む大分県内での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。

別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。

由布市内では由布院温泉や金鱗湖付近に滞在し、大分市内では大分駅や市内の温泉を含むメッシュに滞在していた。

また鶴見岳での滞在に加え、別府ロープウェイでの滞在判定がなかったことから登山をしていた可能性も考えられた。



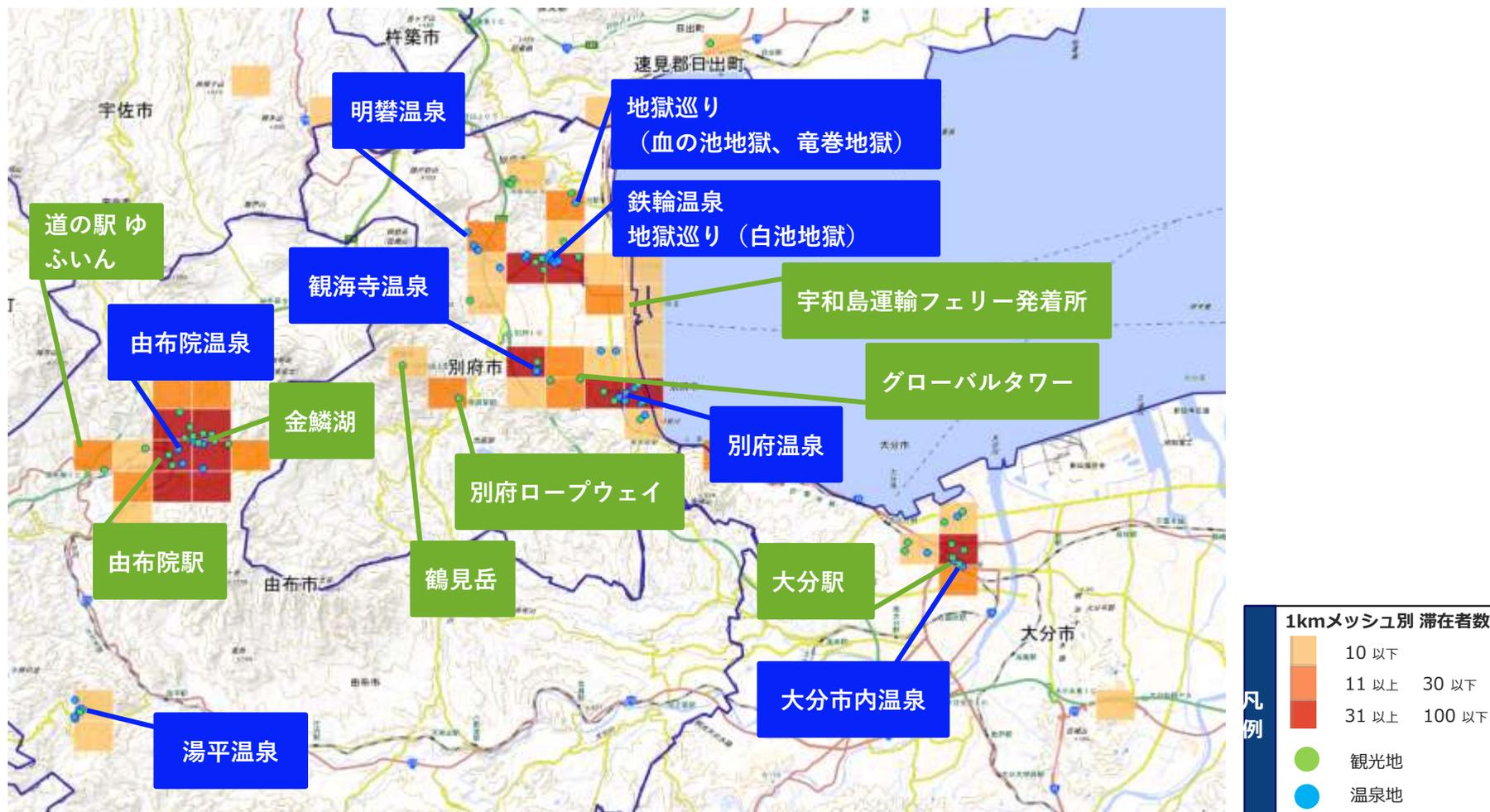
韓国人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、

観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。

別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。

また鶴見岳や別府ロープウェイおよびグローバルタワーなど、温泉以外の目的と考えられるメッシュでの滞在もあった。

由布市内では由布院温泉や金鱗湖に加え、道の駅ゆふいんを含むメッシュにも滞在していた。



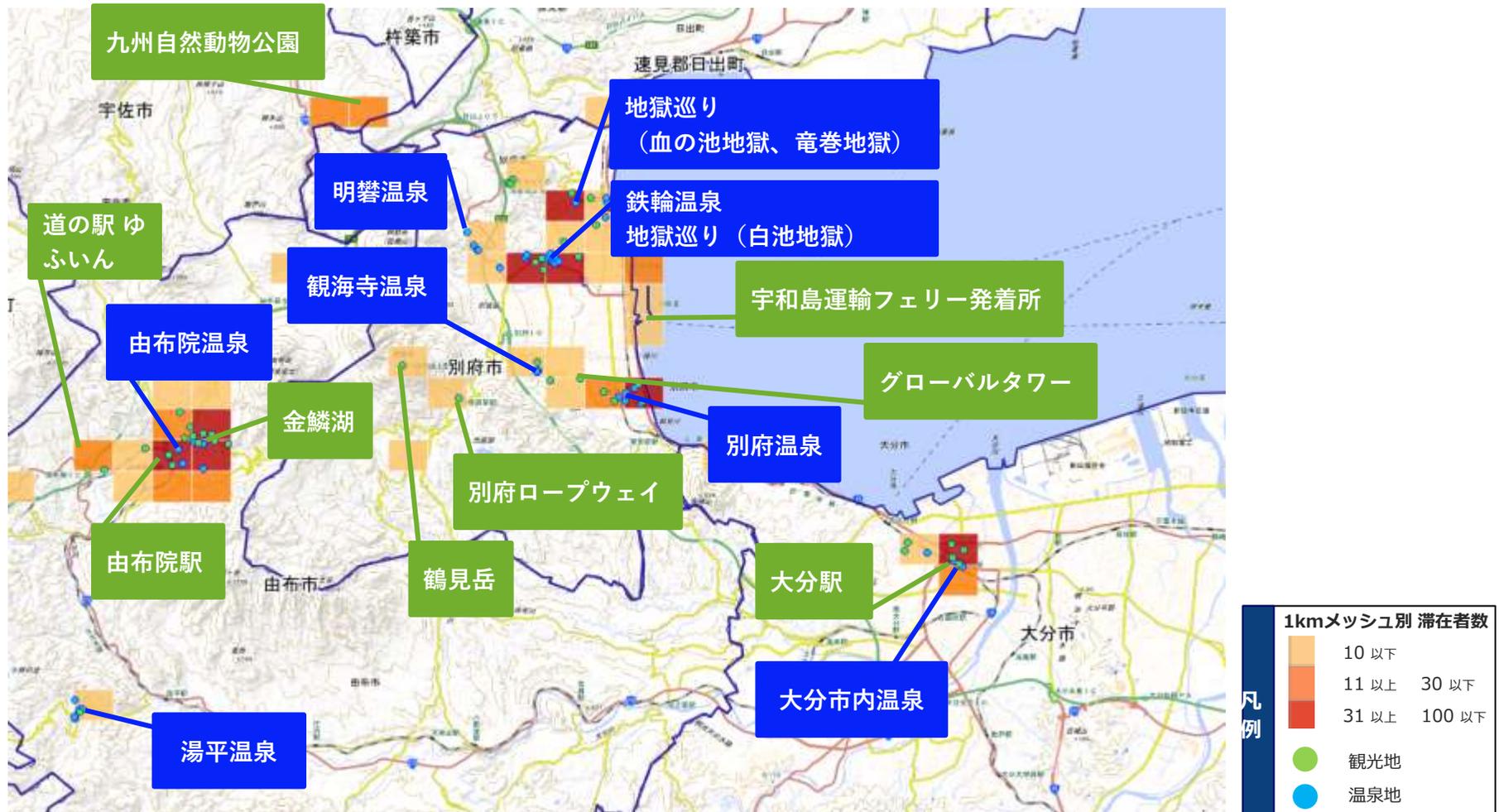
韓国人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。国東市内では道の駅くにさき、宇佐市内では宇佐神宮のあるメッシュに滞在していた。また杵築市や日田市内では、城下町が含まれるメッシュに滞在していた。



韓国人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。玖珠郡内のやまなみハイウェイを含むメッシュでの滞在は、韓国に特有であった。竹田市内では、豊後竹田駅が所在するメッシュや、くじゅう花公園のあるメッシュに滞在していた。



香港人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在しており、鶴見岳や別府ロープウェイのほか、宇佐市内の九州自然動物公園など温泉目的以外と考えられる滞在も存在した。由布市内では由布院温泉や金鱗湖に加え、道の駅ゆふいんを含むメッシュに滞在していた。



香港人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。日田市内も豆田町を含むメッシュや、宇佐市内のハーモニーランドを含むメッシュなど、温泉目的以外と考えられる滞在先が複数あった。また、玖珠郡内では九酔溪温泉のあるメッシュに滞在していた。





### 3. 相関分析

#### 別府市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

欧米豪を見ると、最も一緒に訪れている市区町村は、福岡市博多区と広島市中区で35.4%となっており、次いで京都市中京区30.5%、京都市下京区29.8%、台東区26.4%となっている。欧米豪の別府滞在者の約30%は、広島県、東京都および京都府内にも滞在しており、全国で広域的な旅程を組んでいると考えられる。一方、アジアを見ると、九州内の市区町村が上位10位を占めており、福岡県の各市区町村と一緒に訪れている傾向が強い。また、別府市に滞在したアジアのうち49.4%は由布市にも滞在していたが、欧米豪では11.3%に留まっていた。

#### ▼別府市と一緒に訪れられた市区町村

順位	欧米豪			アジア				全数			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	別府市滞在者数	443	100.0%	—	別府市滞在者数	1,177	100.0%		別府市滞在者数	1,813	100.0%
1	福岡市博多区	157	35.4%	1	福岡市博多区	791	67.2%	1	福岡市博多区	1,008	55.6%
1	広島市中区	157	35.4%	2	福岡市中央区	593	50.4%	2	福岡市中央区	747	41.2%
3	京都市中京区	135	30.5%	3	由布市	582	49.4%	3	由布市	653	36.0%
4	京都市下京区	132	29.8%	4	太宰府市	296	25.1%	4	太宰府市	331	18.3%
5	台東区	117	26.4%	5	熊本市中央区	217	18.4%	5	熊本市中央区	298	16.4%
6	新宿区	112	25.3%	6	福岡市早良区	188	16.0%	6	広島市中区	280	15.4%
6	京都市東山区	112	25.3%	7	大分市	156	13.3%	7	長崎市	242	13.3%
8	福岡市中央区	108	24.4%	8	北九州市小倉北区	147	12.5%	8	福岡市早良区	225	12.4%
9	渋谷区	107	24.2%	9	長崎市	128	10.9%	9	京都市中京区	223	12.3%
10	大阪市中央区	105	23.7%	10	北九州市門司区	108	9.2%	10	台東区	212	11.7%
25	由布市	50	11.3%	—	—	—	—	13	大分市	207	11.4%
30	大分市	42	9.5%	—	—	—	—	—	—	—	

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 別府市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

別府市に滞在した欧米豪とアジア別の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

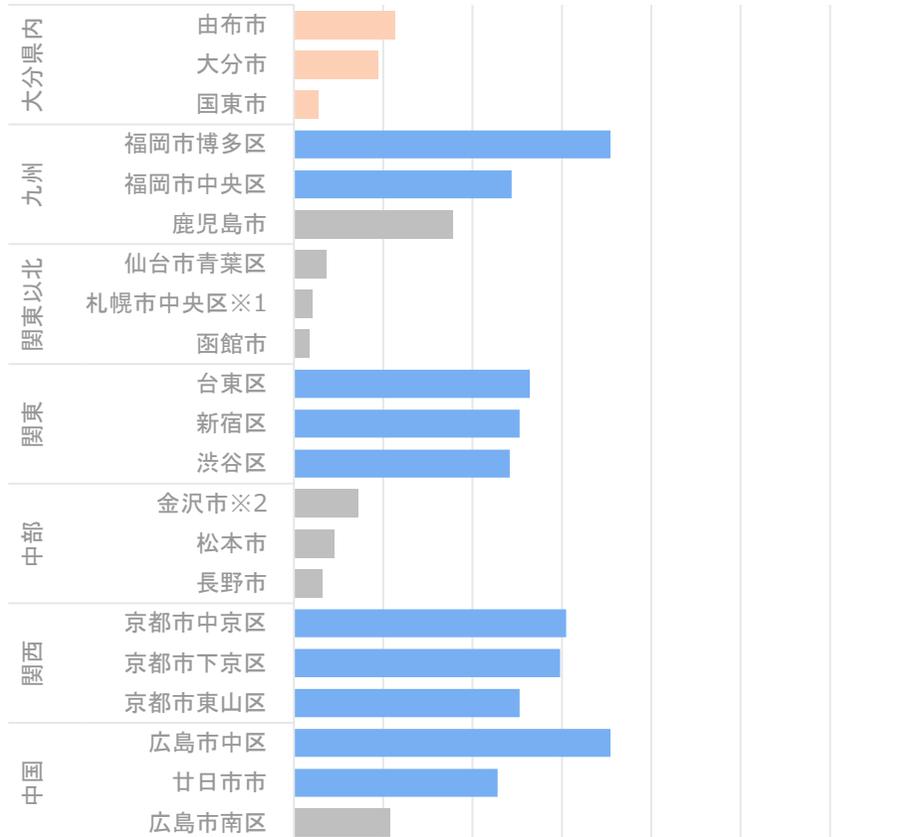
欧米豪のうち2～3割が、関東（東京都内）、関西（京都市内）、中国（広島市・廿日市市）にも滞在していた。

また、欧米豪が大分県内の他市町村にも滞在する傾向は、アジアと比べて低い。

一方、アジアは7割近くが福岡市博多区に、約50%が由布市および福岡市中央区にも滞在しており、九州以外での滞在は少なかった。

#### ▼欧米豪

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%

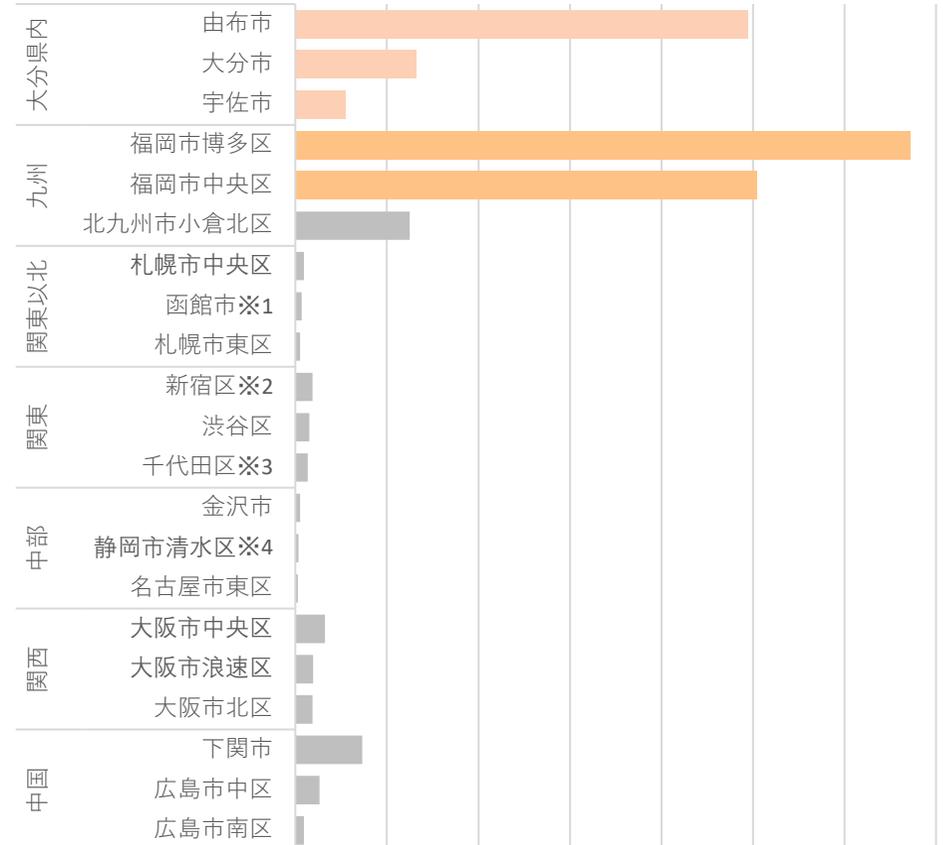


※1 青森市も同率2位  
※2 高山市も同率1位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている  
※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

#### ▼アジア

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



※1 仙台市青葉区も同率2位  
※2 台東区、中央区も同率1位

※1 大田区も同率3位  
※2 名古屋市西区も同率2位

### 3. 相関分析

#### 由布市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

欧米豪を見ると、最も一緒に訪れている市区町村は、福岡市博多区で59.4%、次いで福岡市中央区40.6%、別府市37.6%となっている。欧米豪の約20～25%は、主に東京都内と京都市中京区にも滞在しており、長距離移動を含む旅程を組んでいると考えられる。一方、アジアを見ると、九州地方内の市区町村が上位を占めており、福岡県内の各市町村と一緒に訪れている傾向が強く、特に、福岡市博多区に78.6%、福岡市中央区に62.8%と、由布市と一緒に訪れる傾向が高くなっている。また、由布市滞在者が、別府市に滞在した割合は欧米豪、アジアおよび全数で約38%と同程度であったが、大分市に滞在した割合は、欧米豪が19.5%に対し、アジアは8.8%と10ポイント以上の差がある。

#### ▼由布市と一緒に訪れられた市区町村

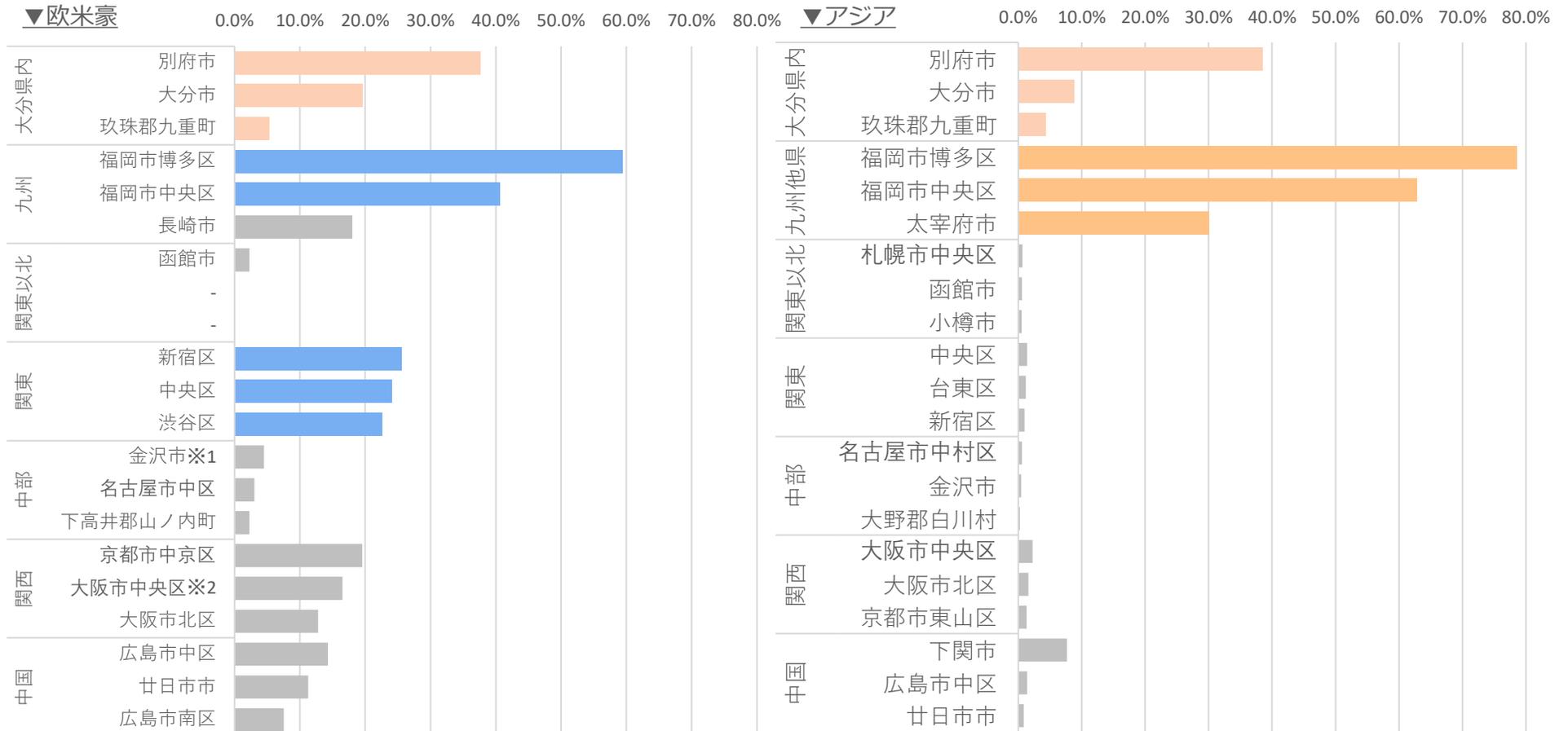
順位	欧米豪			アジア			全数				
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	由布市滞在者数	133	100.0%	—	由布市滞在者数	1,513	100.0%	—	由布市滞在者数	1,706	100.0%
1	福岡市博多区	79	59.4%	1	福岡市博多区	1,189	78.6%	1	福岡市博多区	1,305	76.5%
2	福岡市中央区	54	40.6%	2	福岡市中央区	950	62.8%	2	福岡市中央区	1,025	60.1%
3	別府市	50	37.6%	3	別府市	582	38.5%	3	別府市	653	38.3%
4	新宿区	34	25.6%	4	太宰府市	455	30.1%	4	太宰府市	482	28.3%
5	中央区	32	24.1%	5	福岡市早良区	289	19.1%	5	福岡市早良区	307	18.0%
6	渋谷区	30	22.6%	6	熊本市中央区	286	18.9%	6	熊本市中央区	306	17.9%
7	千代田区	29	21.8%	7	長崎市	173	11.4%	7	長崎市	202	11.8%
8	港区	28	21.1%	8	北九州市小倉北区	171	11.3%	8	北九州市小倉北区	183	10.7%
9	京都市中京区	26	19.5%	9	北九州市門司区	156	10.3%	9	大分市	164	9.6%
9	大分市	26	19.5%	10	大分市	133	8.8%	10	北九州市門司区	161	9.4%

: 大分県
  : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 由布市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

由布に滞在した欧米豪とアジア別の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。由布市に滞在した欧米豪の4割近くが別府市にも滞在しており、アジアも同様の傾向にあった。また、福岡市の博多区と中央区と一緒に訪れている傾向が高く、欧米豪では約4～6割、アジアでは6～8割となっている。欧米豪は九州地方以外に、東京都内の新宿区、中央区、渋谷区、京都市中京区、下京区、東山区、大阪市中心部に約2割が滞在していた。一方で、アジアは九州地方以外の地域の滞在は少なく、福岡市博多区に70%以上、福岡市中央区に50%以上、太宰府に30%近くが滞在していた。



※1 名古屋市中村区、高山市も同率1位 ※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている  
 ※2 京都市下京区、東山区も同率2位 ※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

### 3. 相関分析

#### 大分市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

欧米豪を見ると、最も一緒に訪れている市区町村は、別府市で46.7%、次いで福岡市博多区35.6%、由布市28.9%となっており、大分県内の別府市と由布市、福岡市の博多区と中央区を除いては、東京都区部や広島市中区、京都市下京区であった。

一方、アジアを見ると、九州地方内の市区町村が上位を占めており、最も一緒に訪れている市区町村は、福岡市博多区で53.0%、次いで別府市47.0%、由布市40.1%となっている。また、大分市滞在者は、同じ大分県内の別府市と由布市に訪れる傾向が高く、欧米豪では、別府市46.7%、由布市28.9%、アジアでは別府市47.0%、由布市40.1%となっている。

順位	欧米豪			アジア			全数				
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	大分市滞在外者数	90	100.0%	—	大分市滞在外者数	332	100.0%	—	大分市滞在外者数	446	100.0%
1	別府市	42	46.7%	1	福岡市博多区	176	53.0%	1	福岡市博多区	215	48.2%
2	福岡市博多区	32	35.6%	2	別府市	156	47.0%	2	別府市	207	46.4%
3	由布市	26	28.9%	3	由布市	133	40.1%	3	由布市	164	36.8%
4	港区	21	23.3%	4	福岡市中央区	119	35.8%	4	福岡市中央区	144	32.3%
4	広島市中区	21	23.3%	5	熊本市中央区	62	18.7%	5	熊本市中央区	79	17.7%
4	福岡市中央区	21	23.3%	6	北九州市小倉北区	49	14.8%	6	北九州市小倉北区	60	13.5%
7	中央区	18	20.0%	7	太宰府市	48	14.5%	7	太宰府市	54	12.1%
7	京都市下京区	18	20.0%	8	阿蘇市	37	11.1%	8	長崎市	48	10.8%
9	台東区	17	18.9%	9	長崎市	32	9.6%	9	阿蘇市	44	9.9%
10	千代田区	16	17.8%	10	北九州市門司区	27	8.1%	10	広島市中区	38	8.5%

: 大分県
  : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

### 大分市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

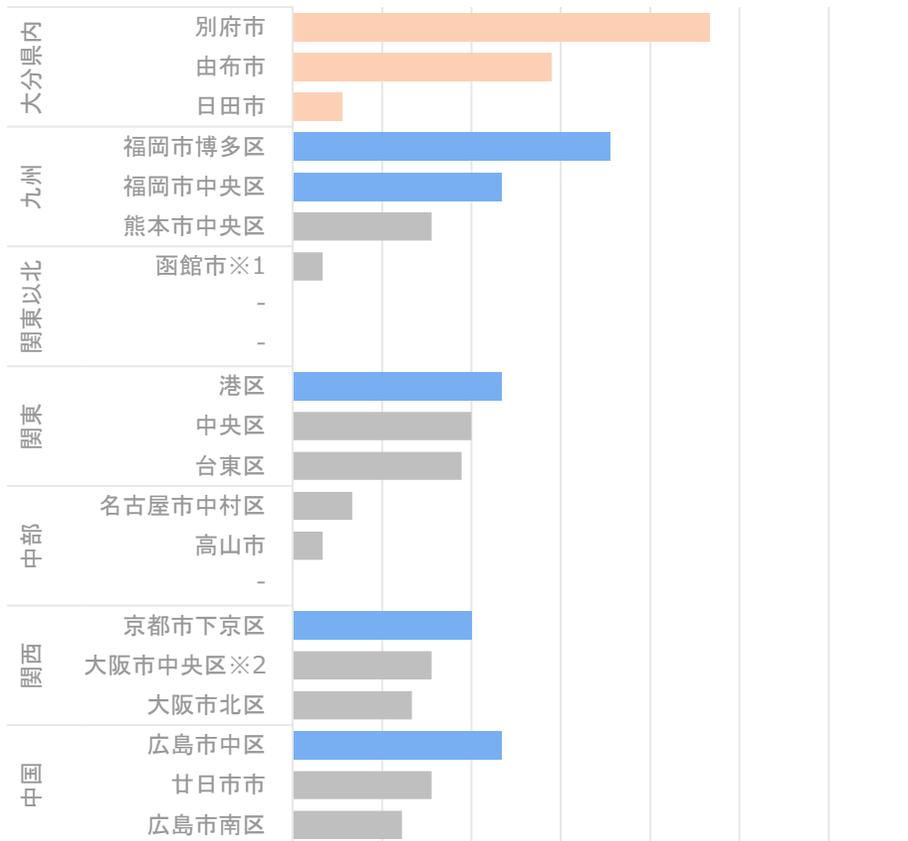
大分市に滞在した欧米豪とアジア別の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

欧米豪の約半数が別府市にも滞在しており最も多く、次いで約3割が福岡県博多区、約2割が港区、京都市下京区、広島市中区であった。

アジアは5割以上が福岡市博多区にも滞在しており、次いで別府市、由布市、福岡市中央区となっており、九州地方以外の地方の滞在者は少ない。

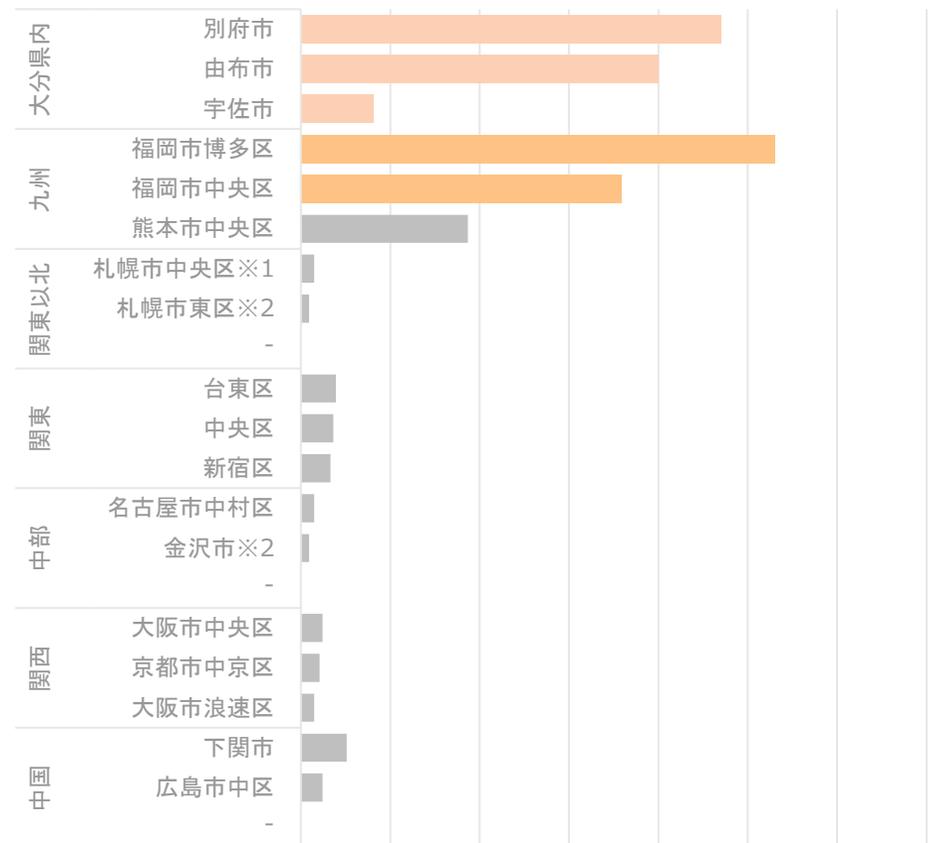
#### ▼欧米豪

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



#### ▼アジア

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



※1 仙台市青葉区も同率1位  
 ※2 京都市中京区も同率2位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている  
 ※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

※1 函館市も同率1位  
 ※2 千歳市、登別市、空知郡中富良野町も同率2位  
 ※3 松山市も同率2位

イギリスの38.7%、オーストラリアの36.5%が福岡市博多区にも滞在しており、最も一緒に訪れられている。

また、イギリスの約3割は、京都や広島、東京の市区町村に滞在する傾向にあった。

オーストラリアの約3割は、大阪や東京の市区町村に滞在する傾向にあり、大阪市内の滞在はイギリスの上位10位には見られない傾向であった。

イギリスおよびオーストラリア共に、九州内の他市町村への滞在は少なく、広域的な旅程を組んでいることが推察される。

順位	イギリス			オーストラリア			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	別府市滞存者数	31	100.0%	—	別府市滞存者数	63	100.0%
1	福岡市博多区	12	38.7%	1	福岡市博多区	23	36.5%
2	京都市下京区	10	32.3%	1	広島市中区	23	36.5%
2	広島市中区	10	32.3%	3	大阪市中央区	19	30.2%
4	港区	9	29.0%	4	台東区	18	28.6%
4	京都市右京区	9	29.0%	4	新宿区	18	28.6%
4	京都市東山区	9	29.0%	6	渋谷区	17	27.0%
4	新宿区	9	29.0%	7	廿日市市	14	22.2%
8	京都市中京区	8	25.8%	8	大阪市北区	13	20.6%
8	廿日市市	8	25.8%	9	中央区	12	19.0%
10	長崎市	7	22.6%	9	京都市中京区	12	19.0%
10	奈良市	7	22.6%	9	長崎市	12	19.0%
10	福岡市中央区	7	22.6%	9	福岡市中央区	12	19.0%
10	千代田区	7	22.6%	13	由布市	8	12.7%
21	大分市	4	12.9%	13	大分市	8	12.7%
33	由布市	3	9.7%	—	—	—	—

□ : 大分県 □ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

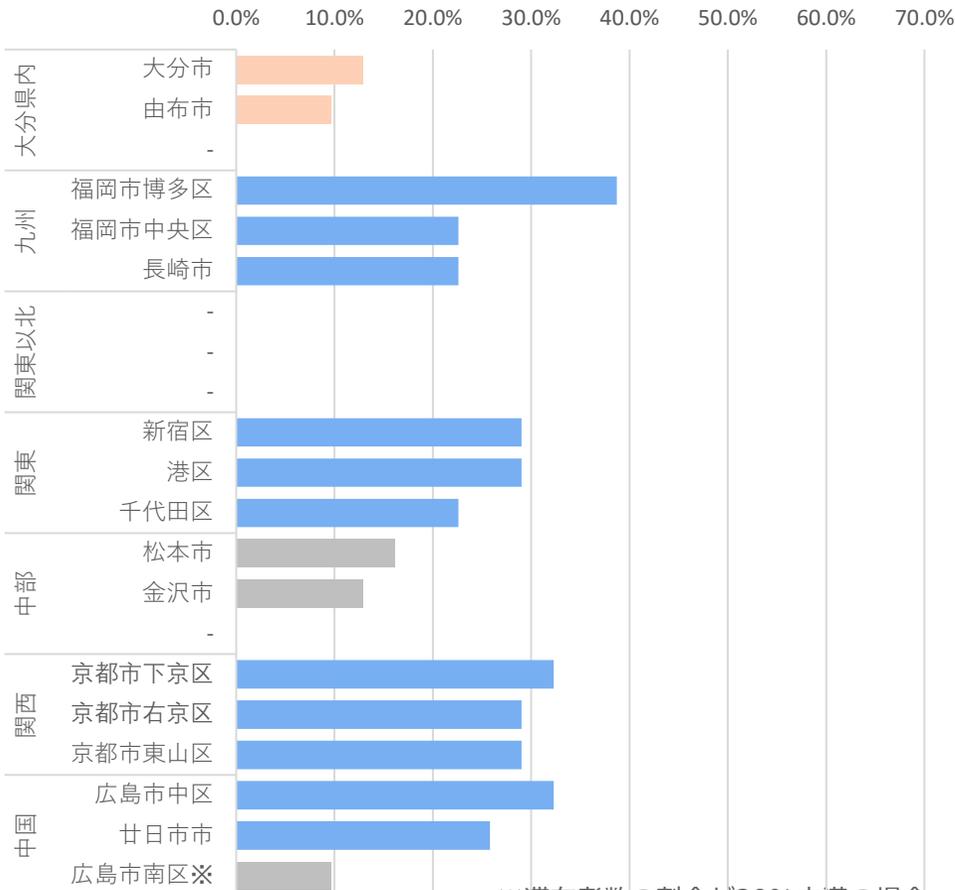
#### 別府市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

別府市に滞在したイギリスとオーストラリアの滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

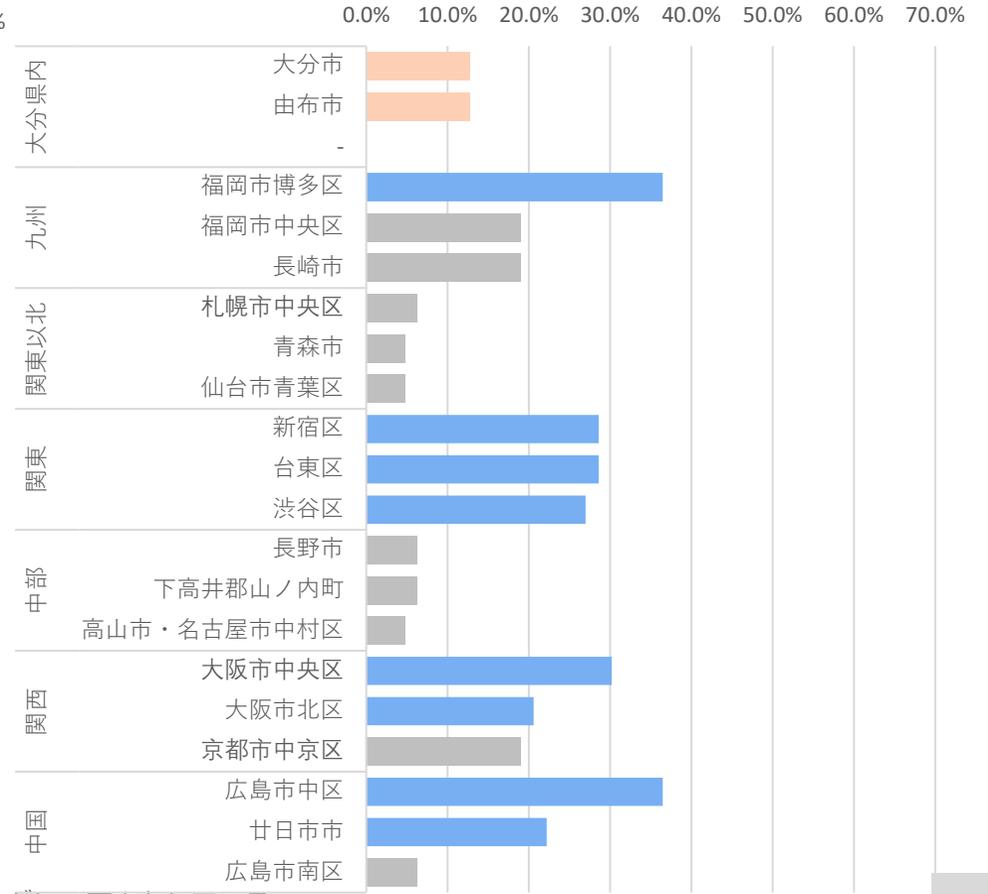
別府市に滞在したイギリスのうち2~3割が、関東（東京都区）、関西（京都市）、中国（広島市中区、廿日市市）にも滞在していた。

別府市に滞在したオーストラリアのうち3割が、関東（東京都区）、関西（大阪市中央区・北区）、中国（広島市中区、廿日市市）にも滞在しており、大阪市内の滞在はイギリスでは見られなかった。

#### ▼イギリス



#### ▼オーストラリア



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレースアウトしている

※倉敷市・今治市・下関市も同率3位

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

韓国の別府市滞在者の63.3%および、香港の別府市滞在者の81.1%が福岡市博多区にも滞在しており、最も一緒に訪れられている。

別府市に滞在した韓国と香港の半数以上は由布市にも滞在する傾向にあった。

大分市にも滞在した香港人は19.8%であり、これは韓国よりも9.6ポイント高い。

順位	韓国			香港			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	別府市滞在者数	570	100.0%	—	別府市滞在者数	217	100.0%
1	福岡市博多区	361	63.3%	1	福岡市博多区	176	81.1%
2	福岡市中央区	309	54.2%	2	由布市	125	57.6%
3	由布市	291	51.1%	3	福岡市中央区	115	53.0%
4	太宰府市	171	30.0%	4	熊本市中央区	63	29.0%
5	福岡市早良区	142	24.9%	5	大分市	43	19.8%
6	北九州市小倉北区	74	13.0%	6	太宰府市	42	19.4%
7	大分市	58	10.2%	7	阿蘇市	32	14.7%
8	北九州市門司区	49	8.6%	7	下関市	32	14.7%
9	日田市	36	6.3%	9	北九州市小倉北区	31	14.3%
10	下関市	33	5.8%	9	福岡市西区	31	14.3%

□ : 大分県 □ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 別府市と相関関係のあった市区町村（韓国、香港）

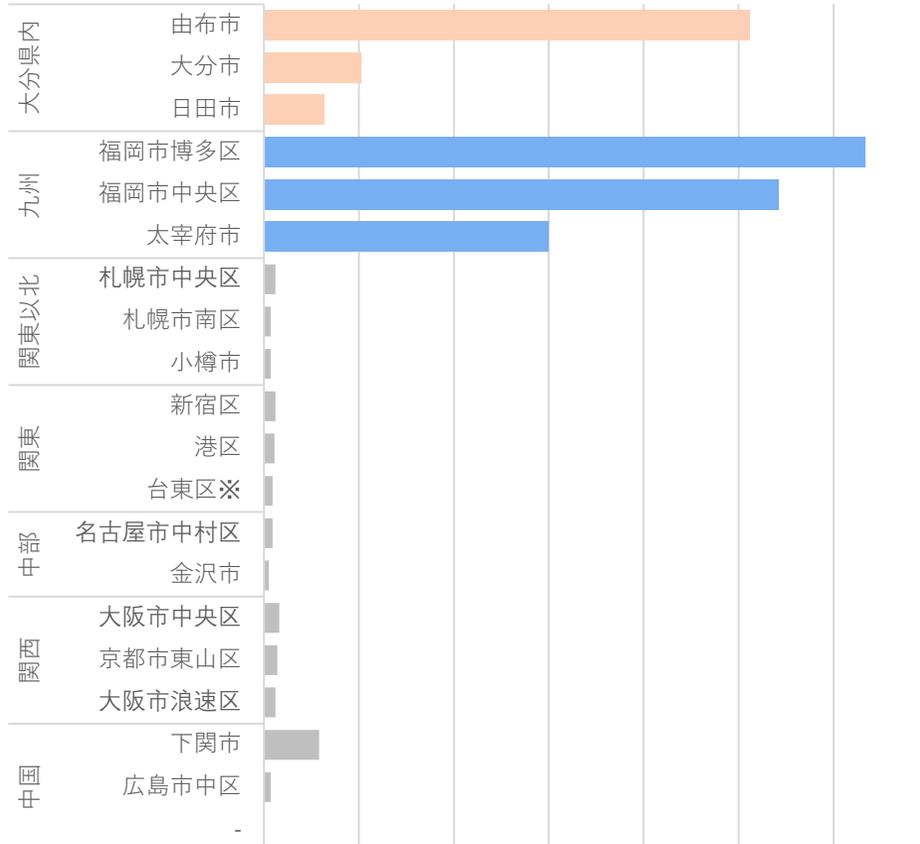
別府市に滞在した韓国と香港の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

別府市に滞在した韓国と香港のうち6割以上が、福岡市博多区にも滞在しており、大分県内では由布市が50%以上と最多であった。

韓国は、由布市、大分市に次いで日田市での滞在が多く、一方の香港は、由布市、大分市に次いで宇佐市での滞在が多かった。

#### ▼韓国

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



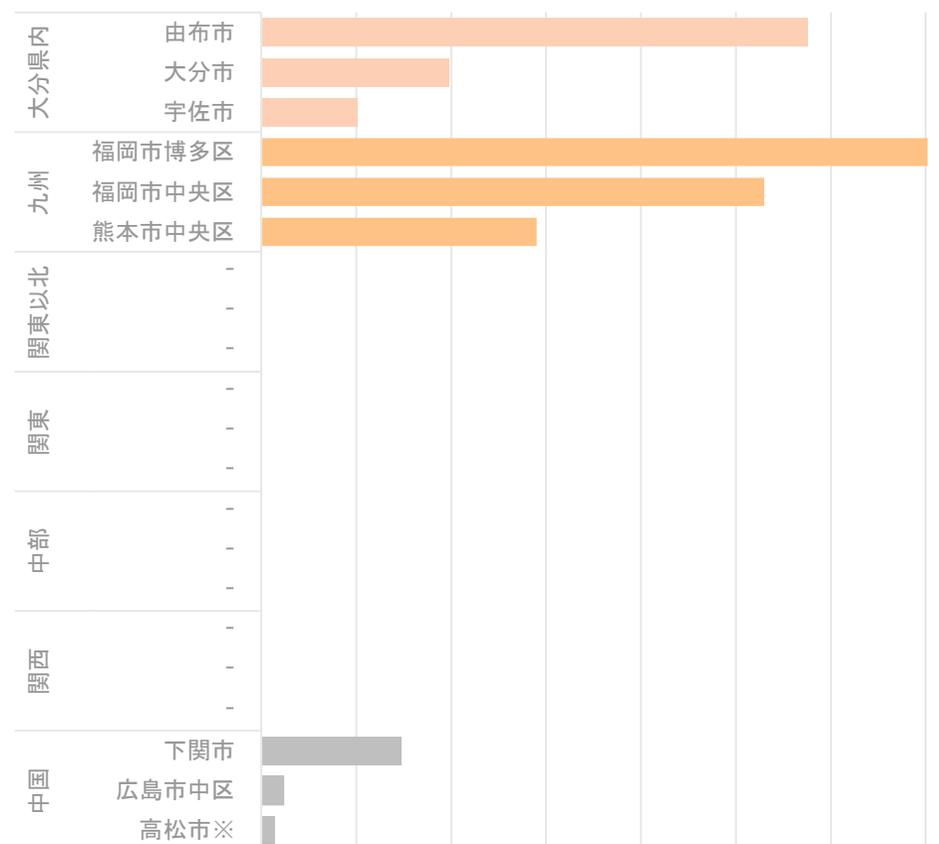
※中央区も同率3位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

#### ▼香港

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



※廿日市市も同率3位

イギリスおよびオーストラリアの由布市滞在者は人数は少ないものの、福岡市博多区および福岡市中央区にも滞在する割合が約半数を占めていた。イギリスは京都市内での滞在や宮崎県の高千穂町への滞在も確認でき、オーストラリアは東京都区の滞在が確認できた。また、イギリスの由布市滞者は長崎県や鹿児島県などの九州他県にも滞在していた。

順位	イギリス			オーストラリア			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	由布市滞行者数	10	100.0%	—	由布市滞行者数	31	100.0%
1	福岡市中央区	5	50.0%	1	福岡市博多区	19	61.3%
1	福岡市博多区	5	50.0%	2	福岡市中央区	14	45.2%
3	京都市中京区	4	40.0%	3	中央区	11	35.5%
3	京都市東山区	4	40.0%	4	新宿区	9	29.0%
3	西臼杵郡高千穂町	4	40.0%	4	成田市	9	29.0%
6	別府市	3	30.0%	4	千代田区	9	29.0%
6	長崎市	3	30.0%	7	別府市	8	25.8%
6	阿蘇郡南小国町	3	30.0%	8	阿蘇市	7	22.6%
6	指宿市	3	30.0%	8	港区	7	22.6%
6	鹿児島市	3	30.0%	8	渋谷区	7	22.6%
—	大分市	0	0.0%	8	大阪市北区	7	22.6%
—	—	—	—	8	広島市中区	7	22.6%
—	—	—	—	13	大分市	6	19.4%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 由布市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

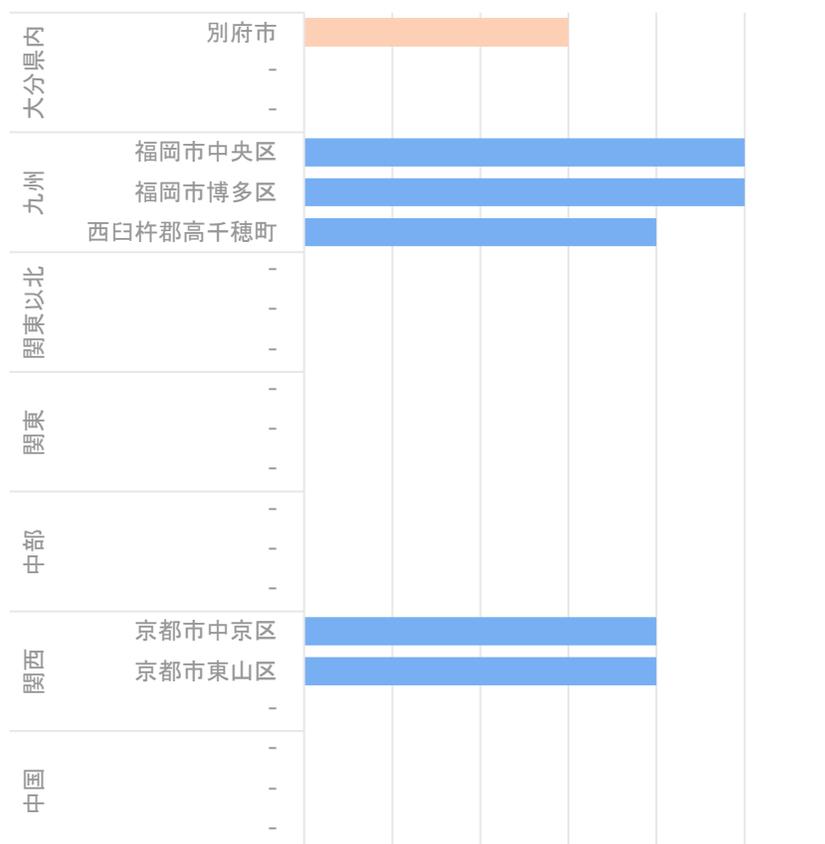
由布市に滞在したイギリスとオーストラリアの滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

由布市に滞在したイギリスとオーストラリアのうち5割近くが福岡市博多区と福岡市中央区にも滞在している。

イギリスは、九州地方以外では、関西（京都市中京区・東山区）での滞在のみ確認でき、オーストラリアは、関東（東京都区、成田市）、関西（大阪市北区・中央区、京都市中京区・下京区）、中国（広島市中区・南区、廿日市市）での滞在が確認できた。

#### ▼イギリス

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%

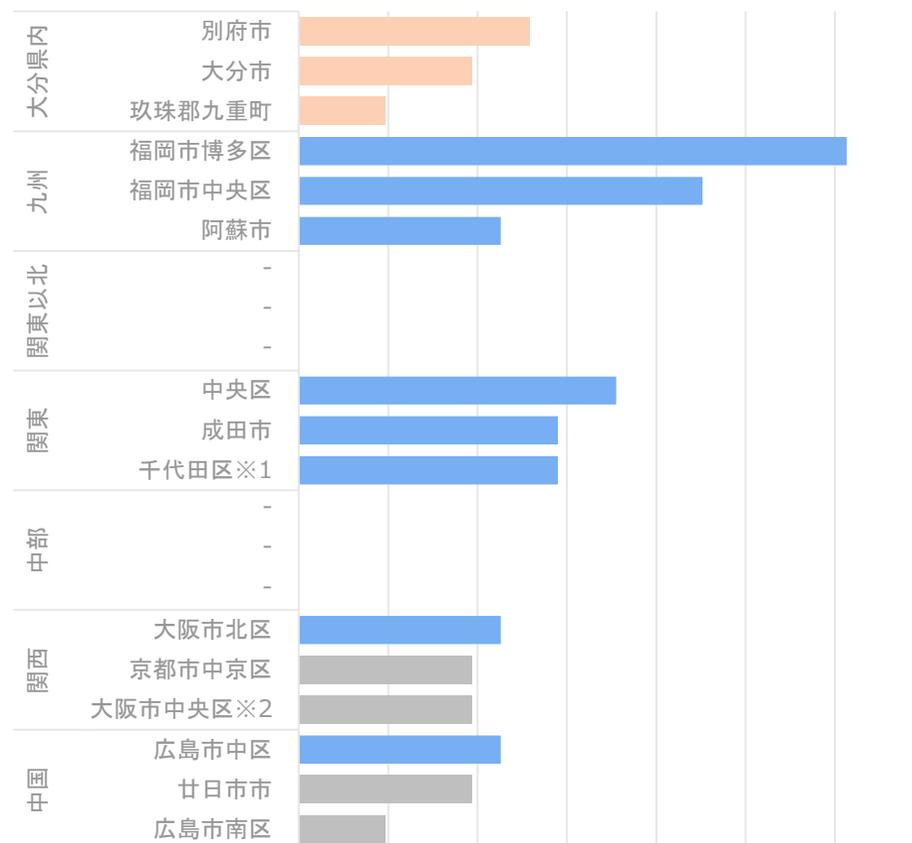


※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

#### ▼オーストラリア

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



※1 新宿区も同率3位

※2 京都市下京区も同率3位

## 3. 相関分析

## | 由布市と相関関係のあった市区町村（韓国、香港）

由布市に滞在した韓国および香港の滞在先は近似しており、福岡市博多区が最も多く約8割、次いで福岡市中央区に約6～7割、別府市に約4割と一緒に滞在していた。滞在する市区町村の傾向は同じであるものの韓国では6位以降は約1割以下であるのに比較し、香港では11位でも約1割と、香港の方が多くの市区町村に訪れて、韓国は一部の市区町村に偏りがある傾向が見られた。

順位	韓国			香港			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	由布市滞在者数	757	100.0%	—	由布市滞在者数	311	100.0%
1	福岡市博多区	574	75.8%	1	福岡市博多区	257	82.6%
2	福岡市中央区	494	65.3%	2	福岡市中央区	193	62.1%
3	別府市	291	38.4%	3	別府市	125	40.2%
4	太宰府市	235	31.0%	4	熊本市中央区	90	28.9%
5	福岡市早良区	222	29.3%	5	太宰府市	73	23.5%
6	北九州市小倉北区	68	9.0%	6	福岡市西区	50	16.1%
7	北九州市門司区	50	6.6%	7	北九州市門司区	48	15.4%
8	阿蘇郡南小国町	40	5.3%	8	下関市	45	14.5%
9	長崎市	39	5.2%	9	北九州市小倉北区	39	12.5%
10	下関市	38	5.0%	10	長崎市	36	11.6%
11	大分市	36	4.8%	11	大分市	31	10.0%

□ : 大分県 □ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 由布市と相関関係のあった市区町村（韓国、香港）

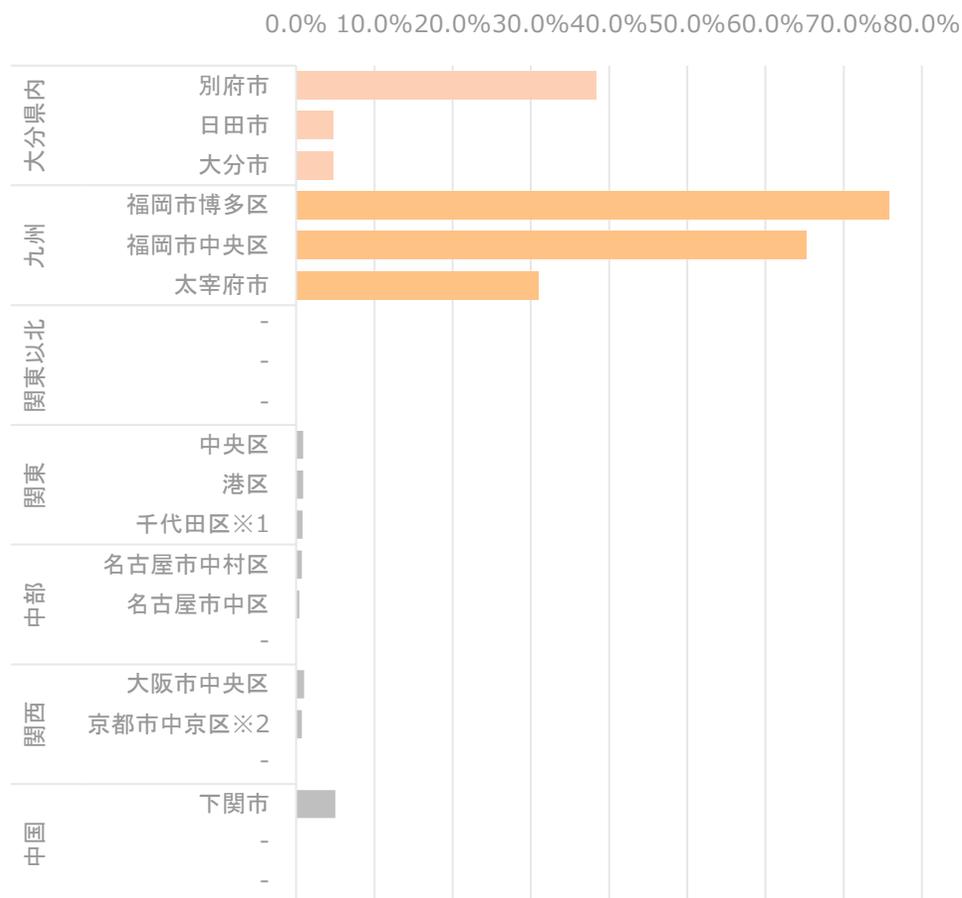
由布市に滞在した韓国と香港の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

由布市に滞在した韓国と香港のうち約8割が福岡市博多区にも滞在しており、約6割が福岡市中央区にも滞在していた。

韓国、香港ともに由布市滞在者の約4割が別府市にも滞在していた。

九州地方内の滞在がほとんどであることから、由布市滞在者の韓国と香港は主に九州地方内を周遊していると考えられる。

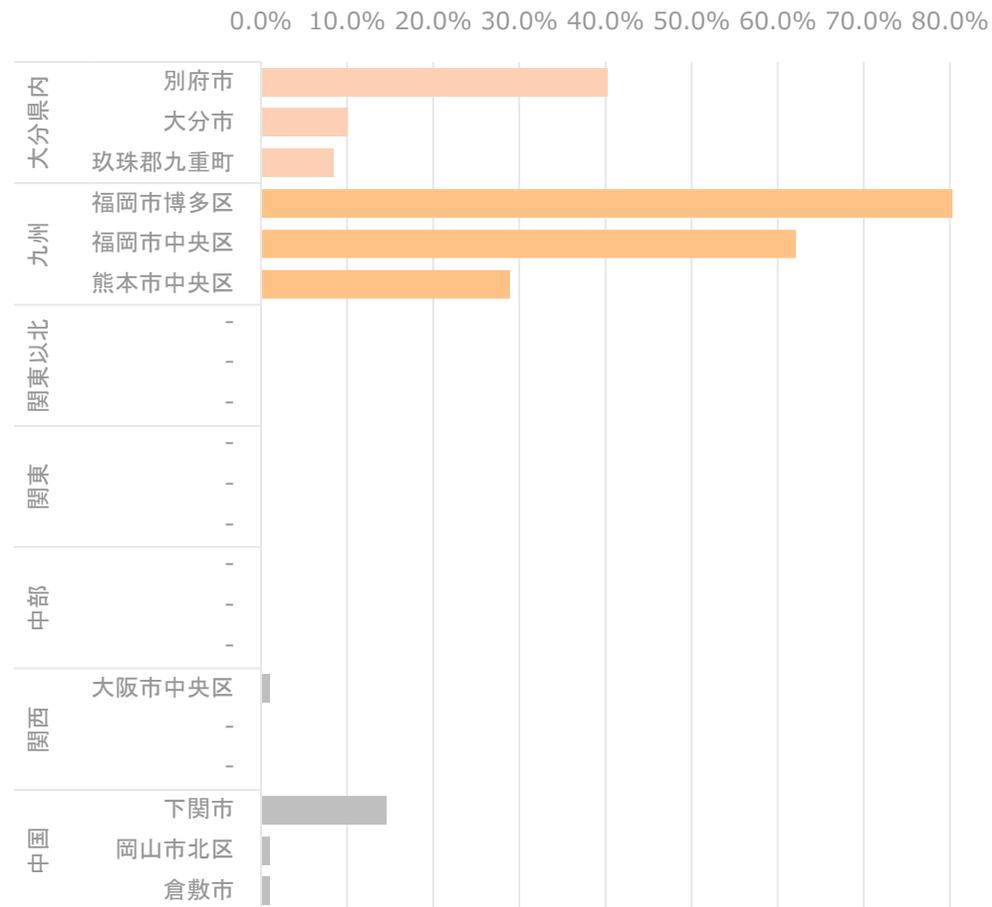
#### ▼韓国



※1 台東区、新宿区も同率3位

※2 大阪市北区、京都市東山区、大阪市浪速区も同率3位

#### ▼香港



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

## 3. 相関分析

## 大分市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

大分市滞在者のイギリスの28.6%は、別府市に滞在していた。オーストラリアは44.4%が別府市に滞在していた。

一方、由布市にも滞在した割合は、イギリスで0.0%、オーストラリアで33.3%と傾向が異なった。

P7の別府市滞在およびp11の由布市滞在と比較して、大分市に滞在した場合は、大分県内の他市町村にも滞在する割合が高まる傾向にあった。

順位	イギリス			オーストラリア			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	大分市滞在者数	14	100.0%	—	大分市滞在者数	18	100.0%
1	別府市	4	28.6%	1	広島市中区	9	50.0%
2	福岡市博多区	3	21.4%	2	別府市	8	44.4%
2	杉並区	3	21.4%	3	福岡市博多区	7	38.9%
2	廿日市市	3	21.4%	4	由布市	6	33.3%
—	由布市	0	0.0%	5	福岡市中央区	5	27.8%
—	—	—	—	5	熊本市中央区	5	27.8%
—	—	—	—	7	大阪市北区	4	22.2%
—	—	—	—	7	長崎市	4	22.2%
—	—	—	—	7	千代田区	4	22.2%
—	—	—	—	7	廿日市市	4	22.2%
—	—	—	—	7	台東区	4	22.2%
—	—	—	—	7	京都市下京区	4	22.2%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 大分市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

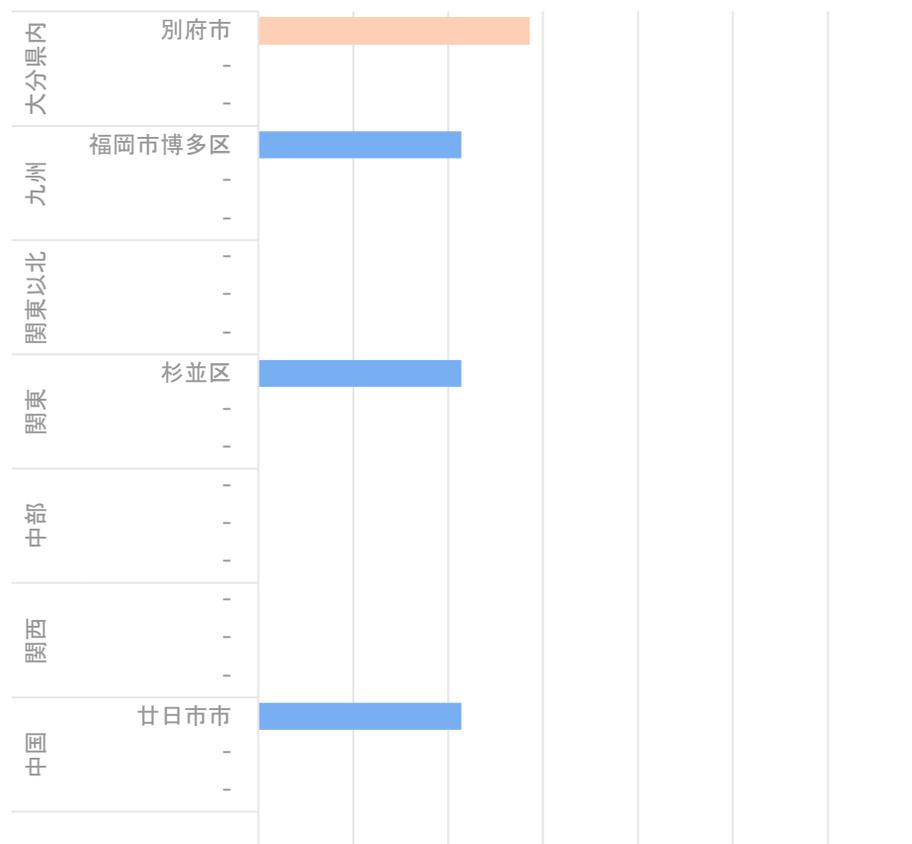
大分市に滞在したイギリスとオーストラリアの滞在先市区町村を、7地域別に上位3件ずつ以下のグラフに表示した。

大分市に滞在したイギリスの3割近く、オーストラリアの4割以上が別府市にも滞在していた。

また、オーストラリアの大分市滞在者の半数近くが広島市中区にも滞在していた。

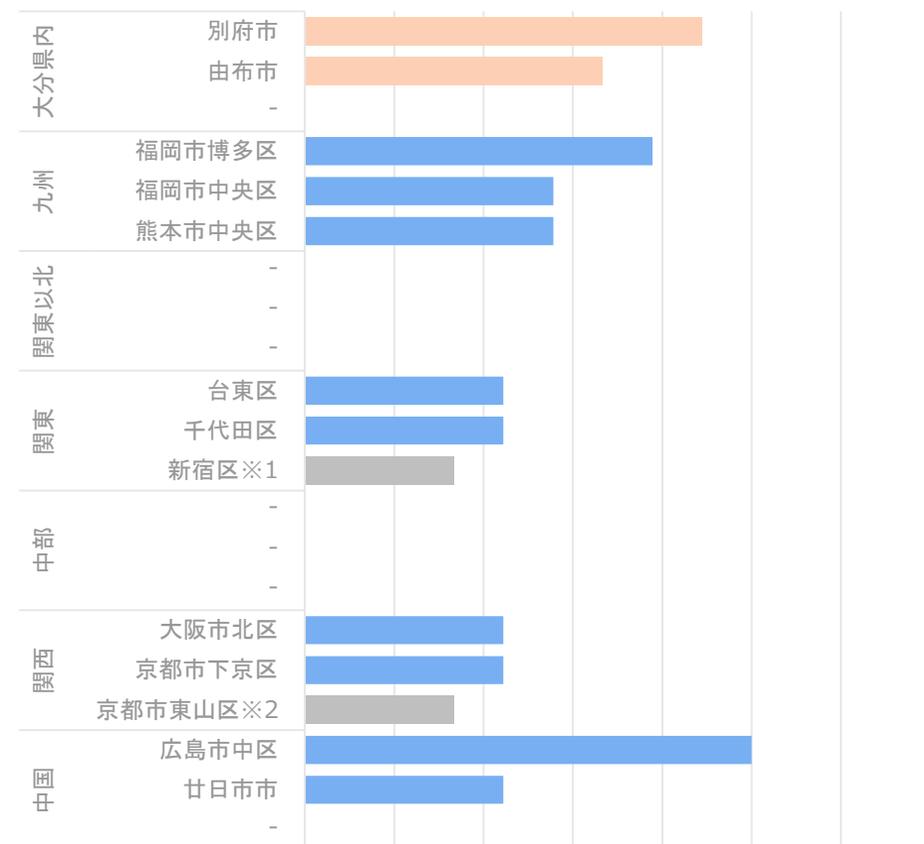
#### ▼イギリス

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



#### ▼オーストラリア

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレイアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアを含む

※1 港区、渋谷区、中央区、横浜市中区、成田市も同率3位

※2 大阪市東淀川区、大阪市中央区、京都市中京区も同率3位

大分市に滞在した、韓国の49.6%は別府市に、30%が由布市に滞在していた。

また、香港の58.9%は別府市に、42.5%が由布市に滞在していた。

韓国の特徴として、17.1%が国東市に、11.1%が宇佐市にも滞在する傾向にあり、大分県内の他市町村でも滞在する傾向が香港よりも目立った。

一方香港は、宇佐市での滞在が11.0%であり、韓国と同程度の割合を占めた。

順位	韓国			香港			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	大分市滞存者数	117	100.0%	—	大分市滞存者数	73	100.0%
1	別府市	58	49.6%	1	福岡市博多区	50	68.5%
2	福岡市博多区	39	33.3%	2	別府市	43	58.9%
3	由布市	36	30.8%	3	福岡市中央区	35	47.9%
4	福岡市中央区	32	27.4%	4	由布市	31	42.5%
5	国東市	20	17.1%	5	熊本市中央区	21	28.8%
6	北九州市小倉北区	16	13.7%	6	北九州市小倉北区	13	17.8%
7	宇佐市	13	11.1%	7	阿蘇市	11	15.1%
8	福岡市早良区	11	9.4%	8	北九州市門司区	9	12.3%
8	太宰府市	11	9.4%	8	太宰府市	9	12.3%
10	北九州市門司区	8	6.8%	10	宇佐市	8	11.0%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

### 3. 相関分析

#### 大分市と相関関係のあった市区町村（韓国、香港）

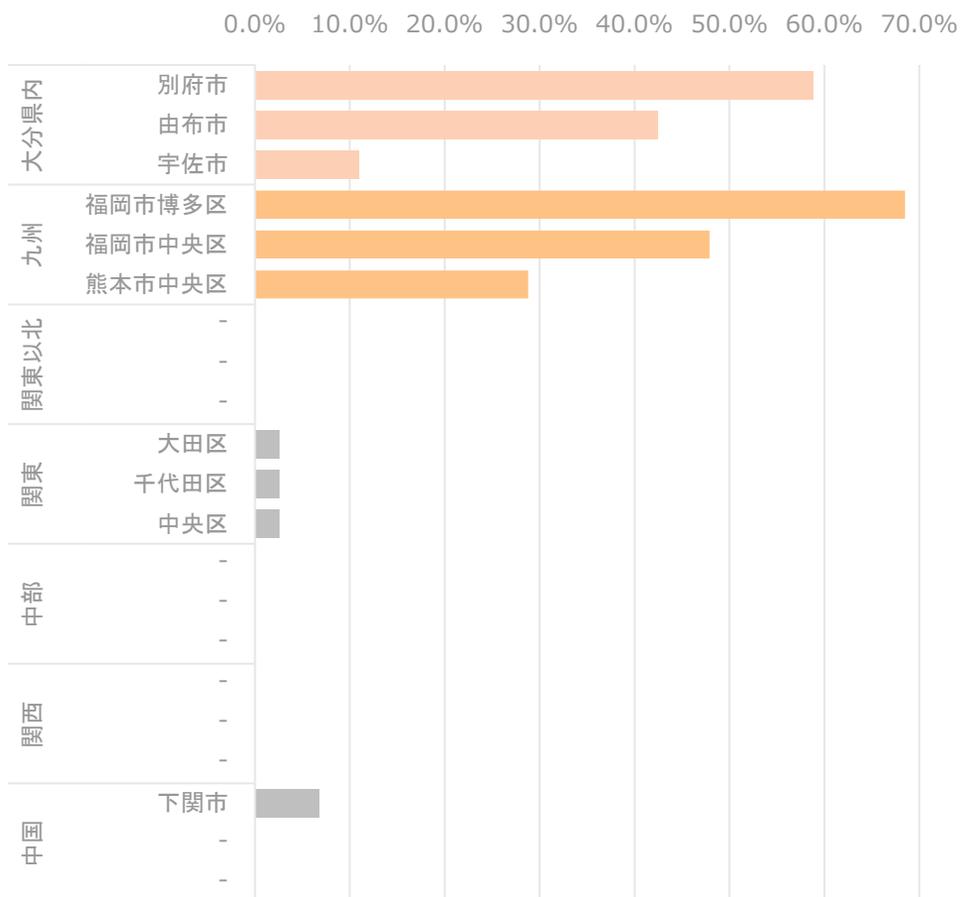
大分市に滞在した韓国と香港の滞在先市区町村を、7地域別に上位3件ずつ以下のグラフに表示した。

大分市に滞在した韓国と香港の6割近くが、別府市にも滞在しており、これは福岡市博多区に次いで多かった。

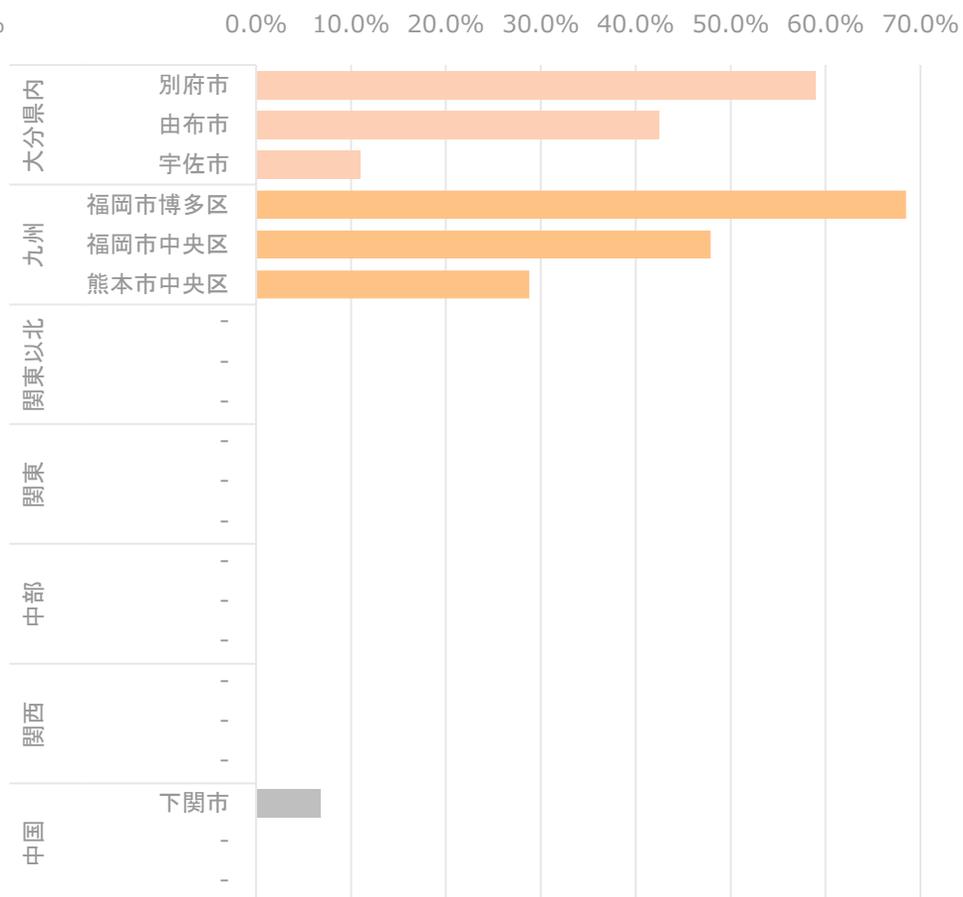
また、4割以上が由布市にも滞在しており、福岡市中央区に次いだ。

大分市に滞在した韓国および香港は、大分県内の他市区町村にも滞在する割合が、別府市や由布市に滞在した場合よりも大きい傾向があった。

#### ▼韓国



#### ▼香港



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

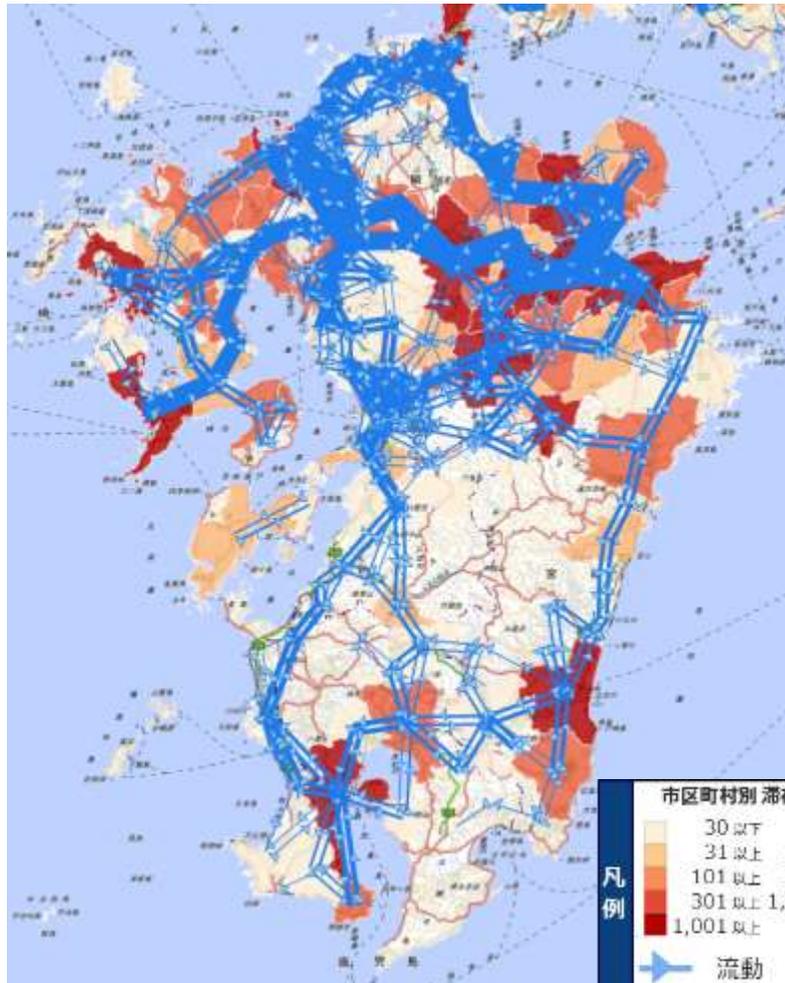
#### 4. 流動分析

#### 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市町村への移動経路と手段（全国籍）

大分県内滞在者は、北九州方面や博多・久留米方面との流動が多く、次いで阿蘇・熊本方面との流動が見られた。また、宮崎方面への流動も少ないながらもある他、フェリーを利用した愛媛県八幡浜方面への流動も確認できた。

なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線や、東九州自動車道、国道326号線を利用している。

#### ▼大分県滞在者の九州地方内の流動（全国籍）



#### ▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段

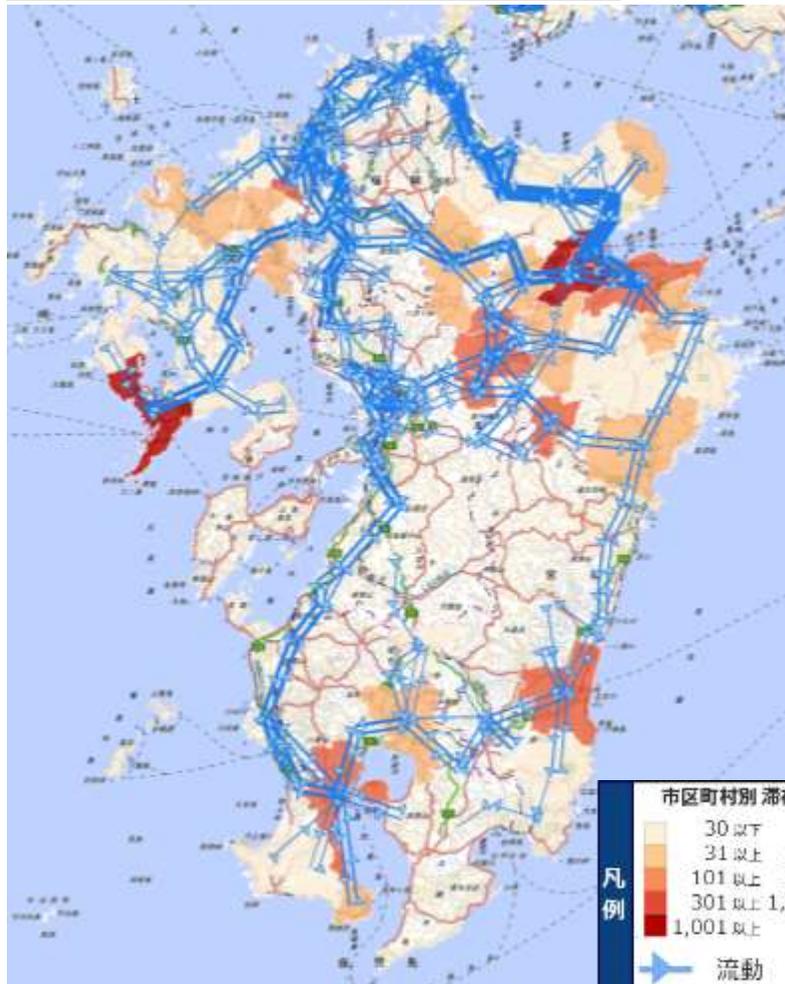


欧米豪の大分県内滞在者は、北九州方面の流動が最も多く、次いで鳥栖・久留米方面に北九州方面の半分から1/3程度の流動が見られた。

また、阿蘇・熊本方面への流動も見られた他、宮崎方面やフェリーを利用した愛媛県八幡浜方面への流動も確認できた。

なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線や、東九州自動車道、国道326号線を利用している。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動（欧米豪）



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段

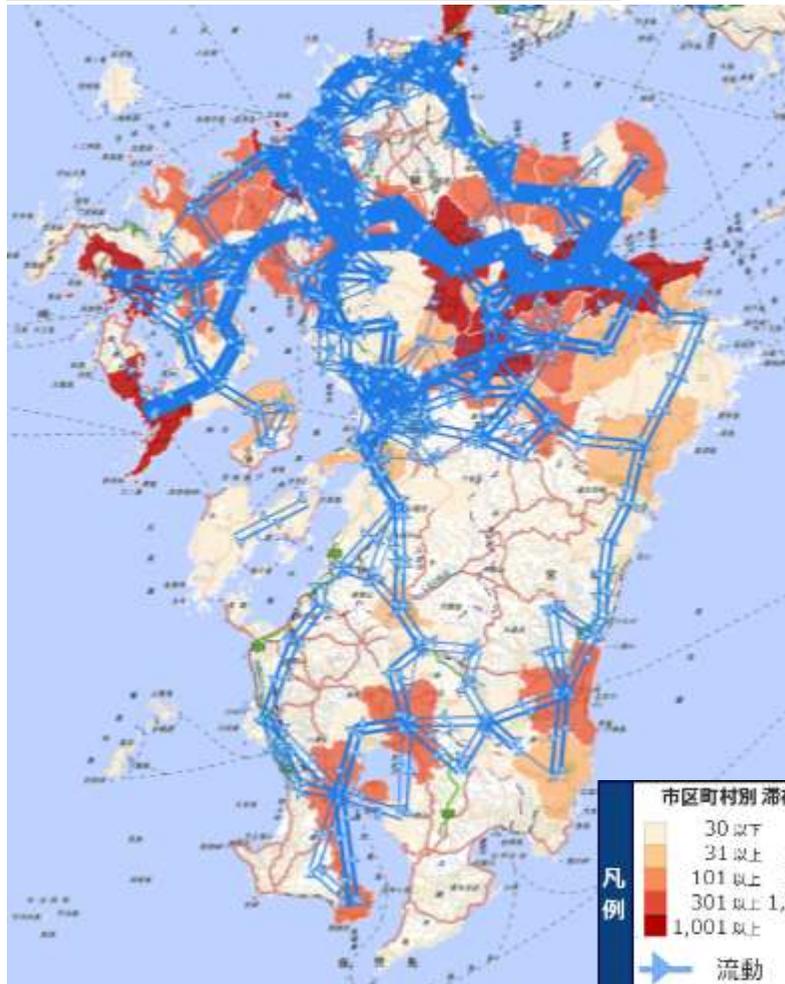


アジアの大分県内滞在者は、鳥栖・久留米方面の流動が最も多く、次いで北九州方面に鳥栖・久留米方面の1/3程度の流動が見られた。

また、阿蘇・熊本方面への流動も確認でき、少ないながらも宮崎方面への流動も確認できた。

なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線や、東九州自動車道、国道326号線を利用している。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動（アジア）



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



イギリスの大分県内滞在者は、別府市や由布市、大分市への滞在が確認でき、北九州および博多方面では日豊本線の利用、鳥栖・久留米市方面では久大本線の利用と公共交通を利用している様子が確認できた。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動（イギリス）



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



オーストラリアの大分県内滞在者は、北九州市および博多区方面へは、日豊本線を多く利用しており、九州道の利用も確認できた。鳥栖・久留米市方面へは久大本線や大分道を利用し、阿蘇・熊本方面へは、国道387号と国道11号を利用している様子が見て取れた。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動（オーストラリア）

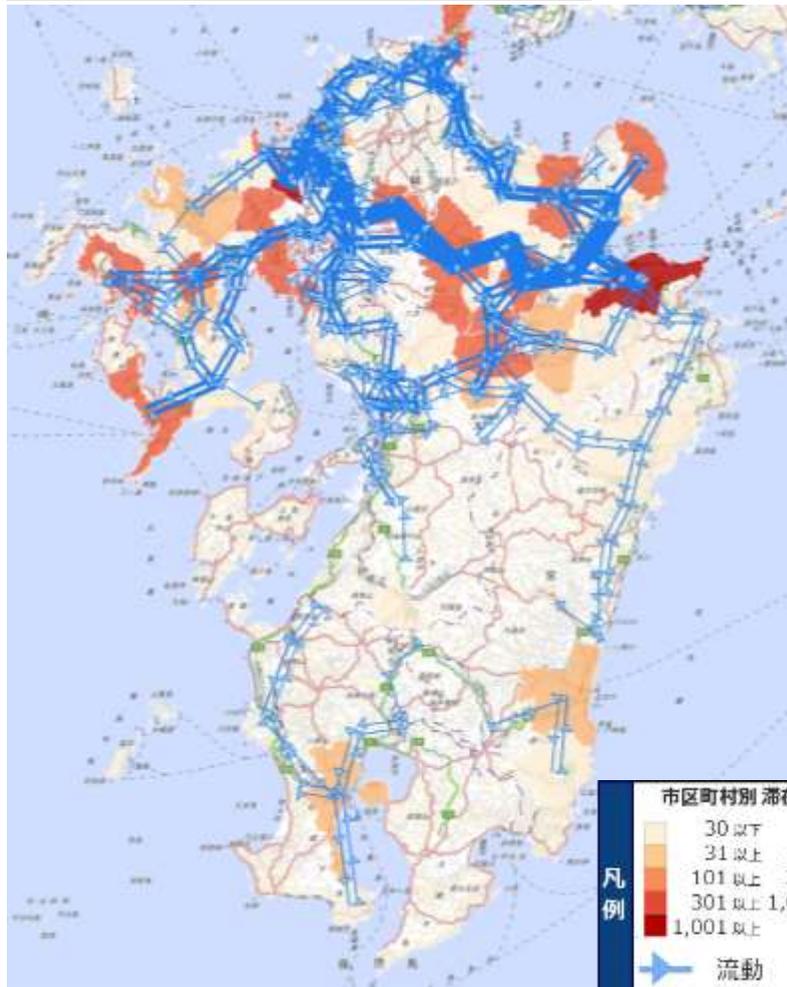


▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



韓国の大分県内滞在者は、鳥栖・久留米方面の流動が最も多く、次いで北九州方面の流動が確認できた。阿蘇・熊本方面にも一定数の流動が見られ、宮崎方面への流動は少ないながらも確認できた。なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、鳥栖・久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、東九州道、国道326号線を利用しており、鉄道よりも自動車利用の方が多く傾向にある。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動（韓国）



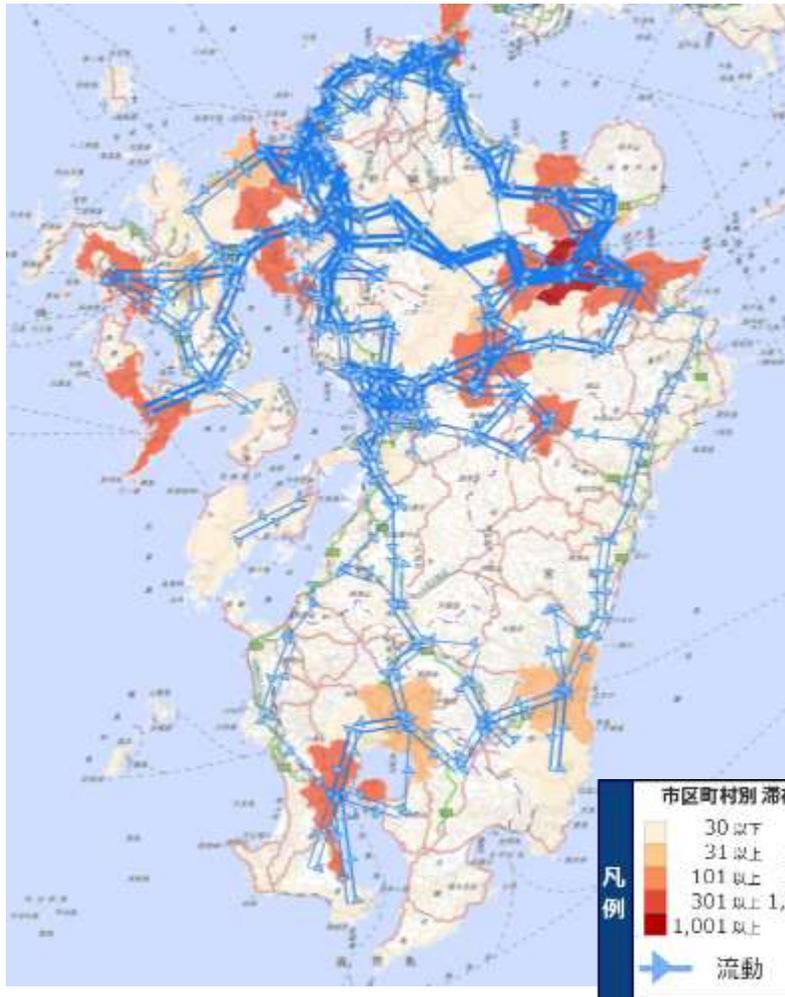
▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



香港の大分県内滞在者は、鳥栖・久留米方面の流動が最も多く、次いで北九州方面の流動が確認できた。

阿蘇・熊本方面にも一定数の流動が見られ、宮崎方面への流動は少ないながらも確認できた。なお、北九州や博多方面へは、日豊本線、鳥栖・久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線を利用している。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動（香港）



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段





## 宿泊滞在分析の概要

### 分析で使ったデータの集計条件とサンプル数

#### ■ データ集計期間

○2018年度1年間（前後1カ月を含む）  
2018年3月1日～2019年4月30日

#### ■ 集計対象ユーザ

大分県内で宿泊判定のあったアプリ利用者

#### ■ サンプル数

大分宿泊者数 : 2,483人  
うち欧米豪 : 509人  
うちアジア : 1,748人  
その他 : 226人

別府市宿泊者数 : 1,201人  
うち欧米豪 : 360人  
うちアジア : 685人  
その他 : 156人  
うちイギリス : 21人  
うちオーストラリア : 56人  
うち韓国 : 297人  
うち香港 : 141人

由布市宿泊者数 : 945人  
うち欧米豪 : 78人  
うちアジア : 827人  
その他 : 40人  
うちイギリス : 8人  
うちオーストラリア : 21人  
うち韓国 : 429人  
うち香港 : 186人

大分市宿泊者数 : 289人  
うち欧米豪 : 56人  
うちアジア : 219人  
その他 : 14人  
うちイギリス : 9人  
うちオーストラリア : 10人  
うち韓国 : 82人  
うち香港 : 45人

## 5. 前後宿泊分析

## 大分県内市町村の宿泊者数（全数、欧米豪・アジア別）

大分県に宿泊した欧米豪の70.7%が別府市に宿泊し、アジアよりも22.7ポイント、全数より21.6ポイント高かった。

他市町村では、日田市、竹田市、宇佐市などにも宿泊していた他、東国東郡姫島村などの離島にも宿泊していた。

アジアは、47.3%が由布市に宿泊し、欧米豪よりも32ポイント、全数よりも9.2ポイント高かった。

他市町村では、日田市、玖珠郡九重町、中津市、速見郡日出町に宿泊していた。

## ▼欧米豪

順位	国籍	宿泊者数	割合
	大分県内宿泊者数	509	100.0%
1	別府市	360	70.7%
2	由布市	78	15.3%
3	大分市	56	11.0%
4	日田市	11	2.2%
5	竹田市	7	1.4%
6	宇佐市	5	1.0%
7	玖珠郡九重町	5	1.0%
8	中津市	4	0.8%
9	国東市	4	0.8%
10	速見郡日出町	3	0.6%
11	佐伯市	3	0.6%
12	豊後大野市	3	0.6%
13	豊後高田市	3	0.6%
14	杵築市	2	0.4%
15	臼杵市	2	0.4%
16	玖珠郡玖珠町	1	0.2%
17	東国東郡姫島村	1	0.2%

## ▼アジア

順位	国籍	宿泊者数	割合
	大分県内宿泊者数	1,748	100.0%
1	由布市	827	47.3%
2	別府市	685	39.2%
3	大分市	219	12.5%
4	日田市	52	3.0%
5	玖珠郡九重町	44	2.5%
6	中津市	30	1.7%
7	速見郡日出町	24	1.4%
8	竹田市	13	0.7%
9	国東市	12	0.7%
10	宇佐市	9	0.5%
11	臼杵市	8	0.5%
12	杵築市	3	0.2%
13	豊後大野市	2	0.1%
14	豊後高田市	2	0.1%
15	佐伯市	2	0.1%
16	津久見市	1	0.1%

## ▼全数

順位	国籍	宿泊者数	割合
	大分県内宿泊者数	2,483	100.0%
1	別府市	1,201	48.4%
2	由布市	945	38.1%
3	大分市	289	11.6%
4	日田市	65	2.6%
5	玖珠郡九重町	50	2.0%
6	中津市	36	1.4%
7	速見郡日出町	29	1.2%
8	竹田市	24	1.0%
9	宇佐市	18	0.7%
10	国東市	17	0.7%
11	臼杵市	11	0.4%
12	豊後大野市	7	0.3%
13	豊後高田市	7	0.3%
14	佐伯市	6	0.2%
15	杵築市	5	0.2%
16	玖珠郡玖珠町	3	0.1%
17	東国東郡姫島村	1	0.0%
18	津久見市	1	0.0%

別府市宿泊者の国籍構成は、韓国が24.7%と全体の約1/4を占めていた。

欧米豪は、ドイツが6.7%と最多であり、上位10位内にフランス、オーストラリア、アメリカ、イタリアが含まれた。

アジアは、上位2カ国が別府市宿泊者全体の約1/3以上を占めており、韓国が24.7%、香港が11.7%であった。

#### ▼別府市宿泊者の国籍内訳

順位	国籍	滞在者数	割合
1	韓国	297	24.7%
2	香港	141	11.7%
3	ドイツ	81	6.7%
4	タイ	67	5.6%
5	フランス	61	5.1%
6	オーストラリア	56	4.7%
7	アメリカ	55	4.6%
8	台湾	50	4.2%
9	シンガポール	41	3.4%
10	イタリア	35	2.9%
11	中国	34	2.8%
12	カナダ	24	2.0%
13	イギリス	21	1.7%
14	インドネシア	17	1.4%
15	マレーシア	17	1.4%
16	スペイン	14	1.2%
17	ロシア	13	1.1%
18	インド	10	0.8%
19	ベトナム	7	0.6%
20	フィリピン	4	0.3%
21	その他	156	13.0%
	合計	1,201	100.0%

5. 前後宿泊分析 | 別府市宿泊者の宿泊日数（全数、欧米豪・アジア別）

大分県内に宿泊した欧米豪の40.0%は2～5日別府市に宿泊しており、アジアよりも18.2ポイント高かった。

一方アジアは、別府市に1日宿泊した旅行者が76.1%と最も多かった。

▼別府市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	欧米豪		アジア		全数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	204	56.7%	521	76.1%	825	68.7%
2～5日	144	40.0%	149	21.8%	348	29.0%
6～10日	5	1.4%	12	1.8%	17	1.4%
11日以上	7	1.9%	3	0.4%	11	0.9%
総数	360	100.0%	685	100.0%	825	100.0%

大分県内に宿泊したイギリスの47.6%は別府市に2~5日間宿泊しており、韓国よりも28.1ポイント、香港より24.9ポイント高かった。オーストラリアは37.5%が別府市に2~5日間宿泊しており、韓国よりも18ポイント、香港より14.8ポイント高かった。韓国の80.1%が、別府市での宿泊日数が1日であり、大半が別府市で1泊した旅行者であることが伺えた。香港の76.6%が、別府市での宿泊日数1日であり、次いで22.7%が2~5日間宿泊していた。

## ▼別府市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	イギリス		オーストラリア		韓国		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	11	52.4%	33	58.9%	238	80.1%	108	76.6%
2~5日	10	47.6%	21	37.5%	58	19.5%	32	22.7%
6~10日	0	0.0%	1	1.8%	1	0.3%	1	0.7%
11日以上	0	0.0%	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
総数	21	100.0%	56	100.0%	297	100.0%	141	100.0%

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

15日以下の旅程を組んだ欧米豪は、別府市で2日上の宿泊はしていなかった。

一方、アジアは10日以上旅程を組んだ場合に、2日～3日別府市で宿泊していた。

#### ▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

全宿泊日数	欧米豪			全宿泊日数	アジア			全宿泊日数	全数		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数		人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数		人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	8	8	1.0	1	29	29	1.0	1	40	40	1.0
2	3	6	2.0	2	89	108	1.2	2	101	123	1.2
3	8	12	1.5	3	127	161	1.3	3	137	176	1.3
4	10	14	1.4	4	102	124	1.2	4	117	144	1.2
5	4	6	1.5	5	74	103	1.4	5	85	121	1.4
6	8	11	1.4	6	66	98	1.5	6	74	109	1.5
7	12	18	1.5	7	49	70	1.4	7	64	93	1.5
8	15	25	1.7	8	35	52	1.5	8	54	83	1.5
9	14	24	1.7	9	35	53	1.5	9	52	80	1.5
10	21	34	1.6	10	12	28	2.3	10	37	68	1.8
11	11	14	1.3	11	15	22	1.5	11	29	42	1.4
12	16	23	1.4	12	6	11	1.8	12	28	41	1.5
13	30	51	1.7	13	6	22	3.7	13	42	80	1.9
14	24	42	1.8	14	7	14	2.0	14	40	70	1.8
15	17	30	1.8	15	3	11	3.7	15	27	51	1.9

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は21日以上の旅程を組んだ場合に別府市で2日以上宿泊しており、旅程数が増えるに応じて平均宿泊日数も高まる傾向にあった。

アジアは、16日以上の旅程を組んだ場合、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が顕著に高まる傾向は確認されなかった。

#### ▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

欧米豪				アジア				全数			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
16	13	20	1.5	16	6	9	1.5	16	25	36	1.4
17	16	22	1.4	17	1	12	12.0	17	27	58	2.1
18	17	31	1.8	18	2	23	11.5	18	27	64	2.4
19	17	24	1.4	19	1	3	3.0	19	31	43	1.4
20	23	40	1.7	20	2	10	5.0	20	31	59	1.9
21	11	20	1.8	21	2	7	3.5	21	18	36	2.0
22	10	18	1.8	22	0	0	0	22	14	24	1.7
23	12	17	1.4	23	4	5	1.3	23	22	31	1.4
24	6	17	2.8	24	2	2	1.0	24	11	24	2.2
25	6	20	3.3	25	2	3	1.5	25	16	33	2.1
26	7	46	6.6	26	1	6	6.0	26	12	57	4.8
27	7	10	1.4	27	3	7	2.3	27	17	30	1.8
28	6	25	4.2	28	1	1	1.0	28	11	32	2.9
29	7	51	7.3	29	1	25	25.0	29	9	77	8.6
30	1	26	26.0	30	2	6	3.0	30	3	32	10.7

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国籍別にまとめた。

旅程が15日以下の場合、イギリスは平均1日～2日別府市に宿泊していた。

オーストラリアは、1週間以上の旅程の場合に、別府市で2日宿泊する旅行者の頻度が高まった。

韓国は、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られなかった。

香港は、10日以上を旅程を組んだ場合に、別府市で2日宿泊した旅行者が確認された。

#### ▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

全宿泊日数	イギリス		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	0	0	0.0
2	0	0	0.0
3	0	0	0.0
4	1	1	1.0
5	1	2	2.0
6	1	1	1.0
7	0	0	0.0
8	1	1	1.0
9	2	3	1.5
10	1	2	2.0
11	1	1	1.0
12	1	2	2.0
13	2	3	1.5
14	1	1	1.0
15	0	0	0.0

全宿泊日数	オーストラリア		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	2	2	1.0
2	1	2	2.0
3	4	6	1.5
4	1	1	1.0
5	0	0	0.0
6	2	2	1.0
7	1	2	2.0
8	3	3	1.0
9	3	7	2.3
10	3	3	1.0
11	2	2	1.0
12	3	5	1.7
13	7	10	1.4
14	5	11	2.2
15	1	2	2.0

全宿泊日数	韓国		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	17	17	1.0
2	73	89	1.2
3	99	128	1.3
4	48	63	1.3
5	16	18	1.1
6	11	17	1.5
7	9	14	1.6
8	5	6	1.2
9	6	8	1.3
10	1	1	1.0
11	4	5	1.3
12	1	1	1.0
13	0	0	0.0
14	1	3	3.0
15	0	0	0.0

全宿泊日数	香港		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	2	2	1.0
2	5	5	1.0
3	10	12	1.2
4	23	24	1.0
5	33	48	1.5
6	26	33	1.3
7	18	27	1.5
8	8	10	1.3
9	8	10	1.3
10	1	2	2.0
11	1	3	3.0
12	2	3	1.5
13	0	0	0.0
14	1	2	2.0
15	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国籍別にまとめた。

旅程が16日以上の場合、イギリスは平均宿泊日数が2日の旅行者がP15の全宿泊日数が15日以下の場合と比較して増加した。

オーストラリアは、宿泊数が20日以上の場合に、別府市で2日宿泊する旅行者が見られた。

韓国は、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られなかった。

香港は、16日以上宿泊数を伴う旅行者数が、P15の全宿泊日数が15日以下の場合と比較して少なかった。

#### ▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				韓国				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
16	6	2	3.0	16	2	2	1.0	16	0	0	0.0	16	1	1	1.0
17	0	0	0.0	17	2	2	1.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0
18	2	1	2.0	18	3	2	1.5	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0
19	2	1	2.0	19	1	1	1.0	19	3	1	3.0	19	0	0	0.0
20	1	1	1.0	20	6	2	3.0	20	1	1	1.0	20	0	0	0.0
21	1	1	1.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	0	0	0.0	22	2	1	2.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0
23	3	2	1.5	23	4	2	2.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0
24	0	0	0.0	24	2	1	2.0	24	2	2	1.0	24	0	0	0.0
25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	2	1	2.0
26	0	0	0.0	26	2	2	1.0	26	0	0	0.0	26	6	1	6.0
27	1	1	1.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	0	0	0.0	28	8	1	8.0	28	1	1	1.0	28	0	0	0.0
29	0	0	0.0	29	2	1	2.0	29	0	0	0.0	29	0	0	0.0
30	0	0	0.0	30	26	1	26.0	30	1	1	1.0	30	0	0	0.0

日本旅行の初日に、別府市で宿泊した旅行者が24.9%と約1/4を占めた。また、別府市に宿泊する前日の宿泊先として、大分県内の他市町村では、由布市に10.9%が宿泊していた。九州地方他市町村では、福岡県博多区に17.9%、本州では広島市中区に10.2%が宿泊していた。また、別府市に宿泊する直前に滞在していた市町村として、由布市が20.3%と最多であった。次いで、福岡県博多区、に16.0%、大分市に10.7%が滞在していた。

## 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	569	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	102	17.9%
2	大分県	由布市	62	10.9%
3	広島県	広島市中区	58	10.2%
4	福岡県	福岡市中央区	55	9.7%
5	熊本県	熊本市中央区	27	4.7%
5	長崎県	長崎市	27	4.7%
7	熊本県	阿蘇郡南小国町	18	3.2%
8	熊本県	阿蘇市	17	3.0%
9	福岡県	北九州市小倉北区	16	2.8%
10	鹿児島県	鹿児島市	12	2.1%
11	大分県	大分市	10	1.8%
11	宮崎県	宮崎市	10	1.8%
13	広島県	廿日市市	9	1.6%
14	愛媛県	松山市	7	1.2%
15	大阪府	大阪市中央区	6	1.1%
15	京都府	京都市下京区	6	1.1%
15	広島県	広島市南区	6	1.1%
18	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	5	0.9%
18	福岡県	福岡市早良区	5	0.9%
—	その他	その他	144	25.3%

## 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	738	100.0%
1	大分県	由布市	150	20.3%
2	福岡県	福岡市博多区	118	16.0%
3	大分県	大分市	79	10.7%
4	広島県	広島市中区	45	6.1%
5	福岡県	福岡市中央区	38	5.1%
6	福岡県	北九州市小倉北区	31	4.2%
7	長崎県	長崎市	25	3.4%
8	熊本県	熊本市中央区	24	3.3%
9	大分県	宇佐市	20	2.7%
10	熊本県	阿蘇市	18	2.4%
11	熊本県	阿蘇郡南小国町	17	2.3%
12	広島県	広島市南区	13	1.8%
13	広島県	廿日市市	11	1.5%
13	大分県	国東市	11	1.5%
15	福岡県	太宰府市	10	1.4%
15	宮崎県	宮崎市	10	1.4%
17	大分県	玖珠郡九重町	9	1.2%
17	大分県	速見郡日出町	9	1.2%
17	京都府	京都市下京区	9	1.2%
17	愛媛県	八幡浜市	9	1.2%
—	その他	その他	209	28.3%

別府市に宿泊

(1,201人)

## 前日宿泊がない場合 人数 割合

—	初日宿泊	299	24.9%
---	------	-----	-------

別府市に宿泊した翌日の滞在先として、由布市が19.2%で最多であった。

次いで、福岡市博多区に18.1%、大分市に7.7%が滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は21.7%と最多であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、20.5%が福岡市博多区を利用していた。また9.5%が別府市宿泊後に由布市に宿泊していた。

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	738	100.0%
1	大分県	由布市	152	19.2%
2	福岡県	福岡市博多区	143	18.1%
3	大分県	大分市	61	7.7%
4	福岡県	福岡市中央区	56	7.1%
5	福岡県	北九州市小倉北区	42	5.3%
6	大分県	宇佐市	37	4.7%
7	広島県	広島市中区	31	3.9%
8	大分県	国東市	24	3.0%
9	熊本県	阿蘇市	22	2.8%
10	熊本県	熊本市中央区	20	2.5%
10	長崎県	長崎市	20	2.5%
11	兵庫県	姫路市	13	1.6%
11	熊本県	阿蘇郡南小国町	13	1.6%
13	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	12	1.5%
13	大分県	速見郡日出町	12	1.5%
13	鹿児島県	鹿児島市	12	1.5%
16	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	11	1.4%
17	宮崎県	延岡市	9	1.1%
17	広島県	広島市南区	9	1.1%
17	福岡県	北九州市門司区	9	1.1%
—	その他	その他	215	29.1%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	791	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	118	20.5%
2	福岡県	福岡市中央区	71	12.3%
3	大分県	由布市	55	9.5%
4	広島県	広島市中区	32	5.5%
5	熊本県	熊本市中央区	23	4.0%
5	福岡県	北九州市小倉北区	23	4.0%
7	長崎県	長崎市	20	3.5%
8	鹿児島県	鹿児島市	14	2.4%
9	熊本県	阿蘇市	13	2.3%
10	熊本県	阿蘇郡南小国町	12	2.1%
11	福岡県	福岡市早良区	11	1.9%
12	宮崎県	宮崎市	10	1.7%
13	大分県	大分市	9	1.6%
14	愛媛県	松山市	8	1.4%
14	京都府	京都市中京区	8	1.4%
16	広島県	広島市南区	7	1.2%
16	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	7	1.2%
18	広島県	廿日市市	6	1.0%
18	大分県	日田市	6	1.0%
—	その他	その他	156	19.7%

翌日宿泊がない場合人数 割合

—	最終日宿泊	261	21.7%
---	-------	-----	-------

別府市に宿泊

(1,201人)

別府市に宿泊した欧米豪の前日の宿泊先は、広島市中区12.8%と最多であった。次いで、大分市に11.0%が宿泊していた。九州地方以外の都道府県として、奈良県や大阪府など関西地方の市町村での宿泊も確認された。また、別府市に宿泊する直前の滞在先として、広島市中区が12.8%と最多であった。次いで、大分市に11.0%、由布市に9.1%が滞在先としていた。前日宿泊地および、直前の滞在先として広島県内市町村が確認されることから、本州から移動後に宿泊されていることが考えられた。

## 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	186	100.0%
1	広島県	広島市中区	37	19.9%
3	福岡県	福岡市博多区	18	9.7%
4	長崎県	長崎市	17	9.1%
5	熊本県	熊本市中央区	9	4.8%
6	熊本県	阿蘇市	8	4.3%
6	広島県	廿日市市	8	4.3%
8	福岡県	福岡市中央区	7	3.8%
9	熊本県	阿蘇郡南小国町	6	3.2%
10	大分県	由布市	5	2.7%
10	広島県	広島市南区	5	2.7%
12	鹿児島県	鹿児島市	4	2.2%
13	奈良県	奈良市	3	1.6%
13	大阪府	大阪市中央区	3	1.6%
13	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	3	1.6%
13	愛媛県	松山市	3	1.6%
13	福岡県	北九州市小倉北区	3	1.6%
13	京都府	京都市下京区	3	1.6%
19	東京都	港区	2	1.1%
19	熊本県	山鹿市	2	1.1%
19	大分県	大分市	2	1.1%
—	その他	その他	52	28.0%

## 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	219	100.0%
1	広島県	広島市中区	28	12.8%
2	大分県	大分市	24	11.0%
3	大分県	由布市	20	9.1%
4	福岡県	福岡市博多区	18	8.2%
5	長崎県	長崎市	15	6.8%
6	広島県	廿日市市	10	4.6%
7	福岡県	北九州市小倉北区	9	4.1%
7	福岡県	福岡市中央区	9	4.1%
7	広島県	広島市南区	9	4.1%
10	熊本県	阿蘇市	8	3.7%
11	熊本県	熊本市中央区	7	3.2%
12	京都府	京都市下京区	5	2.3%
13	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	1.8%
13	愛媛県	八幡浜市	4	1.8%
13	岡山県	岡山市北区	4	1.8%
13	宮崎県	延岡市	4	1.8%
17	鹿児島県	鹿児島市	3	1.4%
17	大分県	宇佐市	3	1.4%
17	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	3	1.4%
17	千葉県	成田市	3	1.4%
—	その他	その他	79	36.1%

別府市に宿泊

(360人)

## 前日宿泊がない場合

人数	割合
— 初日宿泊	54 15.0%

別府市に宿泊した欧米豪の翌日の滞在先は、由布市が10.3%と最多であった。次いで、福岡市博多区に9.9%が滞在していた。大分県内では大分市に9.4%が滞在した他、宇佐市にや国東市にも滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は13.3%と最多であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、11.3%が広島市中区を利用してのほか、関西や東京都の市町村にも宿泊していた。

別府市宿泊後に、出国するために関西および関東方面へ戻る旅行者であることがP10の出国空港との関係から考えられた。

# 別府市に宿泊

(360人)

## 別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	223	100.0%
1	大分県	由布市	23	10.3%
2	福岡県	福岡市博多区	22	9.9%
3	大分県	大分市	21	9.4%
4	広島県	広島市中区	19	8.5%
5	福岡県	福岡市中央区	14	6.3%
6	福岡県	北九州市小倉北区	12	5.4%
7	鹿児島県	鹿児島市	10	4.5%
7	兵庫県	姫路市	10	4.5%
8	長崎県	長崎市	9	4.0%
9	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	8	3.6%
10	広島県	広島市南区	6	2.7%
10	広島県	廿日市市	6	2.7%
12	大分県	宇佐市	5	2.2%
12	熊本県	阿蘇市	5	2.2%
12	熊本県	熊本市中央区	5	2.2%
12	大分県	国東市	5	2.2%
16	京都府	京都市中京区	4	1.8%
16	東京都	新宿区	4	1.8%
16	宮崎県	宮崎市	4	1.8%
19	大阪府	大阪市浪速区	3	1.3%
—	その他	その他	81	36.3%

## 別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	177	100.0%
1	広島県	広島市中区	20	11.3%
2	福岡県	福岡市中央区	16	9.0%
3	福岡県	福岡市博多区	15	8.5%
4	鹿児島県	鹿児島市	9	5.1%
5	長崎県	長崎市	8	4.5%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	6	3.4%
6	京都府	京都市中京区	6	3.4%
8	大分県	由布市	5	2.8%
8	宮崎県	宮崎市	5	2.8%
8	広島県	広島市南区	5	2.8%
8	広島県	廿日市市	5	2.8%
12	東京都	新宿区	4	2.3%
12	熊本県	熊本市中央区	4	2.3%
12	東京都	中央区	4	2.3%
12	熊本県	阿蘇市	4	2.3%
16	兵庫県	姫路市	3	1.7%
16	大阪府	大阪市北区	3	1.7%
16	愛媛県	松山市	3	1.7%
16	大阪府	大阪市淀川区	3	1.7%
20	大分県	大分市	2	1.1%
—	その他	その他	61	34.5%

## 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	48	13.3%
---	-------	----	-------

日本旅行の初日に別府市で宿泊したアジア旅行者は、33.1%と約1/3を占めた。別府市に宿泊したアジアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が26.5%と最多であった。次いで、由布市に19.2%が宿泊していた。別府市に宿泊する直前の滞在先として、由布市が30.2%、次いで福岡市博多区が20.9%であった。由布市に宿泊、もしくは滞在後に別府市に宿泊する周遊をしていることが考えられた。

## 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	291	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	77	26.5%
2	大分県	由布市	56	19.2%
3	福岡県	福岡市中央区	42	14.4%
4	熊本県	熊本市中央区	17	5.8%
5	福岡県	北九州市小倉北区	12	4.1%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	10	3.4%
7	宮崎県	宮崎市	7	2.4%
7	長崎県	長崎市	7	2.4%
7	大分県	大分市	7	2.4%
10	長崎県	佐世保市	5	1.7%
10	福岡県	福岡市早良区	5	1.7%
12	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	4	1.4%
12	大分県	玖珠郡九重町	4	1.4%
12	大分県	日田市	4	1.4%
15	佐賀県	鳥栖市	3	1.0%
15	福岡県	福岡市東区	3	1.0%
15	鹿児島県	鹿児島市	3	1.0%
15	佐賀県	嬉野市	3	1.0%
19	熊本県	阿蘇市	2	0.7%
—	その他	その他	38	13.1%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	227	33.1%

## 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	411	100.0%
1	大分県	由布市	124	30.2%
2	福岡県	福岡市博多区	86	20.9%
3	大分県	大分市	53	12.9%
4	福岡県	福岡市中央区	25	6.1%
5	福岡県	北九州市小倉北区	18	4.4%
6	大分県	宇佐市	16	3.9%
7	熊本県	熊本市中央区	15	3.6%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	12	2.9%
9	大分県	国東市	9	2.2%
9	大分県	速見郡日出町	9	2.2%
10	福岡県	北九州市門司区	8	1.9%
11	大分県	玖珠郡九重町	7	1.7%
11	福岡県	太宰府市	7	1.7%
12	長崎県	長崎市	6	1.5%
13	佐賀県	鳥栖市	5	1.2%
13	長崎県	佐世保市	5	1.2%
15	熊本県	阿蘇市	4	1.0%
15	宮崎県	宮崎市	4	1.0%
17	大分県	杵築市	3	0.7%
17	佐賀県	佐賀市	3	0.7%
—	その他	その他	59	14.4%

別府市に宿泊

(685人)

別府市に宿泊したアジアの翌日の滞在先は、由布市が25.9%と最多であった。次いで、福岡市博多区に23.8%が滞在していた。大分県内では大分市に9.4%、宇佐市に6.9%が滞在した他、国東市や日田市、杵築市、玖珠郡九重町にも滞在していた。また、別府市に宿泊した翌日の宿泊地として29.9%が福岡市博多区に宿泊していた。

# 別府市に宿泊

(685人)

### 別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	463	100.0%
1	大分県	由布市	120	25.9%
2	福岡県	福岡市博多区	110	23.8%
3	福岡県	福岡市中央区	38	8.2%
4	大分県	大分市	37	8.0%
5	大分県	宇佐市	32	6.9%
6	福岡県	北九州市小倉北区	25	5.4%
7	大分県	国東市	15	3.2%
8	熊本県	熊本市中央区	14	3.0%
9	熊本県	阿蘇市	13	2.8%
10	大分県	速見郡日出町	10	2.2%
11	福岡県	北九州市門司区	8	1.7%
11	熊本県	阿蘇郡南小国町	8	1.7%
13	大分県	日田市	6	1.3%
14	大分県	杵築市	5	1.1%
14	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	5	1.1%
16	福岡県	福岡市東区	4	0.9%
16	福岡県	朝倉市	4	0.9%
16	福岡県	太宰府市	4	0.9%
16	宮崎県	宮崎市	4	0.9%
16	大分県	玖珠郡九重町	4	0.9%
—	その他	その他	66	14.3%

### 別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	311	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	93	29.9%
2	福岡県	福岡市中央区	52	16.7%
3	大分県	由布市	47	15.1%
4	福岡県	北九州市小倉北区	18	5.8%
5	熊本県	熊本市中央区	17	5.5%
6	福岡県	福岡市早良区	10	3.2%
7	大分県	大分市	7	2.3%
7	熊本県	阿蘇市	7	2.3%
9	熊本県	阿蘇郡南小国町	6	1.9%
10	大分県	日田市	5	1.6%
10	宮崎県	宮崎市	5	1.6%
12	長崎県	長崎市	4	1.3%
13	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	3	1.0%
13	鹿児島県	鹿児島市	3	1.0%
13	広島県	広島市中区	3	1.0%
16	愛媛県	松山市	2	0.6%
16	佐賀県	嬉野市	2	0.6%
16	福岡県	北九州市門司区	2	0.6%
16	福岡県	福岡市南区	2	0.6%
—	その他	その他	40	12.9%

### 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	198	28.9%
---	-------	-----	-------

## 5. 前後宿泊分析 | 別府市宿泊者の前日の宿泊地および、別府市宿泊直前の滞在先（イギリス）

別府市に宿泊したイギリスの前日の宿泊先は、広島市中区が33.3%と最多であった。次いで、別府市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者が23.8%確認された。九州地方内の市町村以外に、奈良県や大阪府の市町村に宿泊した旅行者もいた。また、別府市に宿泊する直前に、大分市と広島市中区に14.3%が滞在していた。大分県内では、由布市、宇佐市、玖珠郡九重町に滞在していた。

### 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	12	100.0%
1	広島県	広島市中区	4	33.3%
2	長崎県	長崎市	2	16.7%
3	愛媛県	今治市	1	8.3%
3	奈良県	奈良市	1	8.3%
3	大分県	大分市	1	8.3%
3	大阪府	大阪市淀川区	1	8.3%
3	大阪府	大阪市中央区	1	8.3%
3	大分県	由布市	1	8.3%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
—	初日宿泊	5	23.8%

### 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	14	100.0%
1	大分県	大分市	2	14.3%
1	広島県	広島市中区	2	14.3%
3	大阪府	豊中市	1	7.1%
3	奈良県	奈良市	1	7.1%
3	鹿児島県	薩摩川内市	1	7.1%
3	岡山県	岡山市北区	1	7.1%
3	長崎県	長崎市	1	7.1%
3	愛媛県	八幡浜市	1	7.1%
3	大分県	由布市	1	7.1%
3	大分県	宇佐市	1	7.1%
3	大分県	玖珠郡九重町	1	7.1%
3	福岡県	北九州市小倉南区	1	7.1%
3	大阪府	大阪市中央区	1	7.1%

# 別府市に宿泊

(21人)

別府市に宿泊したイギリスの翌日滞在先は、姫路市、由布市、福岡市中央区、西臼杵郡高千穂町が同率で11.8%と最多であった。また、別府市に宿泊した翌日の宿泊地として18.8%が福岡市博多区に宿泊し、広島市南区に12.5%が宿泊していた。大阪府や京都府などの関西地方や、東京都内での宿泊も確認された。

# 別府市に宿泊

(21人)

### 別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	17	100.0%
1	兵庫県	姫路市	2	11.8%
1	大分県	由布市	2	11.8%
1	福岡県	福岡市中央区	2	11.8%
1	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	11.8%
5	大分県	宇佐市	1	5.9%
5	大分県	大分市	1	5.9%
5	広島県	広島市南区	1	5.9%
5	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	1	5.9%
5	東京都	中央区	1	5.9%
5	愛媛県	八幡浜市	1	5.9%
5	山口県	下関市	1	5.9%
5	大分県	臼杵市	1	5.9%
5	広島県	廿日市市	1	5.9%
5	福岡県	福岡市博多区	1	5.9%
5	広島県	広島市中区	1	5.9%

### 別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	16	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	3	18.8%
2	広島県	広島市南区	2	12.5%
3	大阪府	大阪市西成区	1	6.3%
3	福岡県	福岡市中央区	1	6.3%
3	山口県	下関市	1	6.3%
3	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	4.8%
3	京都府	京都市東山区	1	6.3%
3	東京都	中央区	1	6.3%
3	広島県	広島市中区	1	6.3%
3	京都府	京都市中京区	1	6.3%
3	鹿児島県	薩摩川内市	1	6.3%
3	愛媛県	松山市	1	6.3%
3	福岡県	筑紫野市	1	6.3%

### 翌日宿泊がない場合

人数	割合
1	4.8%

別府市を日本旅行の最初の宿泊地としたオーストラリア旅行者が17.9%確認された。別府市に宿泊したオーストラリアの前日の宿泊先は、広島市中区が17.9%と最多であった。また、別府市に宿泊する直前に、由布市と広島市中区に14.3%が滞在していた。九州地方以外では、千葉県や東京都内での滞在も確認された。

## 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	28	100.0%
1	初日宿泊	初日宿泊	10	17.9%
1	広島県	広島市中区	5	17.9%
2	大分県	由布市	2	7.1%
2	熊本県	熊本市中央区	2	7.1%
2	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	2	7.1%
2	広島県	広島市南区	2	7.1%
2	福岡県	福岡市博多区	2	7.1%
7	愛媛県	今治市	1	3.6%
7	長崎県	長崎市	1	3.6%
7	福岡県	北九州市小倉北区	1	3.6%
7	千葉県	成田市	1	3.6%
7	愛媛県	大洲市	1	3.6%
7	大阪府	大阪市中央区	1	3.6%
7	熊本県	阿蘇郡高森町	1	3.6%
7	熊本県	阿蘇市	1	3.6%
7	京都府	京都市右京区	1	3.6%
7	広島県	廿日市市	1	3.6%
7	東京都	千代田区	1	3.6%
7	宮崎県	延岡市	1	3.6%
7	千葉県	富里市	1	3.6%
—	その他	その他	2	7.1%

## 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日滞在外者数	—	35	100.0%
1	大分県	由布市	5	14.3%
1	広島県	広島市中区	5	14.3%
3	大分県	大分市	3	8.6%
3	熊本県	阿蘇市	3	8.6%
5	千葉県	成田市	2	5.7%
5	福岡県	福岡市博多区	2	5.7%
5	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	2	5.7%
5	広島県	広島市南区	2	5.7%
5	広島県	廿日市市	2	5.7%
10	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	2.9%
10	福岡県	築上郡築上町	1	2.9%
10	愛媛県	大洲市	1	2.9%
10	熊本県	阿蘇郡高森町	1	2.9%
10	福岡県	福岡市西区	1	2.9%
10	大分県	豊後高田市	1	2.9%
10	福岡県	福岡市中央区	1	2.9%
10	長崎県	長崎市	1	2.9%
10	東京都	中央区	1	2.9%
10	大分県	宇佐市	1	2.9%
10	熊本県	山鹿市	1	2.9%
—	その他	その他	6	17.1%

別府市に宿泊

(56人)

## 前日宿泊がない場合 人数 割合

—	初日宿泊	10	17.9%
---	------	----	-------

別府市に宿泊したオーストラリアの翌日滞在先は、福岡市博多区が15.8%と最多であった。由布市と大分市には7.9%が滞在していた。

また、別府市に宿泊した翌日の宿泊地として17.2%が広島市中区もしくは、福岡市博多区に宿泊していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は16.1%であった。九州地方以外では、東京都内や関西地方での宿泊が確認された。

# 別府市に宿泊

(56人)

### 別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在先者数	—	38	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	6	15.8%
2	長崎県	長崎市	4	10.5%
2	福岡県	福岡市中央区	4	10.5%
4	広島県	広島市中区	3	7.9%
4	大分県	由布市	3	7.9%
4	大分県	大分市	3	7.9%
7	熊本県	阿蘇市	2	5.3%
7	大分県	国東市	2	5.3%
7	東京都	新宿区	2	5.3%
10	東京都	中央区	1	2.6%
10	兵庫県	姫路市	1	2.6%
10	大分県	玖珠郡玖珠町	1	2.6%
10	宮崎県	日南市	1	2.6%
10	広島県	廿日市市	1	2.6%
10	山口県	萩市	1	2.6%
10	鹿児島県	鹿児島市	1	2.6%
10	大分県	豊後大野市	1	2.6%
10	東京都	立川市	1	2.6%
10	京都府	京都市中京区	1	2.6%
10	大分県	中津市	1	2.6%
—	その他	その他	7	18.4%

### 別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	29	100.0%
1	広島県	広島市中区	5	17.2%
1	福岡県	福岡市中央区	5	17.2%
3	長崎県	長崎市	4	13.8%
4	福岡県	福岡市博多区	3	10.3%
5	東京都	新宿区	2	6.9%
5	京都府	京都市中京区	2	6.9%
7	鹿児島県	南さつま市	1	3.4%
7	熊本県	山鹿市	1	3.4%
7	山口県	萩市	1	3.4%
7	鹿児島県	鹿児島市	1	3.4%
7	大阪府	大阪市北区	1	3.4%
7	東京都	中央区	1	3.4%
7	熊本県	阿蘇市	1	3.4%
7	熊本県	菊池郡菊陽町	1	3.4%
7	兵庫県	神戸市中央区	1	3.4%
7	東京都	豊島区	1	3.4%

### 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	9	16.1%
---	-------	---	-------

別府市を日本旅行の最初の宿泊地とした韓国旅行者が41.4%確認された。別府市に宿泊したオーストラリアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が25.9%、次いで由布市が25.0%であった。別府市に宿泊する直前の滞在先として、由布市が32.0%で最多であった。また、大分県内では宇佐市、国東市、豊後高田市、杵築市、臼杵市などに滞在していた。

## 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	116	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	30	25.9%
2	大分県	由布市	29	25.0%
3	福岡県	福岡市中央区	26	22.4%
4	福岡県	北九州市小倉北区	6	5.2%
5	熊本県	熊本市中央区	4	3.4%
6	大分県	日田市	3	2.6%
6	福岡県	福岡市早良区	3	2.6%
7	長崎県	長崎市	2	1.7%
7	佐賀県	嬉野市	2	1.7%
7	福岡県	京都郡苅田町	2	1.7%
10	大分県	大分市	1	0.9%
10	熊本県	菊池市	1	0.9%
10	大阪府	大阪市中央区	1	0.9%
10	熊本県	荒尾市	1	0.9%
10	宮崎県	延岡市	1	0.9%
10	山口県	下関市	1	0.9%
10	宮崎県	宮崎市	1	0.9%
10	佐賀県	鳥栖市	1	0.9%
10	東京都	港区	1	0.9%
—	その他	その他	4	3.4%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	123	41.4%

## 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	181	100.0%
1	大分県	由布市	58	32.0%
2	福岡県	福岡市博多区	32	17.7%
3	大分県	大分市	21	11.6%
4	福岡県	福岡市中央区	16	8.8%
4	福岡県	北九州市小倉北区	16	8.8%
6	大分県	宇佐市	8	4.4%
6	大分県	国東市	8	4.4%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	2.2%
9	福岡県	太宰府市	3	1.7%
10	大分県	速見郡日出町	2	1.1%
10	長崎県	長崎市	2	1.1%
10	大分県	豊後高田市	2	1.1%
10	熊本県	阿蘇郡小国町	2	1.1%
10	福岡県	北九州市門司区	2	1.1%
10	大分県	杵築市	2	1.1%
10	熊本県	阿蘇市	2	1.1%
17	福岡県	宗像市	1	0.6%
17	福岡県	粕屋郡粕屋町	1	0.6%
17	東京都	港区	1	0.6%
17	大分県	臼杵市	1	0.6%
—	その他	その他	16	8.8%

別府市に宿泊

(297人)

別府市に宿泊した韓国の翌日滞在先は、福岡市博多区が23.9%と最多であった。大分県内の市町村では、宇佐市、国東市、日田市、玖珠郡玖珠町、杵築市に滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は43.1%であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として23.1%が福岡市中央区と博多区に宿泊していた。大分県内の市町村では、由布市や大分市のほか、日田市や玖珠郡九重町にも宿泊していた。

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	201	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	48	23.9%
2	大分県	由布市	40	19.9%
3	福岡県	福岡市中央区	26	12.9%
4	大分県	大分市	14	7.0%
5	大分県	宇佐市	13	6.5%
6	福岡県	北九州市小倉北区	11	5.5%
6	大分県	国東市	11	5.5%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	5	2.5%
9	大分県	日田市	4	2.0%
9	福岡県	北九州市門司区	4	2.0%
11	熊本県	熊本市中央区	3	1.5%
11	福岡県	福岡市早良区	3	1.5%
11	長崎県	長崎市	3	1.5%
11	熊本県	阿蘇市	3	1.5%
15	佐賀県	嬉野市	2	1.0%
15	大分県	玖珠郡玖珠町	2	1.0%
15	大分県	杵築市	2	1.0%
15	熊本県	菊池市	2	1.0%
15	福岡県	太宰府市	2	1.0%
15	宮崎県	宮崎市	2	1.0%
—	その他	その他	23	11.4%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	117	100.0%
1	福岡県	福岡市中央区	27	23.1%
1	福岡県	福岡市博多区	27	23.1%
3	大分県	由布市	19	16.2%
4	福岡県	北九州市小倉北区	7	6.0%
5	福岡県	福岡市早良区	6	5.1%
6	大分県	大分市	3	2.6%
6	大分県	日田市	3	2.6%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	2.6%
9	熊本県	熊本市中央区	2	1.7%
9	福岡県	福岡市南区	2	1.7%
9	佐賀県	嬉野市	2	1.7%
9	宮崎県	宮崎市	2	1.7%
9	鹿児島県	鹿児島市	2	1.7%
9	福岡県	北九州市門司区	2	1.7%
9	大分県	玖珠郡九重町	2	1.7%
9	長崎県	長崎市	2	1.7%
9	熊本県	菊池市	2	1.7%
18	宮崎県	日向市	1	0.9%
18	福岡県	北九州市八幡東区	1	0.9%
—	その他	その他	6	5.1%

翌日宿泊がない場合

人数	割合
128	43.1%

別府市に宿泊

(297人)

別府市に宿泊した香港の前日の宿泊先は、福岡市博多区が32.9%と最多であった。別府市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は22.7%確認された。別府市に宿泊する直前の滞在先として、由布市が30.3%で最多であった。また、大分県内では宇佐市、玖珠郡九重町、速見郡日出町、日田市などに滞在していた。

## 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	70	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	23	32.9%
1	初日宿泊	初日宿泊	32	22.7%
2	大分県	由布市	13	18.6%
3	福岡県	福岡市中央区	10	14.3%
4	福岡県	北九州市小倉北区	3	4.3%
4	大分県	大分市	3	4.3%
5	熊本県	阿蘇市	2	2.9%
5	福岡県	福岡市早良区	2	2.9%
5	長崎県	長崎市	2	2.9%
5	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	2.9%
5	熊本県	熊本市中央区	2	2.9%
5	長崎県	佐世保市	2	2.9%
11	佐賀県	嬉野市	1	1.4%
11	宮崎県	延岡市	1	1.4%
11	鹿児島県	鹿児島市	1	1.4%
11	宮崎県	宮崎市	1	1.4%
11	大分県	玖珠郡九重町	1	1.4%
11	佐賀県	武雄市	1	1.4%
11	鹿児島県	霧島市	1	1.4%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	32	22.7%

## 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	89	100.0%
1	大分県	由布市	27	30.3%
2	福岡県	福岡市博多区	23	25.8%
3	大分県	大分市	16	18.0%
4	大分県	宇佐市	5	5.6%
5	大分県	玖珠郡九重町	4	4.5%
5	福岡県	福岡市中央区	4	4.5%
5	福岡県	北九州市門司区	4	4.5%
8	長崎県	佐世保市	2	2.2%
8	大分県	速見郡日出町	2	2.2%
8	佐賀県	鳥栖市	2	2.2%
8	熊本県	熊本市中央区	2	2.2%
12	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	1.1%
12	大分県	日田市	1	1.1%
12	福岡県	福岡市早良区	1	1.1%
12	山口県	下関市	1	1.1%
12	鹿児島県	霧島市	1	1.1%
12	鹿児島県	鹿児島市	1	1.1%
12	長崎県	長崎市	1	1.1%
12	宮崎県	宮崎市	1	1.1%
12	熊本県	阿蘇市	1	1.1%
—	その他	その他	5	5.6%

別府市に宿泊

(141人)

別府市に宿泊した香港の翌日滞在先は、由布市が27.9%と最多であった。大分県内の市町村では、宇佐市、大分市、玖珠郡玖珠町、速見郡日出町、豊後大野市、中津市に滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は14.9%であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として32.1%が福岡市博多区に、18.5%が由布市に宿泊していた。

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	111	100.0%
1	大分県	由布市	31	27.9%
2	福岡県	福岡市博多区	23	20.7%
3	大分県	宇佐市	13	11.7%
4	大分県	大分市	8	7.2%
5	福岡県	北九州市小倉北区	6	5.4%
5	熊本県	阿蘇市	6	5.4%
5	福岡県	福岡市中央区	6	5.4%
8	大分県	玖珠郡九重町	4	3.6%
9	熊本県	熊本市中央区	3	2.7%
9	大分県	速見郡日出町	3	2.7%
11	佐賀県	鳥栖市	2	1.8%
11	福岡県	朝倉市	2	1.8%
11	福岡県	福岡市西区	2	1.8%
11	宮崎県	延岡市	2	1.8%
11	熊本県	阿蘇郡小国町	2	1.8%
16	愛媛県	松山市	1	0.9%
16	福岡県	北九州市門司区	1	0.9%
16	大分県	豊後大野市	1	0.9%
16	大分県	中津市	1	0.9%
16	福岡県	粕屋郡粕屋町	1	0.9%
—	その他	その他	11	9.9%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	81	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	26	32.1%
2	大分県	由布市	15	18.5%
3	福岡県	福岡市中央区	7	8.6%
4	熊本県	熊本市中央区	5	6.2%
5	福岡県	北九州市小倉北区	4	4.9%
6	熊本県	阿蘇市	3	3.7%
7	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	2.5%
7	福岡県	福岡市早良区	2	2.5%
7	大分県	速見郡日出町	2	2.5%
7	広島県	広島市中区	2	2.5%
7	佐賀県	鳥栖市	2	2.5%
12	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	1	1.2%
12	鹿児島県	霧島市	1	1.2%
12	長崎県	佐世保市	1	1.2%
12	宮崎県	宮崎市	1	1.2%
12	大阪府	大阪市中央区	1	1.2%
12	福岡県	福岡市西区	1	1.2%
12	大分県	日田市	1	1.2%
12	大分県	大分市	1	1.2%
—	その他	その他	4	4.9%

—	翌日宿泊がない場合	人数	割合
—	最終日宿泊	21	14.9%

別府市に宿泊

(141人)

由布市宿泊者の国籍構成は、韓国が45.4%と全体の半数近くを占めていた。

欧米豪は、アメリカが2.5%と最多であった。

アジアは、上位2カ国の韓国と香港が由布市宿泊者全体の6割以上を占めた。

#### ▼由布市宿泊者の国籍内訳

順位	国籍	滞在者数	割合
1	韓国	429	45.4%
2	香港	186	19.7%
3	台湾	71	7.5%
4	タイ	55	5.8%
5	シンガポール	37	3.9%
6	中国	25	2.6%
7	アメリカ	24	2.5%
8	オーストラリア	21	2.2%
9	マレーシア	15	1.6%
10	フランス	9	1.0%
11	イギリス	8	0.8%
12	ドイツ	8	0.8%
13	カナダ	7	0.7%
14	インドネシア	5	0.5%
15	インド	3	0.3%
16	フィリピン	1	0.1%
17	スペイン	1	0.1%
18	その他	40	4.2%
	合計	945	100.0%

5. 前後宿泊分析 | 由布市宿泊者の宿泊日数（全数、欧米豪・アジア別）

大分県内に宿泊した欧米豪の20.5%は2~5日由布市に宿泊しており、アジアよりも7.4ポイント高かった。

一方アジアは、由布市に1日宿泊した旅行者が86.7%と最も多かった。

▼由布市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	欧米豪		アジア		全数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	61	78.2%	717	86.7%	807	85.4%
2~5日	16	20.5%	108	13.1%	135	14.3%
6~10日	1	1.3%	1	0.1%	2	0.2%
11日以上	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%
総数	78	100.0%	827	100.0%	945	100.0%

## 5. 前後宿泊分析 | 由布市宿泊者の宿泊日数（国籍別）

大分県内に宿泊したイギリスの25.0%は由布市に2~5日間宿泊しており、韓国よりも12.6ポイント、香港より11.6ポイント高かった。  
 オーストラリアは90.5%が由布市に1日宿泊しており、韓国よりも2.4ポイント、香港より3.4ポイント高かった。  
 韓国の87.6%が、由布市に宿泊した日数が1日であり、由布市での宿泊の大半は1泊であることが伺えた。  
 香港の86.6%が、由布市に宿泊した日数が1日であり、由布市での宿泊の大半は1泊であることが伺えた。

### ▼由布市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	イギリス		オーストラリア		韓国		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	6	75.0%	19	90.5%	376	87.6%	161	86.6%
2~5日	2	25.0%	2	9.5%	53	12.4%	25	13.4%
6~10日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11日以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	8	100.0%	21	100.0%	429	100.0%	186	100.0%

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

全宿泊日数が15日以下の欧米豪は、由布市で2日以上の宿泊はしていなかった。

同様に、アジアも全宿泊日数が15日以下の場合に、由布市で2日以上の宿泊はしていなかった。

#### ▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪		アジア				全数			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	1	1	1.0	1	37	37	1.0	1	41	41	1.0
2	4	4	1.0	2	130	146	1.1	2	142	160	1.1
3	7	9	1.3	3	195	216	1.1	3	210	235	1.1
4	4	4	1.0	4	132	153	1.2	4	138	159	1.2
5	2	2	1.0	5	87	101	1.2	5	93	107	1.2
6	3	4	1.3	6	75	87	1.2	6	78	91	1.2
7	3	5	1.7	7	61	68	1.1	7	65	75	1.2
8	3	3	1.0	8	34	48	1.4	8	37	51	1.4
9	2	3	1.5	9	21	26	1.2	9	24	30	1.3
10	1	1	1.0	10	10	14	1.4	10	11	15	1.4
11	6	7	1.2	11	12	18	1.5	11	20	28	1.4
12	4	4	1.0	12	5	6	1.2	12	9	10	1.1
13	4	4	1.0	13	7	19	2.7	13	12	24	2.0
14	4	7	1.8	14	3	3	1.0	14	8	12	1.5
15	5	6	1.2	15	7	9	1.3	15	12	15	1.3

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は、21日以上の旅程を組んだ場合に由布市で2日以上宿泊をした旅行者が確認された。

アジアは、16日以上の旅程を組んだ場合でも、全宿泊日数の増加に応じて平均宿泊日数が高まる傾向は確認されなかった。

#### ▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

欧米豪				アジア				全数			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
16	2	2	1.0	16	3	3	1.0	16	5	5	1.0
17	2	2	1.0	17	0	0	0.0	17	2	2	1.0
18	3	8	2.7	18	2	2	1.0	18	7	13	1.9
19	3	3	1.0	19	0	0	0.0	19	3	3	1.0
20	3	3	1.0	20	0	0	0.0	20	4	4	1.0
21	7	10	1.4	21	0	0	0.0	21	7	10	1.4
22	0	0	0.0	22	1	1	1.0	22	3	7	2.3
23	1	2	2.0	23	0	0	0.0	23	1	2	2.0
24	1	1	1.0	24	1	1	1.0	24	4	6	1.5
25	0	0	0.0	25	1	1	1.0	25	1	1	1.0
26	1	6	6.0	26	0	0	0.0	26	2	7	3.5
27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	0	0	0.0	28	2	2	1.0	28	3	3	1.0
29	2	3	1.5	29	0	0	0.0	29	2	3	1.5
30	0	0	0.0	30	1	1	1.0	30	1	1	1.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国籍別にまとめた。

旅程が15日以下の場合、イギリスは全宿泊日数が6~7日であるときに、2日由布市に宿泊していた。

オーストラリアは全宿泊日数が増加に応じることなく、由布市での宿泊は1日であった。

韓国は、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られず、由布市での宿泊は1日であった。

香港は、10日以上旅程を組んだ場合に、由布市で2日宿泊した旅行者が確認された。

#### ▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				韓国				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	0	0	0.0	1	1	1	1.0	1	32	32	1.0	1	3	3	1.0
2	1	1	1.0	2	2	2	1.0	2	113	127	1.1	2	9	10	1.1
3	0	0	0.0	3	2	2	1.0	3	175	196	1.1	3	8	8	1.0
4	0	0	0.0	4	0	0	0.0	4	59	69	1.2	4	32	36	1.1
5	1	1	1.0	5	0	0	0.0	5	25	34	1.4	5	35	36	1.0
6	1	2	2.0	6	1	1	1.0	6	8	9	1.1	6	41	49	1.2
7	1	2	2.0	7	0	0	0.0	7	7	8	1.1	7	34	38	1.1
8	0	0	0.0	8	0	0	0.0	8	2	3	1.5	8	13	17	1.3
9	0	0	0.0	9	0	0	0.0	9	2	2	1.0	9	7	8	1.1
10	0	0	0.0	10	0	0	0.0	10	0	0	0.0	10	1	2	2.0
11	0	0	0.0	11	2	2	1.0	11	1	1	1.0	11	3	5	1.7
12	1	1	1.0	12	1	1	1.0	12	1	1	1.0	12	0	0	0.0
13	1	1	1.0	13	0	0	0.0	13	0	0	0.0	13	0	0	0.0
14	0	0	0.0	14	0	0	0.0	14	0	0	0.0	14	0	0	0.0
15	0	0	0.0	15	3	3	1.0	15	0	0	0.0	15	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国籍別にまとめた。

全宿泊日数が16日以上の旅程であったイギリス、オーストラリア、韓国、香港の由布市での宿泊は極めて少なかった。

▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				韓国				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
16	0	0	0.0	16	1	1	1.0	16	1	1	1.0	16	0	0	0.0
17	0	0	0.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0
18	0	0	0.0	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0
19	0	0	0.0	19	1	1	1.0	19	0	0	0.0	19	0	0	0.0
20	0	0	0.0	20	2	2	1.0	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0
21	2	2	1.0	21	4	7	1.8	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	0	0	0.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0
23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0
24	0	0	0.0	24	0	0	0.0	24	1	1	1.0	24	0	0	0.0
25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0
26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0
27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	0	0	0.0	28	0	0	0.0	28	1	1	1.0	28	0	0	0.0
29	0	0	0.0	29	1	1	1.0	29	1	1	1.0	29	0	0	0.0
30	0	0	0.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0

## 5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（全数）

日本旅行の初日に、由布市で宿泊した旅行者が30.5%と約1/3を占めた。また、由布市に宿泊する前日の宿泊先として、大分県内の他市町村では、別府市に11.8%が宿泊していた。九州地方他市町村では、福岡県博多区に40.4%が宿泊していた。

また、由布市に宿泊する直前には、福岡市博多区に36.5%、次いで別府市に21.0%が滞在していた。

大分県内の他市町村では、玖珠郡九重町や宇佐市、日田市、竹田市などでの滞在も確認された。

### 別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	468	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	189	40.4%
2	福岡県	福岡市中央区	90	19.2%
3	大分県	別府市	55	11.8%
4	熊本県	熊本市中央区	21	4.5%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	17	3.6%
6	大分県	大分市	11	2.4%
7	長崎県	長崎市	10	2.1%
8	福岡県	北九州市小倉北区	9	1.9%
9	熊本県	阿蘇市	8	1.7%
10	鹿児島県	鹿児島市	6	1.3%
10	福岡県	福岡市早良区	6	1.3%
10	長崎県	佐世保市	6	1.3%
10	宮崎県	宮崎市	6	1.3%
14	福岡県	福岡市東区	5	1.1%
14	広島県	広島市中区	5	1.1%
16	宮崎県	延岡市	3	0.6%
17	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	0.4%
17	岡山県	岡山市北区	2	0.4%
17	福岡県	柳川市	2	0.4%
-	その他	その他	37	7.9%

### 別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	620	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	226	36.5%
2	大分県	別府市	130	21.0%
3	福岡県	福岡市中央区	75	12.1%
4	大分県	大分市	29	4.7%
5	熊本県	熊本市中央区	22	3.5%
6	福岡県	太宰府市	16	2.6%
7	熊本県	阿蘇郡南小国町	15	2.4%
8	大分県	玖珠郡九重町	13	2.1%
9	熊本県	阿蘇市	10	1.6%
10	福岡県	北九州市小倉北区	9	1.5%
11	大分県	宇佐市	8	1.3%
12	佐賀県	鳥栖市	7	1.1%
12	大分県	日田市	7	1.1%
14	長崎県	長崎市	6	1.0%
15	長崎県	佐世保市	5	0.8%
15	大分県	竹田市	5	0.8%
17	宮崎県	宮崎市	4	0.6%
17	福岡県	福岡市早良区	4	0.6%
17	福岡県	福岡市東区	4	0.6%
18	鹿児島県	鹿児島市	3	0.5%
-	その他	その他	60	9.7%

由布市に宿泊

(945人)

### 前日宿泊がない場合

	人数	割合
— 初日宿泊	288	30.5%

由布市に宿泊した翌日の滞在先は、福岡市博多区が41.0%で最多であった。次いで、別府市に18.7%が滞在していた。

また、別府市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は24.8%であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、37.3%が福岡市博多区を利用していた。また、12.0%が別府市宿泊後に由布市に宿泊していた。

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	670	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	275	41.0%
2	大分県	別府市	125	18.7%
3	福岡県	福岡市中央区	89	13.3%
4	熊本県	阿蘇郡南小国町	36	5.4%
5	大分県	大分市	24	3.6%
6	熊本県	熊本市中央区	21	3.1%
7	大分県	玖珠郡九重町	18	2.7%
8	福岡県	北九州市小倉北区	15	2.2%
9	熊本県	阿蘇市	12	1.8%
9	福岡県	福岡市早良区	12	1.8%
11	大分県	宇佐市	11	1.6%
12	福岡県	太宰府市	9	1.3%
12	大分県	日田市	9	1.3%
14	長崎県	長崎市	8	1.2%
14	大分県	国東市	8	1.2%
16	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	6	0.9%
16	福岡県	北九州市門司区	6	0.9%
18	佐賀県	鳥栖市	5	0.7%
18	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	5	0.7%
18	山口県	下関市	5	0.7%
-	その他	その他	57	8.5%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	518	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	193	37.3%
2	福岡県	福岡市中央区	84	16.2%
3	大分県	別府市	62	12.0%
4	熊本県	熊本市中央区	29	5.6%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	22	4.2%
6	福岡県	北九州市小倉北区	18	3.5%
7	熊本県	阿蘇市	9	1.7%
8	福岡県	福岡市早良区	8	1.5%
8	大分県	大分市	8	1.5%
8	長崎県	長崎市	8	1.5%
11	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	6	1.2%
12	長崎県	佐世保市	5	1.0%
12	福岡県	福岡市東区	5	1.0%
14	広島県	広島市中区	4	0.8%
14	大分県	日田市	4	0.8%
14	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	4	0.8%
17	鹿児島県	鹿児島市	3	0.6%
17	福岡県	北九州市門司区	3	0.6%
17	佐賀県	佐賀市	3	0.6%
-	その他	その他	44	8.5%

翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	234	24.8%
---	-------	-----	-------

由布市に宿泊

(945人)

由布市に宿泊した欧米豪の前日の宿泊先は、福岡市博多区が25.0%と最多であった。由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は、由布市宿泊者のうちの9.0%であった。また、由布市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が25.4%と最多であった。

次いで別府市に20.3%が滞在していた。大分県内の他市町村では、大分市、玖珠九重町、国東市、中津市、日田市、杵築市、豊後高田市などでの滞在が確認された。

### 由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	52	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	13	25.0%
2	熊本県	阿蘇郡南小国町	5	9.6%
2	大分県	別府市	5	9.6%
4	福岡県	福岡市中央区	4	7.7%
4	長崎県	長崎市	4	7.7%
6	広島県	広島市中区	3	5.8%
7	福岡県	福岡市早良区	2	3.8%
7	福岡県	福岡市東区	2	3.8%
8	大阪府	大阪市西区	1	1.9%
8	熊本県	阿蘇市	1	1.9%
8	岡山県	岡山市北区	1	1.9%
8	鹿児島県	鹿児島市	1	1.9%
8	香川県	香川郡直島町	1	1.9%
8	山口県	岩国市	1	1.9%
8	大阪府	大阪市中央区	1	1.9%
8	長崎県	雲仙市	1	1.9%
8	山口県	山口市	1	1.9%
8	東京都	港区	1	1.9%
8	大阪府	富田林市	1	1.9%
-	その他	その他	4	7.7%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	7	9.0%

### 由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	59	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	15	25.4%
2	大分県	別府市	12	20.3%
3	福岡県	福岡市中央区	4	6.8%
3	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	6.8%
4	大分県	大分市	3	5.1%
5	大分県	玖珠郡九重町	2	3.4%
5	福岡県	福岡市早良区	2	3.4%
5	長崎県	長崎市	2	3.4%
5	福岡県	福岡市東区	2	3.4%
9	大分県	国東市	1	1.7%
9	大阪府	富田林市	1	1.7%
9	大分県	中津市	1	1.7%
9	香川県	香川郡直島町	1	1.7%
9	大分県	日田市	1	1.7%
9	大分県	杵築市	1	1.7%
9	鹿児島県	鹿児島市	1	1.7%
9	広島県	広島市南区	1	1.7%
9	熊本県	阿蘇郡小国町	1	1.7%
9	福岡県	小郡市	1	1.7%
9	大分県	豊後高田市	1	1.7%
-	その他	その他	6	10.2%

# 由布市に宿泊

(78人)

由布市に宿泊した欧米豪の翌日の滞在先は、大分市が38.2%と最多であった。次いで、福岡市博多区に25.5%が滞在していた。大分県内では別府市に21.8%が滞在した他、日田市や国東市、杵築市にも滞在していた。由布市宿泊者が日本旅行の最終宿泊地として由布市を利用した割合は16.7%であった。翌日の宿泊地として、17.8%が福岡市中央区を利用した他、関西や東京都の市町村にも宿泊していた。

# 由布市に宿泊

(78人)

### 由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	55	100.0%
1	大分県	大分市	21	38.2%
2	福岡県	福岡市博多区	14	25.5%
3	大分県	別府市	12	21.8%
4	熊本県	阿蘇市	9	16.4%
5	福岡県	福岡市中央区	7	12.7%
5	大分県	日田市	7	12.7%
7	大分県	国東市	5	9.1%
7	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	5	9.1%
8	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	3	5.5%
9	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	3.6%
10	京都府	京都市中京区	1	1.8%
10	大分県	杵築市	1	1.8%
10	広島県	広島市南区	1	1.8%
10	東京都	新宿区	1	1.8%
10	福岡県	久留米市	1	1.8%
10	東京都	港区	1	1.8%
10	山口県	岩国市	1	1.8%
10	兵庫県	姫路市	1	1.8%
10	熊本県	菊池郡大津町	1	1.8%
10	京都府	京都市左京区	1	1.8%
-	その他	その他	13	23.6%

### 由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	45	100.0%
1	福岡県	福岡市中央区	8	17.8%
2	福岡県	福岡市博多区	6	13.3%
3	大分県	別府市	5	11.1%
4	東京都	港区	3	6.7%
5	大分県	大分市	2	4.4%
5	東京都	新宿区	2	4.4%
7	長崎県	長崎市	1	2.2%
7	京都府	京都市中京区	1	2.2%
7	福岡県	福岡市東区	1	2.2%
7	大分県	日田市	1	2.2%
7	高知県	高岡郡四万十町	1	2.2%
7	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	2.2%
7	福岡県	久留米市	1	2.2%
7	熊本県	玉名市	1	2.2%
7	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	2.2%
7	東京都	千代田区	1	2.2%
7	大阪府	大阪市東淀川区	1	2.2%
7	千葉県	成田市	1	2.2%
7	熊本県	阿蘇市	1	2.2%
-	その他	その他	7	15.6%

### 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	13	16.7%
---	-------	----	-------

日本旅行の初日に由布市で宿泊したアジア旅行者は、31.8%であった。由布市に宿泊したアジアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が41.4%と最多であった。大分県内の市町村では、由布市に11.1%が宿泊していた。

別府市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が37.7%、次いで別府市が20.9%であった。

### 由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	423	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	175	41.4%
2	福岡県	福岡市中央区	84	19.9%
3	大分県	別府市	47	11.1%
4	熊本県	熊本市中央区	21	5.0%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	12	2.8%
6	大分県	大分市	11	2.6%
7	福岡県	北九州市小倉北区	8	1.9%
8	熊本県	阿蘇市	7	1.7%
9	長崎県	長崎市	6	1.4%
9	宮崎県	宮崎市	6	1.4%
11	長崎県	佐世保市	4	0.9%
11	福岡県	福岡市早良区	4	0.9%
13	鹿児島県	鹿児島市	3	0.7%
13	福岡県	福岡市東区	3	0.7%
13	宮崎県	延岡市	3	0.7%
16	福岡県	柳川市	2	0.5%
16	福岡県	福岡市西区	2	0.5%
16	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	0.5%
19	大分県	日田市	1	0.2%
-	その他	その他	23	5.4%

### 由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	541	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	204	37.7%
2	大分県	別府市	113	20.9%
3	福岡県	福岡市中央区	70	12.9%
4	大分県	大分市	25	4.6%
5	熊本県	熊本市中央区	22	4.1%
6	福岡県	太宰府市	16	3.0%
7	熊本県	阿蘇郡南小国町	11	2.0%
7	大分県	玖珠郡九重町	11	2.0%
9	大分県	宇佐市	8	1.5%
9	福岡県	北九州市小倉北区	8	1.5%
9	熊本県	阿蘇市	8	1.5%
12	佐賀県	鳥栖市	7	1.3%
13	大分県	日田市	6	1.1%
14	大分県	竹田市	5	0.9%
15	宮崎県	宮崎市	4	0.7%
15	長崎県	長崎市	4	0.7%
17	福岡県	北九州市門司区	3	0.6%
17	長崎県	佐世保市	3	0.6%
17	福岡県	朝倉市	3	0.6%
17	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	3	0.6%
-	その他	その他	39	7.2%

# 由布市に宿泊

(827人)

### 前日宿泊がない場合

	人数	割合
— 初日宿泊	263	31.8%

由布市に宿泊したアジアの翌日の滞在先は、由布市が25.9%と最多であった。次いで、福岡市博多区に23.8%が滞在していた。大分県内では大分市に9.4%、宇佐市に6.9%が滞在した他、国東市や日田市、杵築市、玖珠郡九重町にも滞在していた。

また、別府市に宿泊した翌日の宿泊地として29.9%が福岡市博多区に宿泊していた。

# 由布市に宿泊

(827人)

### 由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	576	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	251	43.6%
2	大分県	別府市	108	18.8%
3	福岡県	福岡市中央区	80	13.9%
4	熊本県	阿蘇郡南小国町	33	5.7%
5	大分県	大分市	21	3.6%
6	熊本県	熊本市中央区	20	3.5%
7	大分県	玖珠郡九重町	18	3.1%
8	福岡県	北九州市小倉北区	14	2.4%
9	大分県	宇佐市	11	1.9%
10	福岡県	福岡市早良区	10	1.7%
11	福岡県	太宰府市	9	1.6%
11	熊本県	阿蘇市	9	1.6%
13	大分県	日田市	7	1.2%
14	福岡県	北九州市門司区	6	1.0%
15	大分県	国東市	5	0.9%
15	長崎県	長崎市	5	0.9%
15	佐賀県	鳥栖市	5	0.9%
15	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	5	0.9%
19	山口県	下関市	4	0.7%
19	福岡県	朝倉市	4	0.7%
-	その他	その他	40	6.9%

### 由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	454	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	176	38.8%
2	福岡県	福岡市中央区	76	16.7%
3	大分県	別府市	56	12.3%
4	熊本県	熊本市中央区	28	6.2%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	19	4.2%
6	福岡県	北九州市小倉北区	18	4.0%
7	福岡県	福岡市早良区	8	1.8%
8	熊本県	阿蘇市	7	1.5%
9	大分県	大分市	6	1.3%
10	長崎県	佐世保市	5	1.1%
10	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	5	1.1%
12	長崎県	長崎市	5	1.1%
13	福岡県	福岡市東区	4	0.9%
13	大分県	日田市	3	0.7%
13	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	3	0.7%
13	佐賀県	佐賀市	3	0.7%
13	福岡県	北九州市門司区	3	0.7%
18	鹿児島県	鹿児島市	2	0.4%
18	熊本県	菊池郡大津町	2	0.4%
-	その他	その他	26	5.7%

### 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	212	25.6%
---	-------	-----	-------

## 5. 前後宿泊分析 | 由布市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（イギリス）

由布市に宿泊したイギリスは、前日に阿蘇郡南小国町、福岡市東区、朝倉市に宿泊していた。九州地方内を周遊している中で、由布市に宿泊したと考えられた。また、由布市に宿泊する直前には、阿蘇郡南小国町のほか、福岡県小郡市や福岡市東区、宮崎県西臼杵郡高千穂町などに滞在していた。九州地方北部と南部それぞれから由布市に向かう周遊を行っていることが推察された。

### 由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	4	100.0%
1	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	50.0%
2	福岡県	福岡市東区	1	25.0%
2	福岡県	朝倉市	1	25.0%

### 由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	5	100.0%
1	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	25.0%
2	福岡県	小郡市	1	20.0%
2	福岡県	福岡市東区	1	20.0%
2	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	20.0%

由布市に宿泊

(8人)

## 5. 前後宿泊分析

### 由布市宿泊者の翌日はじめの滞在先および、翌日の宿泊地（イギリス）

由布市に宿泊したイギリスの翌日滞在先は、大分市が33.3%で最多であった。次いで、福岡市中央区、博多区、阿蘇郡南小国町、広島市南区にも16.7%がそれぞれ滞在していた。また、由布市宿泊者のうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は12.5%であった。

由布市に宿泊した翌日の宿泊地として、別府市、福岡市東区、福岡市中央区に33.3%が宿泊していた。

# 由布市に宿泊

(8人)

#### 由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	6	100.0%
1	大分県	別府市	2	33.3%
2	福岡県	福岡市中央区	1	16.7%
2	福岡県	福岡市博多区	1	16.7%
2	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	16.7%
2	広島県	広島市南区	1	16.7%

#### 由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	3	100.0%
1	福岡県	福岡市東区	1	33.3%
1	大分県	別府市	1	33.3%
1	福岡県	福岡市中央区	1	33.3%

#### 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	1	12.5%
---	-------	---	-------

## 5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（オーストラリア）

由布市宿泊者のオーストラリアのうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は14.3%であった。由布市に宿泊した前日の宿泊先は、福岡市博多区が35.7%で最多であった。長崎市や、阿蘇郡南小国町など九州地方の他市町村や、広島市中区や山口市に宿泊した旅行者も確認された。また由布市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が37.5%で最多であった。大分県内では、玖珠郡九重町、中津市、大分市、別府市に滞在していた。

### 由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	14	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	5	35.7%
2	長崎県	長崎市	2	14.3%
2	福岡県	福岡市中央区	2	14.3%
4	山口県	山口市	1	7.1%
4	長崎県	雲仙市	1	7.1%
4	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	7.1%
4	広島県	広島市中区	1	7.1%
4	福岡県	福岡市早良区	1	7.1%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
—	初日宿泊	3	14.3%

### 由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	16	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	6	37.5%
2	大分県	玖珠郡九重町	2	12.5%
2	福岡県	福岡市中央区	2	12.5%
4	大分県	中津市	1	6.3%
4	長崎県	長崎市	1	6.3%
4	熊本県	阿蘇市	1	6.3%
4	福岡県	福岡市早良区	1	6.3%
4	山口県	美祢市	1	6.3%
4	大分県	大分市	1	6.3%
4	熊本県	阿蘇郡小国町	1	6.3%
4	大分県	別府市	1	6.3%

由布市に宿泊

(21人)

由布市に宿泊したオーストラリアの翌日滞在先は、別府市が21.4%と最多であった。次いで、福岡市博多区、阿蘇市、福岡市中央区に14.3%が滞在していた。大分県内他市町村では、日田市、大分市、杵築市での滞在が確認された。また由布市宿泊者のオーストラリアのうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は23.8%であった。由布市に宿泊した翌日は、別府市と福岡市中央区に16.7%が宿泊していた。

# 由布市に宿泊

(21人)

### 由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	14	100.0%
1	大分県	別府市	3	21.4%
2	福岡県	福岡市博多区	2	14.3%
2	熊本県	阿蘇市	2	14.3%
2	福岡県	福岡市中央区	2	14.3%
5	京都府	京都市中京区	1	7.1%
5	大分県	日田市	1	7.1%
5	大分県	大分市	1	7.1%
5	大分県	杵築市	1	7.1%
5	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	1	7.1%
5	山口県	岩国市	1	7.1%
5	兵庫県	姫路市	1	7.1%

### 由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	12	100.0%
1	大分県	別府市	2	16.7%
1	福岡県	福岡市中央区	2	16.7%
3	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	8.3%
3	大阪府	大阪市生野区	1	8.3%
3	高知県	高岡郡四万十町	1	8.3%
3	京都府	京都市中京区	1	8.3%
3	大阪府	大阪市東淀川区	1	8.3%
3	東京都	千代田区	1	8.3%
3	福岡県	福岡市博多区	1	8.3%
3	広島県	東広島市	1	8.3%

### 翌日宿泊がない場合

	人数	割合
— 最終日宿泊	5	23.8%

由布市に宿泊した韓国のうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は46.9%確認された。由布市に宿泊した前日の宿泊先として、別府市に10.1%、日田市に0.5%が宿泊していた。由布市宿泊の直前の滞在先として、福岡市博多区が42.0%で最多であった。また、大分県内では別府市、大分市、日田市、竹田市、国東市、玖珠郡玖珠町、宇佐市などに滞在していた。

### 由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	189	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	80	42.3%
2	福岡県	福岡市中央区	52	27.5%
3	大分県	別府市	19	10.1%
4	福岡県	北九州市小倉北区	8	4.2%
5	熊本県	熊本市中央区	5	2.6%
6	福岡県	柳川市	2	1.1%
6	福岡県	福岡市早良区	2	1.1%
6	長崎県	長崎市	2	1.1%
6	福岡県	福岡市東区	2	1.1%
10	大分県	日田市	1	0.5%
10	宮崎県	延岡市	1	0.5%
10	長崎県	諫早市	1	0.5%
10	宮崎県	宮崎市	1	0.5%
10	福岡県	北九州市門司区	1	0.5%
10	長崎県	佐世保市	1	0.5%
10	熊本県	人吉市	1	0.5%
10	福岡県	福岡市西区	1	0.5%
10	福岡県	築上郡上毛町	1	0.5%
10	福岡県	八女市	1	0.5%
-	その他	その他	7	3.7%

### 由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	269	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	113	42.0%
2	大分県	別府市	57	21.2%
3	福岡県	福岡市中央区	43	16.0%
4	福岡県	太宰府市	14	5.2%
5	福岡県	北九州市小倉北区	7	2.6%
5	大分県	大分市	7	2.6%
7	熊本県	熊本市中央区	6	2.2%
8	大分県	日田市	4	1.5%
9	熊本県	阿蘇市	3	1.1%
9	福岡県	北九州市門司区	3	1.1%
9	大分県	竹田市	3	1.1%
12	熊本県	菊池郡菊陽町	2	0.7%
12	大分県	国東市	2	0.7%
12	福岡県	柳川市	2	0.7%
15	長崎県	長崎市	1	0.4%
15	福岡県	大牟田市	1	0.4%
15	大分県	玖珠郡玖珠町	1	0.4%
15	福岡県	福岡市西区	1	0.4%
15	佐賀県	佐賀市	1	0.4%
15	大分県	宇佐市	1	0.4%
-	その他	その他	11	4.1%

# 由布市に宿泊

(429人)

### 前日宿泊がない場合 人数 割合

—	初日宿泊	201	46.9%
---	------	-----	-------

由布市に宿泊した韓国の翌日滞在先は、福岡市博多区が46.5%と最多であった。大分県内の市町村では、別府市、大分市、国東市、宇佐市、玖珠郡九重町、日田市、竹田市に滞在していた。由布市宿泊の韓国のうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は38.0%であった。由布市に宿泊した翌日の宿泊地として、大分県内の市町村では別府市、大分市、日田市、玖珠郡九重町、国東市に宿泊していた。

# 由布市に宿泊

(429人)

### 由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	333	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	155	46.5%
2	福岡県	福岡市中央区	58	17.4%
3	大分県	別府市	54	16.2%
4	熊本県	阿蘇郡南小国町	12	3.6%
5	福岡県	福岡市早良区	9	2.7%
5	福岡県	太宰府市	9	2.7%
6	福岡県	北九州市小倉北区	8	2.4%
7	大分県	大分市	7	2.1%
8	大分県	国東市	4	1.2%
8	長崎県	長崎市	4	1.2%
10	大分県	宇佐市	3	0.9%
10	大分県	玖珠郡九重町	3	0.9%
10	佐賀県	佐賀市	3	0.9%
10	大分県	日田市	3	0.9%
10	福岡県	北九州市門司区	3	0.9%
15	山口県	下関市	2	0.6%
16	佐賀県	西松浦郡有田町	1	0.3%
16	福岡県	築上郡上毛町	1	0.3%
16	佐賀県	鳥栖市	1	0.3%
16	大分県	竹田市	1	0.3%
-	その他	その他	8	2.4%

### 由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	216	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	82	38.0%
2	福岡県	福岡市中央区	49	22.7%
3	大分県	別府市	29	13.4%
4	福岡県	北九州市小倉北区	13	6.0%
5	福岡県	福岡市早良区	7	3.2%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	5	2.3%
7	長崎県	佐世保市	4	1.9%
8	長崎県	長崎市	3	1.4%
9	大分県	大分市	2	0.9%
9	佐賀県	佐賀市	2	0.9%
9	福岡県	北九州市八幡西区	2	0.9%
9	大分県	日田市	2	0.9%
9	福岡県	福岡市東区	2	0.9%
9	熊本県	熊本市中央区	2	0.9%
15	大分県	玖珠郡九重町	1	0.5%
15	大分県	国東市	1	0.5%
15	福岡県	北九州市門司区	1	0.5%
15	福岡県	築上郡上毛町	1	0.5%
15	鹿児島県	鹿児島市	1	0.5%
-	その他	その他	7	3.7%

### 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	163	38.0%
---	-------	-----	-------

## 5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（香港）

由布市に宿泊した香港の前日の宿泊先は、福岡市博多区が48.4%と最多であった。由布市宿泊者の香港のうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は10.8%であった。大分県内の市町村では、別府市、大分市、速見郡日出町に宿泊していた。

由布市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が40.4%で最多であった。

また、大分県内では別府市、大分市、宇佐市、玖珠郡九重町、速見郡日出町、中津市に滞在していた。

### 由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	122	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	59	48.4%
2	大分県	別府市	15	12.3%
3	福岡県	福岡市中央区	14	11.5%
4	熊本県	熊本市中央区	10	8.2%
5	大分県	大分市	6	4.9%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	3.3%
7	熊本県	阿蘇市	3	2.5%
8	福岡県	福岡市早良区	2	1.6%
9	長崎県	佐世保市	1	0.8%
9	佐賀県	武雄市	1	0.8%
9	福岡県	北九州市八幡東区	1	0.8%
9	大分県	速見郡日出町	1	0.8%
9	佐賀県	鳥栖市	1	0.8%
9	熊本県	下益城郡美里町	1	0.8%
9	福岡県	福岡市西区	1	0.8%
9	宮崎県	宮崎市	1	0.8%
9	鹿児島県	鹿児島市	1	0.8%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
—	初日宿泊	20	10.8%

### 由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	136	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	55	40.4%
2	大分県	別府市	28	20.6%
3	福岡県	福岡市中央区	13	9.6%
4	熊本県	熊本市中央区	9	6.6%
5	大分県	大分市	7	5.1%
6	大分県	宇佐市	5	3.7%
7	大分県	玖珠郡九重町	4	2.9%
8	熊本県	阿蘇市	3	2.2%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	2.2%
9	佐賀県	鳥栖市	2	1.5%
10	福岡県	朝倉市	1	0.7%
10	鹿児島県	霧島市	1	0.7%
10	福岡県	福岡市西区	1	0.7%
10	大分県	速見郡日出町	1	0.7%
10	長崎県	佐世保市	1	0.7%
10	長崎県	長崎市	1	0.7%
10	大分県	中津市	1	0.7%
10	熊本県	天草市	1	0.7%
10	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	0.7%
10	福岡県	福岡市早良区	1	0.7%
-	その他	その他	4	2.9%

由布市に宿泊

(186人)

由布市に宿泊した香港の翌日滞在先は、福岡市博多区が36.2%と最多であった。大分県内の市町村では、大分市、玖珠郡玖珠町、大分市、宇佐市、日田市に滞在していた。由布市宿泊者の香港のうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は11.8%であった。由布市に宿泊した翌日の宿泊地として40.4%が福岡市博多区に宿泊していた。大分県内の他市町村では、別府市、大分市での宿泊が確認された。

# 由布市に宿泊

(186人)

### 由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在先者数	—	141	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	51	36.2%
2	大分県	別府市	26	18.4%
3	福岡県	福岡市中央区	13	9.2%
4	熊本県	熊本市中央区	10	7.1%
5	大分県	玖珠郡九重町	8	5.7%
6	大分県	大分市	7	5.0%
7	熊本県	阿蘇郡南小国町	6	4.3%
8	大分県	宇佐市	3	2.1%
8	福岡県	北九州市小倉北区	3	2.1%
8	大分県	日田市	2	1.4%
8	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	2	1.4%
8	佐賀県	鳥栖市	2	1.4%
8	福岡県	朝倉市	2	1.4%
8	山口県	下関市	2	1.4%
8	福岡県	福岡市西区	2	1.4%
8	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	1.4%
17	福岡県	北九州市八幡西区	1	0.7%
17	佐賀県	嬉野市	1	0.7%
17	福岡県	北九州市門司区	1	0.7%
17	宮崎県	宮崎市	1	0.7%
-	その他	その他	3	2.1%

### 由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	114	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	46	40.4%
2	福岡県	福岡市中央区	16	14.0%
2	熊本県	熊本市中央区	16	14.0%
4	大分県	別府市	13	11.4%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	2.6%
6	大分県	大分市	2	1.8%
6	熊本県	阿蘇市	2	1.8%
6	福岡県	福岡市東区	2	1.8%
6	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	2	1.8%
6	福岡県	北九州市小倉北区	2	1.8%
11	佐賀県	嬉野市	1	0.9%
11	福岡県	朝倉市	1	0.9%
11	福岡県	北九州市門司区	1	0.9%
11	佐賀県	佐賀市	1	0.9%
11	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	0.9%
11	熊本県	菊池郡大津町	1	0.9%
11	宮崎県	宮崎市	1	0.9%
11	福岡県	筑紫野市	1	0.9%
11	長崎県	長崎市	1	0.9%
-	その他	その他	1	0.9%

### 翌日宿泊がない場合

順位	人数	割合
—	最終日宿泊	22 11.8%

大分市宿泊者の国籍構成は、韓国が28.4%と約3割を占めていた。

欧米豪は、アメリカが2.5%と最多であり、上位10位内にアメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスが含まれた。

アジアは、上位3カ国の韓国、香港、台湾が大分市宿泊者の53.0%を占めた。

#### ▼大分市宿泊者の国籍内訳

順位	国籍	滞在者数	割合
1	韓国	82	28.4%
2	香港	45	15.6%
3	台湾	26	9.0%
4	タイ	22	7.6%
5	シンガポール	15	5.2%
6	アメリカ	15	5.2%
7	オーストラリア	10	3.5%
8	イギリス	9	3.1%
9	中国	8	2.8%
10	フランス	8	2.8%
11	マレーシア	7	2.4%
12	カナダ	7	2.4%
13	ベトナム	6	2.1%
14	フィリピン	4	1.4%
15	インドネシア	4	1.4%
16	ドイツ	4	1.4%
17	スペイン	2	0.7%
18	イタリア	1	0.3%
19	その他	14	4.8%
-	合計	289	100.0%

## 5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の宿泊日数（全数、欧米豪・アジア別）

大分県内に宿泊した欧米豪の37.5%は、2~5日大分市に宿泊しており、アジアよりも3.7ポイント高かった。

一方アジアでは、大分市に1日宿泊した旅行者が64.8%と最も多かった。

### ▼大分市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	欧米豪		アジア		全数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	32	57.1%	142	64.8%	183	63.3%
2~5日	21	37.5%	74	33.8%	100	34.6%
6~10日	3	5.4%	1	0.5%	4	1.4%
11日以上	0	0.0%	2	0.9%	2	0.7%
総数	56	100.0%	219	100.0%	289	100.0%

## 5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の宿泊日数（国籍別）

大分県内に宿泊したイギリスの66.7%が大分市に1日宿泊しており最多であった。2日以上10以下宿泊した旅行者も確認された。

オーストラリアは、70.0%が大分市に1日宿泊していた。

韓国は、大分市に1日宿泊した旅行者が70.7%で最多であり、2~5日宿泊した旅行者は28.0%であった。

香港は、大分市に1泊宿泊した旅行者が57.8%、次いで42.2%が2~5日大分市に宿泊していた。

### ▼大分市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	イギリス		オーストラリア		韓国		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	6	66.7%	7	70.0%	58	70.7%	26	57.8%
2~5日	2	22.2%	3	30.0%	23	28.0%	19	42.2%
6~10日	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11日以上	0	0.0%	0	0.0%	1	1.2%	0	0.0%
総数	9	100.0%	10	100.0%	82	100.0%	45	100.0%

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

全宿泊日数が15日以下の欧米豪は、全宿泊日数によって増加する傾向は見られず、平均宿泊日数は1日～4日であった。

アジアは、大分市での平均宿泊日数が2日以上となる場合は欧米豪と比較して少なかった。

#### ▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

欧米豪				アジア				全数			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	1	1	1.0	1	15	15	1.0	1	16	16	1.0
2	0	0	0.0	2	35	48	1.4	2	38	51	1.3
3	3	6	2.0	3	31	44	1.4	3	34	50	1.5
4	1	1	1.0	4	23	39	1.7	4	24	40	1.7
5	5	12	2.4	5	21	28	1.3	5	28	45	1.6
6	9	15	1.7	6	19	30	1.6	6	28	45	1.6
7	1	1	1.0	7	16	24	1.5	7	18	28	1.6
8	3	4	1.3	8	18	34	1.9	8	21	38	1.8
9	3	6	2.0	9	10	18	1.8	9	13	24	1.8
10	7	11	1.6	10	5	15	3.0	10	12	26	2.2
11	1	1	1.0	11	8	13	1.6	11	11	16	1.5
12	2	5	2.5	12	1	1	1.0	12	3	6	2.0
13	2	2	1.0	13	2	2	1.0	13	5	5	1.0
14	4	19	4.8	14	3	4	1.3	14	7	23	3.3
15	2	5	2.5	15	3	20	6.7	15	6	26	4.3

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は、全宿泊日数によらず、大分市に1日以上宿泊を行っていた。

アジアは、全宿泊日数によって平均宿泊日数が増加する傾向は見られなかった。

#### ▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪				アジア				全数	
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
16	3	8	2.7	16	1	1	1.0	16	5	10	2.0
17	1	1	1.0	17	1	2	2.0	17	2	3	1.5
18	0	0	0.0	18	1	13	13.0	18	3	18	6.0
19	2	3	1.5	19	2	2	1.0	19	4	5	1.3
20	1	1	1.0	20	0	0	0.0	20	2	5	2.5
21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	1	7	7.0	22	1	1	1.0	22	2	8	4.0
23	0	0	0.0	23	1	1	1.0	23	1	1	1.0
24	0	0	0.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0
25	1	1	1.0	25	0	0	0.0	25	1	1	1.0
26	1	4	4.0	26	1	1	1.0	26	2	5	2.5
27	1	1	1.0	27	0	0	0.0	27	1	1	1.0
28	0	0	0.0	28	1	2	2.0	28	1	2	2.0
29	1	1	1.0	29	0	0	0.0	29	1	1	1.0
30	0	0	0.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国籍別にまとめた。

旅程が15日以下の場合、イギリスの平均宿泊日数は1日となる場合が大半であった。

オーストラリアは、全宿泊日数が10日以上となった場合に、平均宿泊日数が2日となる旅行者が確認された。

韓国は、全宿泊日数が3日以下の旅行者が多く、対応する平均宿泊日数は1日であった。

香港は、全宿泊日数が1週間前後の旅行者が多く、平均宿泊日数は1日～2日であった。

#### ▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

全宿泊日数	イギリス		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	1	1	1.0
2	0	0	0.0
3	0	0	0.0
4	0	0	0.0
5	1	1	1.0
6	4	7	1.8
7	0	0	0.0
8	0	0	0.0
9	0	0	0.0
10	1	1	1.0
11	0	0	0.0
12	0	0	0.0
13	0	0	0.0
14	0	0	0.0
15	1	3	3.0

全宿泊日数	オーストラリア		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	0	0	0.0
2	0	0	0.0
3	1	2	2.0
4	1	1	1.0
5	0	0	0.0
6	1	1	1.0
7	0	0	0.0
8	0	0	0.0
9	1	1	1.0
10	2	5	2.5
11	0	0	0.0
12	0	0	0.0
13	1	1	1.0
14	0	0	0.0
15	1	2	2.0

全宿泊日数	韓国		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	12	12	1.0
2	27	34	1.3
3	16	25	1.6
4	7	16	2.3
5	7	11	1.6
6	1	3	3.0
7	2	3	1.5
8	1	1	1.0
9	2	4	2.0
10	0	0	0.0
11	4	8	2.0
12	0	0	0.0
13	0	0	0.0
14	0	0	0.0
15	0	0	0.0

全宿泊日数	香港		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	2	2	1.0
2	1	2	2.0
3	4	7	1.8
4	4	6	1.5
5	3	3	1.0
6	12	18	1.5
7	10	15	1.5
8	6	16	2.7
9	1	3	3.0
10	0	0	0.0
11	0	0	0.0
12	0	0	0.0
13	0	0	0.0
14	1	2	2.0
15	0	0	0.0

## 5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の平均宿泊日数（国籍別）

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国籍別にまとめた。

全宿泊日数が16日以上の旅程であったイギリス、オーストラリア、韓国、香港の由布市での宿泊は極めて少なかった。

### ▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				韓国				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
16	0	0	0.0	16	1	1	1.0	16	1	1	1.0	16	0	0	0.0
17	0	0	0.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0
18	0	0	0.0	18	0	0	0.0	18	1	13	13.0	18	0	0	0.0
19	0	0	0.0	19	0	0	0.0	19	0	0	0.0	19	1	1	1.0
20	0	0	0.0	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0
21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	1	7	7.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0
23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	1	1	1.0	23	0	0	0.0
24	0	0	0.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0
25	0	0	0.0	25	1	1	1.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0
26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0
27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	0	0	0.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0
29	0	0	0.0	29	0	0	0.0	29	0	0	0.0	29	0	0	0.0
30	0	0	0.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0

大分市宿泊者のうち、日本旅行の初日に大分市に宿泊した旅行者は34.6%と1/3以上を占めた。

また、大分市に宿泊する前日の宿泊先として、大分県内の他市町村では、別府市、由布市、臼杵市、豊後大野市に宿泊していた。

また、大分市に宿泊する直前には、別府市に36.1%、次いで由布市に24.3%が滞在していた。

大分県内他市町村では、速見郡日出町、国東市、臼杵市、宇佐市、竹田市、中津市に滞在していた。

### 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	99	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	17	17.2%
2	大分県	別府市	9	9.1%
3	大分県	由布市	8	8.1%
3	福岡県	福岡市中央区	8	8.1%
5	熊本県	熊本市中央区	7	7.1%
6	福岡県	北九州市小倉北区	5	5.1%
7	宮崎県	宮崎市	4	4.0%
8	熊本県	阿蘇市	3	3.0%
8	大阪府	大阪市中央区	3	3.0%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	3.0%
9	佐賀県	鳥栖市	2	2.0%
9	福岡県	北九州市門司区	2	2.0%
9	大分県	臼杵市	2	2.0%
9	大分県	豊後大野市	2	2.0%
9	佐賀県	嬉野市	2	2.0%
14	宮崎県	延岡市	1	1.0%
14	愛媛県	今治市	1	1.0%
14	北海道	札幌市中央区	1	1.0%
14	兵庫県	姫路市	1	1.0%
-	その他	その他	24	24.2%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	100	34.6%

### 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	169	100.0%
1	大分県	別府市	61	36.1%
2	大分県	由布市	41	24.3%
3	福岡県	福岡市博多区	18	10.7%
4	熊本県	阿蘇市	14	8.3%
5	大分県	速見郡日出町	7	4.1%
6	熊本県	熊本市中央区	6	3.6%
6	大分県	国東市	6	3.6%
6	福岡県	北九州市小倉北区	6	3.6%
6	大分県	臼杵市	6	3.6%
10	福岡県	福岡市中央区	4	2.4%
10	宮崎県	宮崎市	4	2.4%
10	大分県	宇佐市	4	2.4%
13	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	3	1.8%
13	熊本県	阿蘇郡小国町	3	1.8%
13	大分県	竹田市	3	1.8%
13	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	3	1.8%
13	山口県	下関市	3	1.8%
18	佐賀県	鳥栖市	2	1.2%
18	大分県	中津市	2	1.2%
18	東京都	渋谷区	2	1.2%
-	その他	その他	29	17.2%

# 大分市に宿泊

(289人)

大分市に宿泊した翌日の滞在先は、別府市が27.5%と最多であり、次いで由布市に18.7%が滞在していた。大分市内に宿泊する目的として、別府市や由布市に翌日向かうための拠点としての利用が考えられた。また大分市宿泊者のうち、大分市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は33.2%で最多であった。大分市に宿泊した翌日、別府市に9.8%、由布市に8.9%が宿泊していた。

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	182	100.0%
1	大分県	別府市	50	27.5%
2	大分県	由布市	34	18.7%
3	福岡県	福岡市博多区	28	15.4%
4	大分県	国東市	17	9.3%
5	福岡県	福岡市中央区	12	6.6%
6	福岡県	北九州市小倉北区	11	6.0%
7	熊本県	阿蘇市	9	4.9%
8	大分県	速見郡日出町	8	4.4%
9	大分県	宇佐市	7	3.8%
10	熊本県	熊本市中央区	5	2.7%
10	大分県	玖珠郡九重町	5	2.7%
10	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	5	2.7%
13	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	4	2.2%
14	大分県	臼杵市	3	1.6%
14	宮崎県	延岡市	3	1.6%
14	長崎県	長崎市	3	1.6%
17	広島県	広島市中区	2	1.1%
17	大分県	竹田市	2	1.1%
17	熊本県	阿蘇郡小国町	2	1.1%
17	東京都	大田区	2	1.1%
-	その他	その他	30	16.5%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	112	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	24	21.4%
2	福岡県	福岡市中央区	12	10.7%
3	大分県	由布市	11	9.8%
4	大分県	別府市	10	8.9%
5	熊本県	熊本市中央区	6	5.4%
6	熊本県	阿蘇市	4	3.6%
6	長崎県	長崎市	4	3.6%
6	福岡県	北九州市小倉北区	4	3.6%
9	愛媛県	松山市	3	2.7%
9	大阪府	大阪市中央区	3	2.7%
9	広島県	広島市中区	3	2.7%
12	大分県	竹田市	2	1.8%
12	千葉県	成田市	2	1.8%
12	宮崎県	延岡市	2	1.8%
12	大阪府	大阪市淀川区	2	1.8%
16	広島県	広島市西区	1	0.9%
16	大分県	日田市	1	0.9%
16	宮崎県	宮崎市	1	0.9%
16	東京都	中央区	1	0.9%
-	その他	その他	22	19.6%

翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	96	33.2%
---	-------	----	-------

大分市に宿泊

(289人)

大分市に宿泊した欧米豪のうち、大分市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は、23.2%であった。大分県内では、別府市に9.5%、由布市に9.5%が宿泊していた。また関東地方や関西地方での宿泊も確認された。大分市に宿泊する直前の滞在先として、由布市と別府市が25.0%で最多であった。

## 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	21	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	3	14.3%
2	大分県	別府市	2	9.5%
2	大阪府	大阪市中央区	2	9.5%
2	大分県	由布市	2	9.5%
2	福岡県	北九州市小倉北区	2	9.5%
2	大分県	豊後大野市	2	9.5%
7	宮崎県	宮崎市	1	4.8%
7	神奈川県	横浜市港北区	1	4.8%
7	東京都	文京区	1	4.8%
7	熊本県	熊本市中央区	1	4.8%
7	東京都	渋谷区	1	4.8%
7	広島県	東広島市	1	4.8%
7	愛知県	名古屋市東区	1	4.8%
7	大阪府	吹田市	1	4.8%
7	千葉県	成田市	1	4.8%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	13	23.2%

## 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	28	100.0%
1	大分県	由布市	7	25.0%
1	大分県	別府市	7	25.0%
3	熊本県	阿蘇市	3	10.7%
4	福岡県	福岡市博多区	2	7.1%
4	大分県	竹田市	2	7.1%
4	東京都	渋谷区	2	7.1%
7	福岡県	北九州市小倉北区	1	3.6%
7	東京都	中央区	1	3.6%
7	山口県	下関市	1	3.6%
7	大分県	日田市	1	3.6%
7	熊本県	熊本市中央区	1	3.6%
7	千葉県	成田市	1	3.6%
7	大阪府	吹田市	1	3.6%
7	大阪府	大阪市中央区	1	3.6%
7	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	1	3.6%
7	宮崎県	宮崎市	1	3.6%
7	大分県	杵築市	1	3.6%
7	愛知県	名古屋市東区	1	3.6%

大分市に宿泊

(56人)

大分市に宿泊した欧米豪の翌日の滞在先は、国東市が37.1%と最多であった。次いで、別府市に37.1%が滞在していたほか、由布市、玖珠郡九重町、臼杵市、竹田市にも滞在していた。大分市宿泊者が日本旅行の最終宿泊地として大分市を利用した割合は、19.6%であった。

大分市に宿泊した翌日の宿泊地として、大分県内市町村では別府市、竹田市、日田市に宿泊していた。また、関東地方や関西地方の市町村への宿泊も確認された。

# 大分市に宿泊

(56人)

## 大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	35	100.0%
1	大分県	国東市	13	37.1%
2	大分県	別府市	9	25.7%
3	熊本県	阿蘇市	8	22.9%
4	大分県	由布市	7	20.0%
5	福岡県	福岡市博多区	4	11.4%
5	熊本県	熊本市中央区	4	11.4%
5	大分県	玖珠郡九重町	4	11.4%
8	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	3	8.6%
9	大分県	臼杵市	2	5.7%
9	宮崎県	延岡市	2	5.7%
10	広島県	広島市南区	1	2.9%
10	東京都	港区	1	2.9%
10	大阪府	大阪市中央区	1	2.9%
10	静岡県	湖西市	1	2.9%
10	東京都	文京区	1	2.9%
10	愛媛県	八幡浜市	1	2.9%
10	山口県	周南市	1	2.9%
10	福岡県	北九州市八幡東区	1	2.9%
10	東京都	大田区	1	2.9%
10	大分県	竹田市	1	2.9%
-	その他	その他	3	8.6%

## 大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	27	100.0%
1	大阪府	大阪市中央区	2	7.4%
1	大分県	別府市	2	7.4%
1	愛媛県	松山市	2	7.4%
1	福岡県	福岡市中央区	2	7.4%
1	大分県	竹田市	2	7.4%
1	広島県	広島市中区	2	7.4%
1	福岡県	福岡市博多区	2	7.4%
8	大分県	日田市	1	3.7%
8	東京都	世田谷区	1	3.7%
8	東京都	大田区	1	3.7%
8	静岡県	湖西市	1	3.7%
8	宮崎県	宮崎市	1	3.7%
8	山口県	周南市	1	3.7%
8	熊本県	熊本市中央区	1	3.7%
8	東京都	港区	1	3.7%
8	広島県	広島市南区	1	3.7%
8	千葉県	成田市	1	3.7%
8	東京都	中央区	1	3.7%
8	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	3.7%
-	その他	その他	1	3.7%

## 翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	11	19.6%
---	-------	----	-------

日本旅行の初日に大分市で宿泊したアジア旅行者は、38.8%であった。大分市に宿泊したアジアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が41.4%と最多であった。大分県内の市町村では、別府市に10.1%、由布市に8.7%宿泊していたほか、臼杵市や玖珠郡九重町にも宿泊していた。

大分市に宿泊する直前の滞在先として、別府市が40.3%、次いで由布市が26.4%であった。大分県内他市町村では、速見郡日出町、臼杵市、国東市、宇佐市、中津市、玖珠郡九重町にも滞在していた。

### 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	69	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	14	20.3%
2	大分県	別府市	7	10.1%
3	福岡県	福岡市中央区	6	8.7%
3	大分県	由布市	6	8.7%
5	熊本県	熊本市中央区	5	7.2%
6	宮崎県	宮崎市	3	4.3%
6	熊本県	阿蘇市	3	4.3%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	4.3%
9	福岡県	北九州市小倉北区	2	2.9%
9	大分県	臼杵市	2	2.9%
9	佐賀県	嬉野市	2	2.9%
9	佐賀県	鳥栖市	2	2.9%
9	福岡県	北九州市門司区	2	2.9%
14	北海道	札幌市中央区	1	1.4%
14	愛媛県	今治市	1	1.4%
14	福岡県	福岡市城南区	1	1.4%
14	宮崎県	都城市	1	1.4%
14	大分県	玖珠郡九重町	1	1.4%
14	愛知県	常滑市	1	1.4%
-	その他	その他	11	15.9%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	85	38.8%

### 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	129	100.0%
1	大分県	別府市	52	40.3%
2	大分県	由布市	34	26.4%
3	福岡県	福岡市博多区	14	10.9%
4	熊本県	阿蘇市	11	8.5%
5	大分県	速見郡日出町	7	5.4%
6	大分県	臼杵市	6	4.7%
6	大分県	国東市	6	4.7%
8	熊本県	熊本市中央区	4	3.1%
8	福岡県	北九州市小倉北区	4	3.1%
8	大分県	宇佐市	4	3.1%
11	福岡県	福岡市中央区	3	2.3%
11	熊本県	阿蘇郡小国町	3	2.3%
13	大分県	中津市	2	1.6%
13	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	2	1.6%
13	宮崎県	宮崎市	2	1.6%
13	山口県	下関市	2	1.6%
13	佐賀県	鳥栖市	2	1.6%
13	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	1.6%
13	大分県	玖珠郡九重町	2	1.6%
20	佐賀県	伊万里市	1	0.8%
-	その他	その他	15	11.6%

# 大分市に宿泊

(219人)

大分市に宿泊したアジアの翌日の滞在先は、別府市が28.3%と最多であった。次いで、由布市に18.1%が滞在しており、大分県内他市町村では国東市、速見郡日出町、宇佐市、玖珠郡九重町、臼杵市、竹田市、豊後大野市に滞在していた。また、大分市宿泊者のアジアのうち36.5%が、日本旅行の最終宿泊地として大分市に宿泊していた。大分市に宿泊した翌日の宿泊先として、大分県内他市町村では、由布市、別府市に宿泊していた。

大分市に宿泊  
(219人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	138	100.0%
1	大分県	別府市	39	28.3%
2	大分県	由布市	25	18.1%
3	福岡県	福岡市博多区	23	16.7%
4	大分県	国東市	13	9.4%
5	福岡県	福岡市中央区	12	8.7%
6	福岡県	北九州市小倉北区	11	8.0%
7	大分県	速見郡日出町	8	5.8%
7	熊本県	阿蘇市	8	5.8%
9	大分県	宇佐市	7	5.1%
10	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	5	3.6%
11	大分県	玖珠郡九重町	4	2.9%
11	熊本県	熊本市中央区	4	2.9%
13	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	3	2.2%
13	長崎県	長崎市	3	2.2%
15	大分県	臼杵市	2	1.4%
15	熊本県	阿蘇郡小国町	2	1.4%
17	大分県	竹田市	1	0.7%
17	大分県	豊後大野市	1	0.7%
17	東京都	大田区	1	0.7%
17	宮崎県	日向市	1	0.7%
-	その他	その他	16	11.6%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	78	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	23	29.5%
2	大分県	由布市	11	14.1%
3	福岡県	福岡市中央区	9	11.5%
4	大分県	別府市	7	9.0%
5	熊本県	熊本市中央区	5	6.4%
6	福岡県	北九州市小倉北区	4	5.1%
6	長崎県	長崎市	4	5.1%
6	熊本県	阿蘇市	4	5.1%
9	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	1.3%
9	東京都	渋谷区	1	1.3%
9	佐賀県	鳥栖市	1	1.3%
9	大阪府	大阪市北区	1	1.3%
9	宮崎県	西都市	1	1.3%
9	大阪府	大阪市東淀川区	1	1.3%
9	愛媛県	松山市	1	1.3%
9	福岡県	京都郡苅田町	1	1.3%
9	宮崎県	延岡市	1	1.3%
9	福岡県	粕屋郡宇美町	1	1.3%
9	熊本県	人吉市	1	1.3%
-	その他	その他	7	9.0%

翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	80	36.5%
---	-------	----	-------

## 5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（イギリス）

大分市に宿泊したイギリスは、前日に名古屋市東区、東広島市に宿泊していた。

大分市宿泊の直前の滞在先として、名古屋市東区と下関市が確認されたことから、

中部地方、中国地方から周遊してきた中で、大分市に宿泊した旅行者がいたことが考えられた。

### 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	2	100.0%
1	愛知県	名古屋市東区	1	50.0%
1	広島県	東広島市	1	50.0%
1	初日宿泊	初日宿泊	2	22.2%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
—	初日宿泊	2	22.2%

### 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	2	100.0%
1	愛知県	名古屋市東区	1	50.0%
1	山口県	下関市	1	50.0%

大分市に宿泊

(9人)

大分市に宿泊したイギリスの翌日の宿泊先として、福岡市博多区、熊本市中央区、湖西市、玖珠郡九重町、別府市に滞在していた。また、大分市宿泊者のうち、大分市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は55.6%であった。大分市に宿泊した翌日の宿泊地として、別府市、熊本市中央区、湖西市が確認された。

# 大分市に宿泊 (9人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	5	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	1	20.0%
1	熊本県	熊本市中央区	1	20.0%
1	静岡県	湖西市	1	20.0%
1	大分県	玖珠郡九重町	1	20.0%
1	大分県	別府市	1	20.0%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	3	100.0%
1	熊本県	熊本市中央区	1	33.3%
1	大分県	別府市	1	33.3%
3	静岡県	湖西市	1	11.1%

順位	翌日宿泊がない場合	人数	割合
—	最終日宿泊	5	55.6%

## 5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（オーストラリア）

大分市宿泊者のオーストラリアのうち、大分市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は30.0%であった。

大分市に宿泊した前日の宿泊先は、北九州市小倉北区、大阪府中央区であった。

また大分市に宿泊する直前の滞在先として、北九州市小倉北区、杵築市、別府市が確認された。

関西方面から大分県へと周遊し、大分市に宿泊した旅行者であったと考えられる。

### 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	3	100.0%
1	福岡県	北九州市小倉北区	2	66.7%
2	大阪府	大阪府中央区	1	33.3%

### 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	3	100.0%
1	福岡県	北九州市小倉北区	1	33.3%
1	大分県	杵築市	1	33.3%
1	大分県	別府市	1	33.3%

### 前日宿泊がない場合

順位	人数	割合
1	初日宿泊	30.0%

大分市に宿泊

(10人)

大分市に宿泊したオーストラリアの翌日滞在先は、別府市が33.3%と最多であった。由布市、広島市中区、大田区、福岡市博多区での滞在も確認された。大分市に宿泊した翌日は、広島市中区、福岡市中央区、太田氏、竹田市での宿泊が確認された。大分市宿泊後に本州へ移動した旅行者と、大分県内を周遊した旅行者が含まれていると考えられる。

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	6	100.0%
1	大分県	別府市	2	33.3%
2	広島県	広島市中区	1	16.7%
2	東京都	大田区	1	16.7%
2	大分県	由布市	1	16.7%
2	福岡県	福岡市博多区	1	16.7%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	4	100.0%
1	広島県	広島市中区	2	50.0%
2	福岡県	福岡市中央区	1	25.0%
2	東京都	大田区	1	25.0%
2	大分県	竹田市	1	25.0%

大分市に宿泊

(10人)

大分市に宿泊した韓国のうち、大分市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は53.7%確認された。大分市に宿泊した前日の宿泊先として、別府市に14.3%、由布市に9.5%が宿泊していたほか日田市、臼杵市、玖珠郡九重町での宿泊も確認された。

また、大分市宿泊直前の滞在先として、別府市が46.5%と最多であり、由布市は18.6%、国東市は11.6%であった。

大分県内他市町村では、佐伯市、宇佐市、臼杵市、速見郡日出町、杵築市、玖珠郡九重町に滞在していた。

### 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	21	100.0%
1	大分県	別府市	3	14.3%
2	大分県	由布市	2	9.5%
2	福岡県	福岡市中央区	2	9.5%
2	佐賀県	嬉野市	2	9.5%
5	大阪府	大阪市中央区	1	4.8%
5	福岡県	北九州市小倉北区	1	4.8%
5	山口県	下関市	1	4.8%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	4.8%
5	福岡県	福岡市東区	1	4.8%
5	大分県	日田市	1	4.8%
5	佐賀県	伊万里市	1	4.8%
5	北海道	札幌市中央区	1	4.8%
5	大分県	臼杵市	1	4.8%
5	大分県	玖珠郡九重町	1	4.8%
5	愛知県	常滑市	1	4.8%
5	宮崎県	宮崎市	1	4.8%
5	福岡県	福岡市博多区	1	4.8%
5	福岡県	北九州市門司区	1	4.8%
5	福岡県	福岡市城南区	1	4.8%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	44	53.7%

### 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	43	100.0%
1	大分県	別府市	20	46.5%
2	大分県	由布市	8	18.6%
3	大分県	国東市	5	11.6%
4	福岡県	福岡市中央区	2	4.7%
4	山口県	下関市	2	4.7%
6	宮崎県	宮崎市	1	2.3%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	2.3%
6	大分県	佐伯市	1	2.3%
6	大分県	宇佐市	1	2.3%
6	佐賀県	伊万里市	1	2.3%
6	愛知県	常滑市	1	2.3%
6	熊本県	阿蘇郡小国町	1	2.3%
6	大分県	臼杵市	1	2.3%
6	大分県	速見郡日出町	1	2.3%
6	大分県	杵築市	1	2.3%
6	福岡県	福岡市博多区	1	2.3%
6	大分県	玖珠郡九重町	1	2.3%
6	福岡県	福岡市東区	1	2.3%
6	北海道	千歳市	1	2.3%
6	福岡県	太宰府市	1	2.3%
-	その他	その他	2	4.7%

# 大分市に宿泊

(82人)

大分市に宿泊した韓国の翌日滞在先は、国東市が27.5%と最多であった。大分県内の市町村では、別府市、由布市、宇佐市、速見郡日出町、佐伯市に滞在していた。大分市宿泊の韓国のうち、大分市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は65.9%であった。翌日の宿泊地として、福岡市博多区が25.0%で最多であり、次いで阿蘇市に16.7%が宿泊していた。大分県内市町村では別府市への宿泊が確認された。

# 大分市に宿泊

(82人)

### 大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	40	100.0%
1	大分県	国東市	11	27.5%
2	大分県	別府市	10	25.0%
3	福岡県	北九州市小倉北区	6	15.0%
4	福岡県	福岡市中央区	5	12.5%
5	福岡県	福岡市博多区	4	10.0%
6	大分県	由布市	3	7.5%
7	大分県	宇佐市	2	5.0%
8	大分県	速見郡日出町	1	2.5%
8	熊本県	阿蘇市	1	2.5%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	2.5%
8	福岡県	太宰府市	1	2.5%
8	長崎県	長崎市	1	2.5%
8	熊本県	阿蘇郡小国町	1	2.5%
8	大分県	佐伯市	1	2.5%
8	千葉県	浦安市	1	2.5%
8	福岡県	福岡市早良区	1	2.5%
8	岡山県	岡山市北区	1	2.5%
8	福岡県	朝倉市	1	2.5%

### 大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	12	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	3	25.0%
2	熊本県	阿蘇市	2	16.7%
3	福岡県	京都郡苅田町	1	8.3%
3	大阪府	大阪市北区	1	8.3%
3	福岡県	北九州市小倉北区	1	8.3%
3	長崎県	長崎市	1	8.3%
3	大阪府	大阪市中央区	1	8.3%
3	大分県	別府市	1	8.3%
3	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	8.3%
3	静岡県	熱海市	1	8.3%
3	長崎県	佐世保市	1	8.3%
3	福岡県	福岡市中央区	1	8.3%
3	福岡県	朝倉市	1	8.3%

順位	翌日宿泊がない場合	人数	割合
—	最終日宿泊	54	65.9%

## 5. 前後宿泊分析

大分市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（香港）

大分市に宿泊した香港の前日の宿泊先は、福岡市博多区が33.3%と最多であった。大分市宿泊者の香港のうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は31/1%であった。大分県内の市町村では、由布市、別府市に宿泊していた。大分市に宿泊する直前の滞在先として、別府市が51.9%で最多であった。大分県内他市町村では、由布市、速見郡日出町、宇佐市、竹田市、臼杵市に滞在していた。

### 大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊者数	—	15	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	5	33.3%
2	大分県	由布市	2	13.3%
2	熊本県	熊本市中央区	2	13.3%
4	熊本県	阿蘇市	1	6.7%
4	福岡県	福岡市中央区	1	6.7%
4	大分県	別府市	1	6.7%
4	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	6.7%
4	宮崎県	宮崎市	1	6.7%
4	佐賀県	鳥栖市	1	6.7%

前日宿泊がない場合	人数	割合
— 初日宿泊	14	31.1%

### 大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	27	100.0%
1	大分県	別府市	14	51.9%
2	大分県	由布市	6	22.2%
3	福岡県	福岡市博多区	5	18.5%
4	熊本県	阿蘇市	4	14.8%
4	大分県	速見郡日出町	4	14.8%
6	大分県	宇佐市	2	7.4%
7	佐賀県	鳥栖市	1	3.7%
7	大分県	竹田市	1	3.7%
7	熊本県	熊本市中央区	1	3.7%
7	宮崎県	宮崎市	1	3.7%
7	熊本県	阿蘇郡小国町	1	3.7%
7	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	3.7%
7	大分県	臼杵市	1	3.7%
7	福岡県	福岡市中央区	1	3.7%
7	福岡県	北九州市小倉北区	1	3.7%

大分市に宿泊

(45人)

大分市に宿泊した香港の翌日滞在先は、別府水が34.3%で最多であった。大分県内の市町村では、由布市、速見郡日出町、宇佐市、玖珠郡九重町に滞在していた。大分市宿泊者の香港のうち、大分市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は17.8%であった。大分市に宿泊した翌日の宿泊地として31.8%が福岡市博多区に宿泊していた。大分県内の他市町村では、由布市、別府市での宿泊が確認された。

## 大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	35	100.0%
1	大分県	別府市	12	34.3%
2	福岡県	福岡市博多区	8	22.9%
3	大分県	由布市	6	17.1%
4	大分県	速見郡日出町	5	14.3%
5	熊本県	阿蘇市	3	8.6%
5	大分県	宇佐市	3	8.6%
7	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	5.7%
7	大分県	玖珠郡九重町	2	5.7%
7	福岡県	北九州市小倉北区	2	5.7%
7	福岡県	福岡市中央区	2	5.7%
7	熊本県	熊本市中央区	2	5.7%
12	佐賀県	鳥栖市	1	2.9%
12	熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	1	2.9%
12	鹿児島県	鹿児島市	1	2.9%
12	宮崎県	西都市	1	2.9%
12	福岡県	福岡市西区	1	2.9%

## 大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日宿泊者数	—	22	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	7	31.8%
2	大分県	由布市	6	27.3%
3	大分県	別府市	3	13.6%
4	熊本県	熊本市中央区	2	9.1%
4	福岡県	福岡市中央区	2	9.1%
6	福岡県	北九州市小倉北区	1	4.5%
6	佐賀県	鳥栖市	1	4.5%
6	鹿児島県	鹿児島市	1	4.5%
6	宮崎県	西都市	1	4.5%

順位	翌日宿泊がない場合	人数	割合
—	最終日宿泊	8	17.8%

大分市に宿泊

(45人)

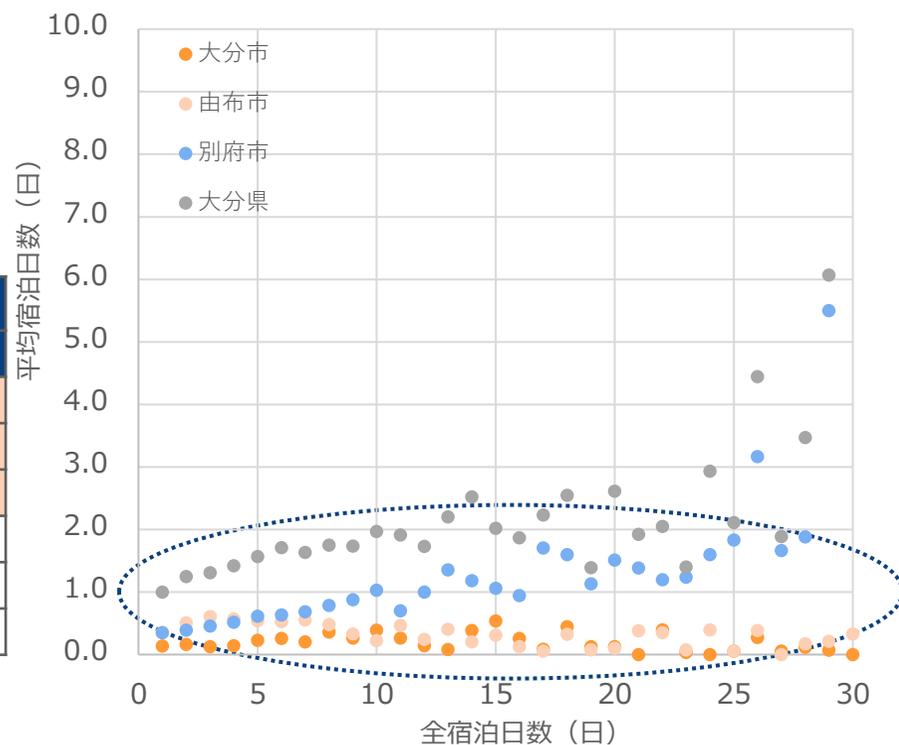


日本旅行全体の宿泊日数が増えても大分県内の宿泊は1～2日程度に留まる。  
由布市と大分市の宿泊日数は、日本旅行の全宿泊日数に関わらず1日未満であった。

▼全宿泊日数に対する平均宿泊日数（全数）

宿泊日数	宿泊者数	延べ宿泊日数				平均宿泊日数			
		大分市	由布市	別府市	大分県	大分市	由布市	別府市	大分県
1～5日	1,284	202	701	604	1,710	0.2	0.5	0.5	1.3
6～10日	568	161	262	433	986	0.3	0.5	0.8	1.7
11～15日	267	76	89	284	562	0.3	0.3	1.1	2.1
16～20日	189	41	27	260	404	0.2	0.1	1.4	2.1
21～25日	104	10	26	148	208	0.1	0.3	1.4	2.0
26～30日	70	9	14	228	291	0.1	0.2	3.3	4.2

▼市町村別の平均宿泊日数（全数）



※サンプル数の少ない場合は、（宿泊者数が5人以下）図外とする

欧米豪が大分県内に宿泊する平均日数は2日程度であり、日本旅行の全宿泊日数の増加によらずほぼ一定であった。

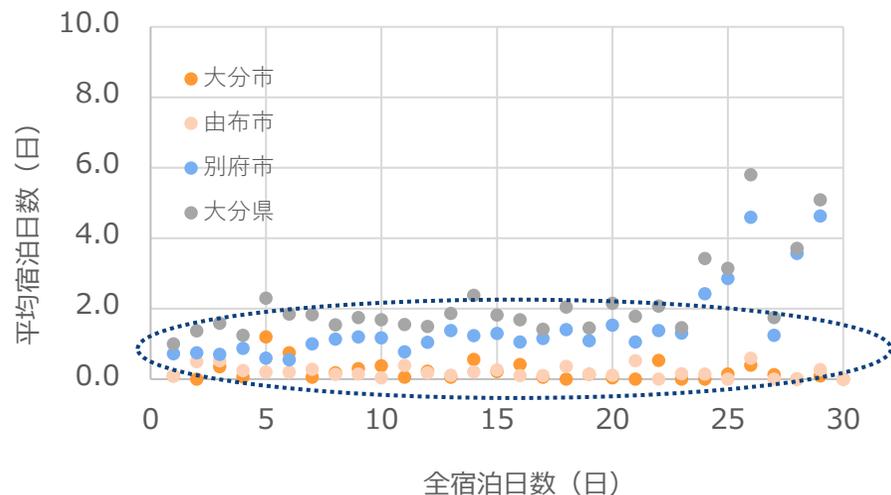
欧米豪の大分県内宿泊者の70.7%は別府市に宿泊していることから、大分県の傾向も別府市の影響が大きく反映されている。

アジアが、大分県内に宿泊する平均日数は1～2日程度であり、日本旅行の全宿泊日数の増加によらずほぼ一定であった。

▼全宿泊日数に対する平均宿泊日数（欧米豪、アジア）

宿泊日数	宿泊者数	欧米豪								宿泊者数	アジア							
		延べ宿泊日数				平均宿泊日数					延べ宿泊日数				平均宿泊日数			
		大分市	由布市	別府市	大分県	大分市	由布市	別府市	大分県		大分市	由布市	別府市	大分県	大分市	由布市	別府市	大分県
1～5日	62	20	20	46	92	0.3	0.3	0.7	1.5	1,167	174	652	525	1,545	0.1	0.6	0.4	1.3
6～10日	109	37	16	112	188	0.3	0.1	1.0	1.7	437	121	243	301	754	0.3	0.6	0.7	1.7
11～15日	134	32	28	160	253	0.2	0.2	1.2	1.9	91	40	55	80	226	0.4	0.6	0.9	2.5
16～20日	108	13	18	137	192	0.1	0.2	1.3	1.8	26	18	5	57	114	0.7	0.2	2.2	4.4
21～25日	59	8	13	92	126	0.1	0.2	1.6	2.1	13	2	3	17	22	0.2	0.2	1.3	1.7
26～30日	37	6	9	158	180	0.2	0.2	4.3	4.9	13	3	3	45	61	0.2	0.2	3.5	4.7

▼市町村別の平均宿泊日数（欧米豪）



▼市町村別の平均宿泊日数（アジア） ※サンプル数の少ない場合は、（宿泊者数が5人以下）図外とする

